

五十年記念別冊

住友軽金属技報

総目次

自 第1巻（昭和35年1月）
至 第50巻（平成21年12月）

住友軽金属工業株式会社

利用者へのてびき

住友軽金属技報第1巻1号（1960年1月発行）から同第50巻1号（2009年12月発行）までに掲載された論文，技術資料，新製品紹介，発明と考案のすべてを下記要領にしたがって分類，集録した。

1. 要領：内容により，金属及びその合金に大別し，さらに項目別に分類した。文献番号を論文（P）と技術資料（R），新製品紹介（N），特集記事に分けて番号をつけ，題目，著者名及び掲載された巻（年），並びに巻におけるページを記載した。

なお，分類に際し，内容が上記分類項目の2項目以上に該当するときは，該当する2項目以上の各項目に分類し，重複を避けなかった。

2. 別刷の照会：各論文及び技術資料には，それぞれ限定された部数ではあるが別刷が用意されているので，別刷を必要とされる方は文献 No. により下記あてご照会ください。

〒455-8670 名古屋市港区千年三丁目1番12号

住友軽金属工業株式会社

研究開発センター 研究開発業務室

目 次

卷 頭 記 念 寄 稿

第1部 軽 合 金 編

1. 製 錬	(92)
2. 鍛 造	(92)
3. 加 工	(95)
4. 材 料 試 験	(103)
5. 分 析	(109)
6. 接 合	(110)
7. 表 面 処 理	(115)
8. 腐 食	(120)
9. 物 理 冶 金	(124)
10. 応 用	(131)
11. アルミニウム粉末合金	(139)
12. TiAl 金属間化合物	(141)
13. そ の 他	(142)

第2部 銅合金・チタン・その他金属及び樹脂編

1. 分 析	(144)
2. 腐 食	(145)
3. 物 理 冶 金	(150)
4. 応 用	(152)
5. そ の 他	(157)

1. 製 錬

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 259	The Forms of Electrodeposits from $\text{AlCl}_3\text{-NaCl}$ Baths at Moderate Temperatures The Electrodeposition of Aluminium from Aluminium Chloride Baths (Part 1)	Katsuhisa Itoh Tatsuo Ishikawa Rinzo Midorikawa	15 (1974), 230
P 274	回帰方程式による980°C-1100°Cの $\text{Na}_3\text{AlF}_6\text{-CaF}_2\text{-Al}_2\text{O}_3$ 系溶融塩の密度について	田 中 憲 明 福 岡 潔 伊 藤 勝 久	16 (1975), 102
P 431	Quality Evaluation on the Al-Cu-Li Ternary Master Alloy Produced by Molten Salt Electrolysis	Yoshiaki Watanabe Atsushi Hibino Masayasu Toyoshima	30 (1989), 66
P 513	Electrical Conductivity and Density of $\text{Na}_3\text{AlF}_6\text{-AlF}_3\text{-CaF}_2\text{-Al}_2\text{O}_3$ Melts	Katsuhisa Itoh Eiji Nakamura	34 (1993), 147
R 170	塩化アルミニウム浴の電解による溶融アルミニウムの製造について	伊 藤 勝 久	14 (1973), 230
R 194	アルミニウム電解浴の構成種と電極反応について	伊 藤 勝 久 中 村 英 次	17 (1976), 61
R 336	航空機用アルミニウム合金の最近の研究, その4. アルミニウム-リチウム母合金の新しい製造法	渡 辺 吉 章 豊 嶋 雅 康 伊 藤 勝 久	29 (1988), 82
R 345	On the Solubility of Chlorine in Chloride Melts	Katsuhisa Itoh	29 (1988), 226
R 505	精錬用フラックスによるアルミニウム溶湯処理技術	常 川 雅 功	45 (2004), 113
R 533	複動式摩擦攪拌点接合法の開発	熊 谷 正 樹 青 木 健 太	48 (2007), 129

2. 鍛 造

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 48	アルミニウムおよびその合金の鑄造組織を支配する因子に関する研究	寺 井 士 郎	3 (1962), 18
P 53	鑄造組織を微細化したアルミニウムおよびその合金鑄塊の品質に関する研究	寺 井 士 郎	3 (1962), 94
P 59	アルミニウムおよびその合金鑄塊の微細化法の工業的応用に関する研究	寺 井 士 郎	3 (1962), 184
P 111	Al-Zn-Mg-Cu 合金における巨大クロム金属間化合物について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	5 (1964), 284
P 175	工業用純アルミニウムインゴット中の Fe, Si におよぼす熱処理の影響	広 沢 栄 一 直 江 正 久	10 (1969), 14
P 196	3S インゴット中の Mn, Fe, Si の挙動におよぼす熱処理の影響	広 沢 栄 一 直 江 正 久	11 (1970), 61
P 210	63S 鑄塊中における添加元素, 不純物の加熱時の挙動について	広 沢 栄 一 直 江 正 久	11 (1970), 249
P 229	鑄塊加熱の熱解析	広 沢 栄 一 宇 野 照 生	13 (1972), 110
P 239	アルミニウムスラブの加熱時の温度分布の解析	広 沢 栄 一 宇 野 照 生	14 (1973), 21
P 249	連鑄アルミニウムスラブの凝固冷却過程の解析	広 沢 栄 一 宇 野 照 生	15 (1974), 3
P 256	純アルミニウムの鑄造組織の微細化におよぼす TiB_2 および TiAl_3 粒子の影響	馬 場 義 雄 浜 田 淳 司	15 (1974), 156
P 265	アルミニウム溶湯の真空脱ガス	広 沢 栄 一	15 (1974), 299
P 309	Al-Mg 実用合金展伸材に介在する塩素化合物について	土 田 信 片 岡 義 典	20 (1979), 116
P 326	アルミニウム合金圧延材に発生するストリンガー欠陥の分布について	吉 田 政 博 犬 丸 晋	21 (1980), 263
P 334	アルミニウムの溶解・鑄造における結晶粒度検査方法	吉 田 政 博 洪 江 久 晋 犬 丸	23 (1982), 2

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
P 345	ホットトップ及びオープンモールド鋳造法による A6063 合金ビレットの鋳塊組織について	吉 田 政 博 浜 江 和 久	24 (1983), 80
P 392	過共晶 Al-Si 合金連続鋳造における初晶 Si の微細化	岡 田 一 嘉 吉 田 政 博	28 (1987), 1
P 409	AC4C 及び 6061 溶湯鍛造材の機械的性質に及ぼす加圧力の影響	斎 藤 莞 爾 竹 内 勝 治	28 (1987), 193
P 414	電磁鋳造時の溶湯保持形状に及ぼす諸因子の影響	長 江 光 司 林 瀬 典 史 河 瀬 順 洋	29 (1988), 167
P 429	電磁力及び表面張力を考慮した溶湯金属形状の数値解析	河 瀬 順 洋 村 井 由 宏 林 典 史	30 (1989), 51
P 453	水平式電磁鋳造法によるアルミニウム小径棒及び条の鋳造	長 江 光 司 林 井 典 史 浅 井 滋 生 佐 小 塚 敏 介	31 (1990), 175
P 480	5182 アルミニウム合金溶湯圧延材の鋳造組織及び諸性質	渡 辺 良 夫 森 山 照 勉 宇 野 照 生	33 (1992), 1
P 490	アルミニウム-リチウム合金溶湯に対する耐火物の耐食性	豊 嶋 雅 康 渡 辺 吉 章 岡 吉 一 嘉	33 (1992), 127
P 502	電磁鋳造による 5182 アルミニウム合金鋳塊及び圧延材の品質特性	林 江 典 史 長 都 光 司 宇 山 秀 之 永 克	34 (1993), 8
P 525	アルミニウム連続鋳造用各種冷却法の冷却特性	常 川 雅 功 武 藤 伸 之 林 野 典 史 宇 野 照 生	35 (1994), 97
P 533	Prevention of Surface Defects on EMC Slab	Norifumi Hayashi Koushi Nagae Masaru Nagayama	36 (1995), 18
P 553	Three Dimensional Solidification Analysis of the Initial State of D. C. Casting Process	Yoshio Watanabe Norifumi Hayashi	37 (1996), 44
P 554	Effect of Casting Conditions on the Butt Shape of DC Aluminium Slab	Masanori Tsunekawa Norifumi Hayashi Teruo Uno	37 (1996), 50
P 558	2218 アルミニウム合金鋳造棒の冷間変形能に及ぼす材料因子の影響	渡 辺 良 夫 宇 野 照 生	37 (1996), 107
P 569	鋳型温度監視によるアルミニウム連続鋳造スラブの凝固プロセス解析	常 川 雅 功 長 江 光 司 武 藤 伸 之 林 野 典 史 宇 野 照 生	37 (1996), 180
P 571	AC8C アルミニウム合金溶湯鍛造材の疲労強度	山 田 賢 治 水 越 秀 雄 林 越 寛 岳	38 (1997), 7
P 628	Mechanism of Oxide Generation and Mixing into Aluminum Ingot in Cast Start Phase	Masanori Tsunekawa Shinichi Tani Hajime Okazaki Norifumi Hayashi	42 (2001), 64
P 703	双ロール式鋳造圧延した Al-Mg-Si 合金板のリップルマークに及ぼす鋳造条件の影響	江 崎 宏 樹 渡 辺 田 夫 上 宇 田 薫 字 都 秀 之 洪 都 和 久	47 (2006), 52
P 704	双ロール式鋳造圧延した 6016 アルミニウム合金板の耐糸錆に及ぼすリップルマークの影響	上 田 薫 江 野 圭 樹 初 野 圭 郎 洪 野 和 久	47 (2006), 59
P 721	双ロール式鋳造圧延した Al-Mg-Si 合金板の中心線偏析に及ぼす鋳造条件の影響	江 崎 宏 樹 渡 辺 田 夫 宇 野 秀 之 洪 都 和 久	48 (2007), 81

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 18	高ケイ素アルミニウム合金	寺馬 井場 士郎 義雄	3 (1962), 164
R 78	アルミニウム溶湯の塩素ガス処理による排気ガスの浄化装置について	中小村 春彦 金沢 龍男	7 (1966), 250
R 128	連続鋳造の熱解析	広 沢 栄 一	11 (1970), 240
R 158	酸素バーナによるアルミニウムの溶解について	犬 丸 晋	14 (1973), 48
R 199	最近のアルミニウムの連続鋳造法	吉 田 政 博	17 (1976), 145
R 217	最近のアルミニウムの溶湯処理	犬丸 晋 吉城 政正 田谷 政博 人	19 (1978), 112
R 225	純アルミニウム板の表面筋模様におよぼす鋳造条件の影響	犬丸 晋 吉城 政正 田谷 政博 人	20 (1979), 125
R 242	Hot・Top 鋳造法による鋳造小径棒の製造とその品質	城谷 正 犬丸 春 人中 晋彦	22 (1981), 53
R 259	最近のアルミニウムの溶解技術について	犬 丸 晋	23 (1982), 177
R 292	アルミニウムの脱ガスと溶湯濾過	吉 田 政 博 犬丸 政博	26 (1985), 81
R 293	アルミニウム溶解炉における電磁攪拌	林 典 史 犬丸 敏彦 上正 敏克 伊藤 藤清 文	26 (1985), 91
R 310	最近の溶湯鍛造法の研究開発と工業化の現状	鈴木 鎮 夫 後片 靖 大福 岡 義 夫 根 康 夫	27 (1986), 100
R 314	Modernization of Aluminium Melting Process for Saving Fuel Consumption	Toshihiko Uehara Katsuaki Masaki Norifumi Hayashi	27 (1986), 169
R 317	有限要素法による磁場解析技術の応用	林 典 史 河 瀬 順 洋	27 (1986), 206
R 325	電磁鋳造法の現状と将来	吉 田 政 博	28 (1987), 140
R 347	アルミニウム-リチウム系合金溶湯の水蒸気爆発	渡 辺 吉 章 岡 一 嘉	29 (1988), 294
R 381	アルミニウムスラブ鋳造の自動化	林 典 史	33 (1992), 56
R 403	住軽テクノス株式会社の紹介	古 郡 政 一 犬丸 丸 義 晋 片岡 上 敏 典 憲 井 美 樹 立 俊 輔 上 原 敏 彦 正 木 克 隆 明 之 氏 家 隆 之	34 (1993), 164
R 406	名古屋製造所の近代化 その1. 新鋳造設備の紹介	高 井 美 樹 上 立 俊 輔 上 原 敏 彦 正 木 克 隆 明 之 氏 家 隆 之	34 (1993), 253
R 427	真空ダイカスト“VACURAL”法による高品質ダイカスト製品の開発	犬丸 晋 宇野 照 生 片岡 義 典 林 義 寛 史 岳	36 (1995), 47
R 495	展伸用アルミニウム合金の溶解・鋳造における最近の技術と課題	渡 辺 良 夫	43 (2002), 152
R 537	展伸用アルミニウム合金の連続鋳造	渡 辺 良 夫	49 (2008), 107
N 19	全自動溶湯攪拌装置「ジェット・スターラ」	—	31 (1990), 94
N 30	住軽テクノス(株)の溶湯鍛造製品と Vacural 製品	—	35 (1994), 254

3. 加工

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 1	アルミニウム合金に現われる引張加工歪模様の研究 (第1報) アルミニウム-マグネシウム系合金について	畑 栄 一 寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 4
P 17	Al-Mg-Si 系合金押出材の強度に関する研究	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 196
P 29	アルミニウム合金に現われる引張加工ヒズミ模様の研究 (第2報) ヒズミ模様の発生におよぼす熱処理の影響	畑 栄 一 寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	2 (1961), 105
P 31	張り出し-深絞り複合成形性について (第1報)	吉 井 康 一	2 (1961), 122
P 41	張り出し-深絞り複合成形性について (第2報)	吉 井 康 一	2 (1961), 243
P 52	軽合金材料の押出加工における押出力の算定について (第1報)	大 柏 英 雄 山 下 藤 美	3 (1962), 105
P 64	アルミニウム板の深絞り性	吉 井 康 一	3 (1962), 270
P 70	Al-Zn-Cu 系の熱間加工性におよぼすカルシウム添加の効果について	寺 井 士 郎 高 島 章	3 (1962), 353
P 73	再絞り性におよぼすアイアニングの効果について	吉 井 康 一	4 (1963), 25
P 83	アルミニウム-リチウム合金に現われる引張加工 ヒズミ模様と降伏点現象について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	4 (1963), 173
P 84	アルミニウム板材の深絞りにおける潤滑について	吉 井 康 一 今 岡 経 清 吉 田 雄 太	4 (1963), 180
P 106	高ケイ素アルミニウム合金鍛造材に関する研究	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	5 (1964), 223
P 110	アルミニウム板材の成形性予知に関する実験的考察	吉 井 康 一	5 (1964), 278
P 114	各種板材の再絞り性について	吉 井 康 一	6 (1965), 5
P 115	ローラーレベラーの与える曲率について	馬 場 武 明 田 島 稔	6 (1965), 14
P 117	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第7報) 押し加工材の押し加工ならびにその後の溶体化処理条件と結晶粒粗大化の関係	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄 高 島 章	6 (1965), 33
P 136	深絞り限界のバラッキについて	吉 井 康 一	7 (1966), 19
P 199	アルミニウム板の成形限界	西 村 嘉 彦	11 (1970), 82
P 205	工業用アルミニウム圧延板の表面筋模様について	馬 場 義 雄 浜 田 淳 司	11 (1970), 169
P 209	ロールフォーミングに関する研究 (第1報) 成形過程における歪径路と付加的歪成分が製品形状に与える影響	木 村 紘	11 (1970), 229
P 214	ロールフォーミングに関する基礎的研究 (第2報) 広幅断面に関する実験的研究	木 村 紘	12 (1971), 17
P 224	アルミニウム板のしごき加工に関する実験的研究	西 村 嘉 彦	12 (1971), 186
P 234	アルミニウム冷間圧延におけるロールベンディングに関する一実験	馬 場 武 明 安 藤 正 男 小 川 真 真	13 (1972), 189
P 239	アルミニウムスラブの加熱時の温度分布の解析	広 沢 栄 一 宇 野 照 生	14 (1973), 21
P 246	アルミニウム板材の円弧曲げにおけるスプリング・バック量に関する一考察	木 村 紘	14 (1973), 201
P 261	薄肉ロール・フォーミング製品のふちなみについて ロール・フォーミングに関する基礎的研究 (第3報)	木 村 紘	15 (1974), 252
P 276	An Improvement of Rolling Stability during Cold Rolling of Aluminum	Shigeru Kondo	16 (1975), 115
P 294	アルミニウムおよびアルミニウム合金の熱間変形抵抗	千 田 憲 雄 木 村 義 紘 馬 場 義 雄	19 (1978), 3
P 301	DI 缶加工機における 3004, 1100 および 5052 アルミニウム合金板のしごき加工限界について	岡 本 正 司 土 田 信	20 (1979), 23

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 309	Al-Mg 実用合金展伸材に介在する塩素化合物について	土 田 信 片 岡 義 典	20 (1979), 116
P 313	アルミニウム熱間圧延におけるヒートクラウン	中 川 静	21 (1980), 45
P 320	有限要素法によるストレッチャー引張矯正現象の解析	吉 永 彰 一	21 (1980), 181
P 321	アルミニウム合金丸棒の矯正設定方法の検討	安 保 満 夫	21 (1980), 227
P 337	静水圧押出 A2024 合金の特性	家 田 詔 夫 佐 野 秀 男	23 (1982), 93
P 341	Measurement and Estimation of Mean Flow Stress and Coefficient of Friction in Tandem Mills	岡 本 豊 彦 木 村 紘 静	24 (1983), 1
P 359	アルミニウム冷間タンデム圧延機の板厚制御のための線形モデルと特性解析	星 野 郁 弥 杉 江 明 士 前 川 行 弘	25 (1984), 160
P 365	Application of Eddy Current Type Shapemeter to Tandem Cold Mill of Aluminium Strip	Nobuyuki Mutoh Tadashi Nosetani Masahisa Naoe Yukiyasu Takeda Masao Ohkubo	26 (1985), 5
P 366	Crown Control of Aluminium Strip in Hot Rolling	Akio Sugie Hiroshi Kimura Takahisa Ymaguchi Toyohiko Okamoto	26 (1985), 11
P 371	アルミニウム箔圧延におけるサーマルクラウン	中 川 静	26 (1985), 123
P 374	アルミ熱延への Orowan 理論の適用 (アルミ熱延の計算機制御のための検討, I)	木 村 紘	26 (1985), 189
P 386	アルミ熱延における材料温度計算 (アルミ熱延の計算機制御のための検討, II)	木 村 紘	27 (1986), 135
P 400	Observer-based Multivariable Control of the Aluminium Cold Tandem Mill	Ikuya Hoshino Yukihiro Maekawa Takayuki Fujimoto Hiroshi Kimura Hidenori Kimura	28 (1987), 111
P 410	ロールバランス力を用いた圧延機の板厚制御	星 野 郁 弥 木 村 俊 紘 国 保 二 阿 部 禎 静 中 川 静	29 (1988), 99
P 420	矩形棒・フィン付き棒の押し出し時の形状予測 (非軸対称押し出し・引抜きに関する数値シミュレーション, 第1報)	飯 島 茂 男 木 内 学 星 野 倫 彦	29 (1988), 266
P 425	フィン付き棒・フィン付き管の押し出し時の形状予測 (非軸対称押し出し・引抜きに関する数値シミュレーション, 第2報)	飯 島 茂 男 木 内 学 星 野 倫 彦	30 (1989), 18
P 433	硬質アルミニウム薄板のしごき加工性	疋 田 達 也 竹 島 義 雄	30 (1989), 78
P 435	内面フィン付き管の押し出し・引抜き時の形状予測 (非軸対称押し出し・引抜きに関する数値シミュレーション, 第3報)	木 内 学 飯 島 茂 男 星 野 倫 彦	30 (1989), 115
P 437	アルミニウム深絞りカップのしごき加工性に及ぼす材料表面条痕の影響	疋 田 達 也 竹 島 義 雄	30 (1989), 129
P 441	アルミ熱延計算機制御用数式モデル	木 村 紘	30 (1989), 186
P 451	内面フィン付き管の引抜き時の形状予測 (非軸対称押し出し・引抜きに関する数値シミュレーション, 第4報)	木 内 学 飯 島 茂 男	31 (1990), 118
P 471	アルミニウム DI 缶の表面性状に及ぼす再絞り加工条件の影響	伊 藤 清 文 土 竹 島 義 雄	32 (1991), 177
P 472	固形潤滑剤 DL1 による自動車ボディ用アルミニウム合金板のプレス成形性向上効果	疋 田 達 也 竹 島 義 雄 宇 都 秀 之	32 (1991), 184
P 479	Strip Crown and Flatness Control in Aluminium Hot Rolling	Akio Sugie Hiroshi Kimura Masaki Hashizume	32 (1991), 250

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 488	自動車ボディパネル用アルミニウム合金板の実プレス成形性	竹 島 義 雄 疋 田 達 也 宇 都 秀 之 広 瀬 洋 三	33 (1992), 83
P 494	アルミニウム軸対称部品に発生する鍛造割れ	安 保 満 夫 佐 藤 文 彦	33 (1992), 159
P 505	自動車ボディ用 Al-Mg 合金板の成形性に及ぼす諸因子の影響	竹 島 義 雄 疋 田 都 秀 之	34 (1993), 59
P 518	Observer-based Multivariable Flatness Control of the Cold Rolling Mill	Ikuya Hoshino Masateru Kawai Misao Kokubo Hiroshi Kimura Hidenori Kimura	34 (1993), 229
P 519	Production of Aluminium Optical Drums by Inside-ironing Process	Masami Saito Kuniaki Dohda Yoshio Takeshima Nozomu Kawai	34 (1993), 238
P 531	アルミニウム冷間圧延機の形状制御モデル	小久保 操 星 野 郁 弥	36 (1995), 1
P 532	オブザーバを用いたロールバランス力による圧延機のロール偏心制御	星 野 郁 弥 阿 部 禎 一	36 (1995), 11
P 556	冷間圧延におけるロール表面温度変化と入熱量	米 山 猛 堀 村 隆 司 木 野 郁 紘 星 野 郁 弥 小久保 操	37 (1996), 63
P 557	ロール表面温度・熱流束測定による冷却性能評価	米 山 猛 堀 村 隆 司 木 野 郁 紘 星 野 郁 弥 小久保 操	37 (1996), 70
P 558	2218 アルミニウム合金鋳造棒の冷間変形能に及ぼす材料因子の影響	渡 辺 良 夫 宇 野 照 生	37 (1996), 107
P 568	状態フィードバックを用いたアルミニウム熱間圧延機の蛇行制御	岡 村 義 英 星 野 郁 弥	37 (1996), 172
P 574	Observer-based Multivariable Tension Control of Aluminium Hot Rolling Mills	Ikuya Hoshino Yoshihide Okamura Hidenori Kimura	38 (1997), 26
P 583	アルミニウム熱間仕上圧延の板流れ現象に及ぼす各種要因の影響	岡 村 義 英 星 野 郁 弥 杉 江 明 士	38 (1997), 141
P 588	A Mechanism of Pick-up Formation on 6063 Aluminium Alloy Extrusions	Tadashi Minoda Hideya Hayakawa Hideo Yoshida	39 (1998), 26
P 590	Heat Scratch in the Hot Rolling of Aluminium Sheets and Its Relation with the Roll Surface Temperature	Takeshi Yoneyama Akihisa Fujita Hiroshi Asaoka Hiroshi Kimura Ikuya Hoshino Misao Kokubo	39 (1998), 38
P 591	State Feedback Control of the Strip Steering for Aluminium Hot Rolling Mills	Yoshihide Okamura Ikuya Hoshino	39 (1998), 45
P 593	Neck Formability of Aluminium D&I Cans during Smooth Die Necking or Spin Flow Necking	Yoshinari Kikuta Shin Tsuchida James E. Prichard	39 (1998), 60
P 594	Flange Formability of the Necked Cans by Smooth Die Necking or Spin Flow Necking	Yoshinari Kikuta Shin Tsuchida James E. Prichard	39 (1998), 65
P 603	6063 アルミニウム合金押出材のピックアップ欠陥発生機構	箕 田 正 早 川 秀 哉 吉 田 英 雄	40 (1999), 22
P 604	2自由度制御理論を用いた押し機速度制御	岡 村 義 英 高 野 昌 也 星 野 郁 弥	40 (1999), 28

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 605	Tee Fitting Hydraulic Formability of Aluminium Alloy Tubes	Hideo Mizukoshi Hidetoto Okada Hiroyuki Wakabayashi	40 (1999), 37
P 617	アルミニウム DI 缶におけるスムーズダイネック成形又はスピンドローネック成形時のネック成形性	菊 田 良 成 土 田 信 ジェームス E. プリチャード	41 (2000), 45
P 618	ロバスト制御を用いた熱間仕上げ圧延機の板厚制御	岡 村 義 英 星 野 郁 弥	41 (2000), 51
P 619	Heat Transfer and Roll Surface Temperature in the Hot Rolling of Aluminum Sheet	Takeshi Yoneyama Hiroshi Asaoka Hiroshi Kimura Ikuya Hoshino Misao Kokubo	41 (2000), 59
P 623	温間圧延による 7475 系アルミニウム合金板材の結晶粒微細化	箕 田 正 田 中 宏 樹 洪 吉 田 久 雄	42 (2001), 31
P 624	微細粒組織を有する 7475 系合金温間圧延板の材料特性	田 中 宏 樹 箕 江 崎 止 洪 吉 田 宏 樹 田 英 久 雄	42 (2001), 37
P 625	アルミニウム合金の機械的性質に及ぼす低温加工の効果	江 崎 宏 樹 洪 吉 田 英 久 雄	42 (2001), 43
P 634	Al-Mg-Si 系合金の曲げ加工性に及ぼす第 2 相粒子の影響	浅 野 峰 生 内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	43 (2002), 1
P 635	7475 系アルミニウム合金温間圧延材の微細粒組織形成に及ぼすロール温度の影響	田 中 宏 樹 江 崎 田 正 洪 吉 田 久 雄	43 (2002), 7
P 638	純アルミニウム箔の重合面うねりに及ぼす金属間化合物の影響	本 居 徹 也 福 岡 潔	43 (2002), 29
P 641	The Effect of Lankford's r-value Anisotropy on Deep Drawing and Stretch Formabilities of Aluminum Alloy Sheets	Kenji Yamada Hideo Mizukoshi Koushi Okada	43 (2002), 50
P 646	制約論理プログラミングによる加熱炉へのスラブ装入本数最大化	高 柳 仁 史 岡 村 義 英 星 野 郁 弥 田 地 村 宏 一 田 村 担 之	43 (2002), 82
P 652	The Observer-based Loop Control for a Bullblock Drawing Machine	Hiroki Yamanashi Ikuya Hoshino Yoshihide Okamura Haruo Tanaka	43 (2002), 116
P 657	Grain Refinement of 7475 based Aluminum Alloy Sheets by Warm Rolling with Heated Rolls and Its Effect on Texture and Mechanical Properties	Hiroki Tanaka Tadashi Minoda Hiroki Esaki Kazuhisa Shibue Hideo Yoshida	44 (2003), 28
P 658	サブグレイン組織制御による 7475 系アルミニウム合金温間圧延板材の機械的性質	田 中 宏 樹 江 崎 田 宏 樹 山 田 賢 治 洪 吉 田 英 久 雄	44 (2003), 34
P 659	Mathematical Models and Flatness Control for Aluminum Foil Rolling Mills	Yoshihide Okamura Takashi Ichikawa	44 (2003), 41
P 660	Anisotropic Yield Function of Sheet Forming Simulation for Aluminium Alloy by using Commercial FEM Software "LS-DYNA V950"	Kenji Yamada Hideo Mizukoshi Koushi Okada Ninshu Ma Nobuhiko Sugitomo	44 (2003), 46
P 661	7000 系アルミニウム合金押出形材における 3 点曲げ試験シミュレーション	岡 田 功 史 水 越 秀 雄 山 田 賢 治	44 (2003), 51
P 666	均一加熱ビレットを用いた等温押し	高 橋 昌 也 米 山 猛	45 (2004), 1

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 667	Isothermal Extrusion of Aluminum Alloys	Masaya Takahashi Takeshi Yoneyama	45 (2004), 7
P 668	Study on the Metal Flow in Extruded Billet	Hideo Sano Takashi Ishikawa Yoshinori Yoshida	45 (2004), 17
P 672	Improvement of Mechanical Properties of 7475 Based Aluminum Alloy Sheets by Controlled Warm Rolling	Hiroki Tanaka Hiroki Esaki Kenji Yamada Kazuhisa Shibue Hideo Yoshida	45 (2004), 41
P 673	温間圧延による 5083 系アルミニウム合金板材の結晶粒微細化	田 中 宏 樹 長 井 康 礼 吉 田 英 雄	45 (2004), 49
P 674	Al-Mg 系合金板材のリュウダース帯形成に及ぼす 2 軸引張荷重比の影響	箕 田 正 洪 江 和 久 吉 田 英 雄	45 (2004), 55
P 675	アルミニウム合金パネルの張り剛性に及ぼす曲率半径の影響	宇 都 秀 之 広 瀬 洋 三	45 (2004), 61
P 676	アルミニウム合金板のプレス成形潤滑性に及ぼす油性剤の影響	竹 田 委 千 央 細 見 和 弘	45 (2004), 68
P 686	等温押し出しの FEM 解析	高 橋 昌 也 米 山 猛	46 (2005), 31
P 688	アルミニウムの熱間圧延潤滑性に及ぼす金属せっけんの影響	渡 邊 貴 道 細 見 和 弘	46 (2005), 43
P 692	アルミニウム合金板材のカップ試験シミュレーションにおける成形限界に及ぼす異方性降伏関数の影響	山 田 賢 治 水 越 秀 雄 岡 田 功 史 桑 原 利 彦 梅 村 利 彦	46 (2005), 67
P 701	Effect of Copper Content on the Bendability of Al-Mg-Si Alloy Sheets	Mineo Asano Tadashi Minoda Yoshikazu Ozeki Hideo Yoshida	47 (2006), 41
P 703	双ロール式鋳造圧延した Al-Mg-Si 合金板のリップルマークに及ぼす鋳造条件の影響	江 崎 宏 樹 渡 辺 良 夫 上 田 都 秀 薫 字 都 江 和 之 久 洪 江 秀 和 久	47 (2006), 52
P 704	双ロール式鋳造圧延した 6016 アルミニウム合金板の耐糸錆に及ぼすリップルマークの影響	上 田 薰 江 崎 宏 樹 初 野 圭 一 洪 野 和 郎 洪 江 和 久	47 (2006), 59
P 706	Al-Zn-Mg-Cu 系合金 T4 材の拡管加工性に及ぼす還元処理の影響	中 井 康 博 箕 田 真 正 松 田 英 一 吉 田 雄	47 (2006), 73
P 707	アルミニウム合金の等温押し出し	高 橋 昌 也 米 山 猛	47 (2006), 78
P 709	Effect of Anisotropic Yield Function on Sheet Forming Simulation of Miniature Fender Model for Aluminum Alloy	Kenji Yamada Mineo Asano Hideo Mizukoshi Koushi Okada Toshihiko Kuwabara Kengo Yoshida	47 (2006), 93
P 716	アルミニウム熱間押し出しにおけるビレット・コンテナ間の圧力と摩擦応力	米 山 猛 高 橋 昌 也	48 (2007), 43
P 719	Mg 量の異なる 5000 系アルミニウム合金板の成形限界ひずみ	桑 原 利 彦 梅 村 昌 史 吉 田 健 吾 黒 田 充 紀 平 野 清 一 菊 田 良 成	48 (2007), 65
P 720	Mechanical Properties of 5083 Aluminum Alloy Sheets Produced by Isothermal Rolling	Hiroki Tanaka Yasunori Nagai Yoshifumi Oguri Mineo Asano Hideo Yoshida	48 (2007), 73

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 723	Metal Flow in Extrusion with Different Orifices	Seiichi Nagao Norio Takatsuji	49 (2008), 6
P 724	アルミニウム押出ビレット表層の変形挙動に及ぼす押出方法およびダイス形状の影響	佐野 秀 男 石川 孝 司 湯川 伸 樹 吉田 佳 典 金 子 貴 俊	49 (2008), 12
P 725	直接押出ビレット表層の変形挙動に及ぼすビレット後端面潤滑条件の影響	佐野 秀 男 石川 伸 樹 湯川 佳 典 吉田 貴 俊 金 本 一 順	49 (2008), 18
P 726	Two-Step Aging Behaviors of Al-Mg-Si Alloy Extrusions	Hidenori Hatta Shinichi Matsuda Hideo Yoshida	49 (2008), 24
P 728	Al-Mg-Si 系合金板の成形性に及ぼすけい素量の影響	内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	49 (2008), 35
P 730	Influence of Texture on Roping Development in Al-Mg-Si Alloy Sheet	Yoshikazu Ozeki Tadashi Minoda Hiroki Tanaka Hideo Yoshida	49 (2008), 46
P 731	The Effects of Texture on Formability of Aluminum Alloy Sheets	Kengo Yoshida Takumi Ishizaka Mitsutoshi Kuroda Shingo Ikawa	49 (2008), 51
P 733	A3004 合金冷延板の塑性特性に及ぼす低温熱処理の影響	土 田 信 伊 藤 清 文 高 柳 仁 史 岡 村 義 英 宮 地 和 博	49 (2008), 65
P 734	アルミニウム熱間圧延工程における計画立案支援システム	高 柳 仁 史 岡 村 義 英 宮 地 和 博	49 (2008), 72
R 18	高ケイ素アルミニウム合金	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	3 (1962), 164
R 65	加工性良好な Al-Zn-Mg 系合金管およびその溶接性	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 馬 場 義 利 安 福 井 雄 安	7 (1966), 57
R 86	アルミニウム合金押出棒の被旋削性	竹 内 勝 治 中 村 授	8 (1967), 115
R 89	アルミニウム合金薄板のせん断特性について	田 中 英 司	8 (1967), 166
R 97	アルミニウム合金の被穴あけ性	中 村 授	9 (1968), 46
R 103	アルミニウム板材の成形法について	寺 井 士 郎 近 藤 士 宏 西 村 嘉 則 木 村 紘 彦	9 (1968), 176
R 116	最近の加工用アルミニウム合金	寺 井 士 郎	10 (1969), 119
R 127	アルミニウム合金の許容応力について	竹 内 勝 治 田 中 英 司	11 (1970), 175
R 132	広幅冷間 4 段圧延機の紹介	近 藤 正 繁 安 藤 男	12 (1971), 40
R 148	アルミニウム合金展伸材の曲げ加工性	竹 内 勝 治 伴 又 寿	13 (1972), 89
R 150	板形状の測定および制御法について	水 野 静 夫 安 藤 正 幸 武 田 保	13 (1972), 131
R 160	アルミニウム圧延板の成形にともなう表面性状の変化	広 沢 栄 一	14 (1973), 88
R 167	アルキル芳香族油の金属加工分野への応用 第 1 報 油の物性と潤滑特性	榎 本 聡 後 藤 弘 寺 井 芳 士 斎 藤 莞 爾	14 (1973), 171

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 174	テンションレベラーによるアルミニウム薄板の矯正	馬場武 明 田島日出 稔	15 (1974), 31
R 186	アルミニウム合金の間接押出	横林博 文 田洋 正	15 (1974), 306
R 191	DI 缶用アルミニウム合金 3004 板の成形特性	馬場義 雄 木齋藤 紘 河合莞 三 三 爾弘	16 (1975), 124
R 202	アルミニウム製 DR 缶の製造とその特徴について	高谷鉄 郎 吉田左 千 千 堆	18 (1977), 34
R 203	アルミニウム DI 缶の成形加工について	木村 紘 齋藤本 莞 岡 庄 司	18 (1977), 42
R 214	X線によるアルミニウム帯板の強度連続測定方法について	広沢栄 一 土田 信	19 (1978), 60
R 223	アルミニウム合金の静水圧押出	家田 詔 夫	20 (1979), 54
R 225	純アルミニウム板の表面筋模様におよぼす鋳造条件の影響	犬丸 晋 吉城谷 博 城 正 人	20 (1979), 125
R 234	ボディシート用アルミニウム合金のへム性	齋藤 莞 爾	21 (1980), 148
R 247	難加工アルミニウム合金及びその 2, 3 の加工実例	木村 紘 吉田 英 千 憲 雄	23 (1982), 21
R 273	アルミニウム押出ダイスの寿命	安家保 満 田中 昭 中 康 夫 之	25 (1984), 39
R 281	アルミニウム・ビール缶の強度に関する技術資料	齋藤 莞 爾 福田 康 平 勝 彦	25 (1984), 184
R 285	当社における熱間圧延の近代化	大久保 正 上野 順 藤本 隆 木村 行 紘	25 (1984), 257
R 298	アルミニウム合金系超塑性材料の成形について	齋藤 莞 爾 伊藤 清 文	26 (1985), 157
R 319	Quality Control in the Production of Aluminium Sheet and Plate	Shigeru Kondo Shiro Sato Yoshio Baba Yasuhiro Kato	28 (1987), 39
R 321	押出ダイス CAD システムの開発	安保 満 夫 菊地 昭 夫 家田 詔 夫	28 (1987), 76
R 322	アルミニウムと鋼の熱間圧延板クラウン制御効果の比較	杉江 明 士 木村倉 正 紘 小益居 正 紀 滝川 敏 二	28 (1987), 84
R 343	国内外におけるアルミニウム DI 缶薄肉化の現状	竹島義 雄 伊藤清 文 木村博 夫 久田真 夫	29 (1988), 210
R 346	アルミニウム圧延における最近の板クラウン・形状制御	杉江 明 士	29 (1988), 284
R 353	アルミニウムの薄板圧延技術	木村 紘 杉江 明 星野 郁 士 野 弥 弥	30 (1989), 156
R 362	アルミニウム合金押出型材における最近の高精度化	安保 満 夫 田中 康 夫 中 之 之	31 (1990), 210
R 368	自動車ボディ用アルミニウム合金板の製造法	宇野 照 生 杉江 明 士	32 (1991), 32
R 369	自動車ボディ用アルミニウム合金板の成形性	竹島義 雄 正田 達 宇都 秀 也 都 之 之	32 (1991), 39

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 375	アルミニウム圧延における形状検出器及び温度計測装置	若大 林 広 行 高 嶽 伸 篤 橋 幸	32 (1991), 205
R 392	自動車ボディ用アルミニウム合金板潤滑油 AT91	伊 藤 秀 男 字 見 義 勉 竹 島 達 雄 定 野 啓 也 佐 野 路 間 瀬 俊 朗	33 (1992), 249
R 393	多目的試作・試験圧延機の紹介	宮 地 和 博 星 野 郁 弥 杉 江 村 士 木 江 村 絃	33 (1992), 257
R 401	アルミニウム熱間押出ダイスの磨耗	佐 藤 文 彦 安 保 満 夫	34 (1993), 112
R 407	アルミニウム缶の軽量化の動向	伊 藤 清 文 土 藤 田 信	34 (1993), 258
R 426	高強度アルミニウム合金の加工熱処理法とその応用	吉 田 英 雄	36 (1995), 37
R 428	名古屋製造所の近代化 その2. 熱間圧延ラインの紹介	上 野 順一郎 藤 本 江 隆 杉 野 明 星 野 郁 橋 爪 雅 今 西 由 岡 村 義 英	36 (1995), 53
R 429	名古屋製造所の近代化 その3. 押出製品の製造設備紹介	足 田 達 也 佐 野 秀 男 毛 利 保 一 安 保 満 夫	36 (1995), 60
R 430	住軽アルミ箔株式会社 高速アルミニウム箔圧延機の紹介	千 田 憲 雄 笛 場 廣 義 吉 田 左 千 雄	36 (1995), 66
R 431	各種アルミニウム合金の冷間鍛造性	佐 野 秀 男 安 保 満 夫 藤 田 文 彦 菊 谷 良 成 水 谷 博 之 横 井 博 之 花 木 和 宏	36 (1995), 99
R 440	オールアルミニウム缶の軽量化動向	佐 野 秀 男 安 保 満 夫 藤 田 文 彦 菊 谷 良 成 水 谷 博 之 横 井 博 之 花 木 和 宏	37 (1996), 77
R 441	D&I缶におけるフランジクラックの形態とその原因	水 谷 博 之 土 田 信	37 (1996), 86
R 455	アルミニウムの熱処理	内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	38 (1997), 177
R 458	アルミニウム圧延における高精度化技術をめざして	星 野 郁 弥	39 (1998), 111
R 484	アルミニウム合金管のハイドロフォーミング性評価	水 越 秀 雄	42 (2001), 151
R 485	アルミニウム圧延技術の進歩 —この30年の発展と今後の展望—	岡 村 義 英 小 久 保 操	42 (2001), 155
R 498	アルミニウム合金板の成形性と最近の成形加工技術	竹 島 義 雄	44 (2003), 111
R 499	Al-Mg-Si系合金押出材の量産技術の進歩と今後の注目技術	松 田 眞 一 吉 田 英 雄	44 (2003), 119
R 500	アルミニウム合金管のハイドロ成形解析における破断判定について	山 田 賢 治 水 越 秀 雄 岡 田 英 人	44 (2003), 131
R 515	自動車用アルミニウム合金板材の曲げ加工性に関する研究動向	箕 田 正 生 浅 野 峰 生	46 (2005), 93
R 523	アルミニウム合金の復元現象の工業的利用	箕 田 正 雄 吉 田 英 雄	47 (2006), 110
R 538	展伸用アルミニウム合金とその熱処理	箕 田 正	49 (2008), 121
N 2	強度プレス成形性にすぐれたアルミニウム合金板	—	23 (1982), 203

4. 材料試験

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 6	アルミニウム合金の切欠疲労強度について	深井 誠 吉 竹内 勝 治	1 (1960), 45
P 20	アルミニウム合金の組織の相違が疲労強度におよぼす影響について	深井 誠 吉 竹内 勝 治	1 (1960), 235
P 38	超々ジュラルミン並びにアルミニウム合金 7075 の金属間化合物が疲労強度に及ぼす影響について	深井 誠 吉 竹内 勝 治	2 (1961), 215
P 50	高力アルミニウム合金 7075 の疲労強度におよぼす金属間化合物の影響について (続報)	深井 誠 吉 竹内 勝 治	3 (1962), 63
P 56	耐熱アルミニウム合金 2018 並びに 2218 の高温強度についての 2, 3 の実験	深井 誠 吉 竹内 勝 治	3 (1962), 140
P 89	ピストン用アルミニウム合金鋳物 8 種 A および B の高温強度に関する研究	深井 誠 吉 竹田 内 中 誠 勝 英 治 司	4 (1963), 261
P 116	アルミニウム合金 5052 および 5056 の疲労強度に及ぼす諸因子の影響について	深井 誠 吉 竹内 勝 治	6 (1965), 21
P 130	人工欠陥をもつアルミニウム合金 7075-T6 の疲労強度に関する一実験	深井 誠 吉 竹内 勝 治	6 (1965), 221
P 136	深絞り限界のバラッキについて	吉井 康 一	7 (1966), 19
P 151	アルミニウム板材の限界絞り比 (L. D. R) の一測定法について	寺西 井 士 郎 村 嘉 彦	8 (1967), 94
P 157	アルミニウム合金における応力-ヒズミ関係の関数への近似とその応用例	中 村 授	8 (1967), 208
P 168	アルミニウム合金の疲れ強さに及ぼす表面層効果に関する二, 三の実験	竹 内 勝 治	9 (1968), 151
P 171	Al-Mg 系合金突合せ溶接継手の疲れ強さについて	竹内 勝 治 杉山 嶺 彦	9 (1968), 240
P 172	Al-Zn-Mg 合金突合せ溶接継手の疲れ強さについて	竹内 勝 治 杉山 嶺 彦 福井 利 安	9 (1968), 250
P 176	Al-Zn-Mg 合金の切欠疲れ強さについて	竹内 勝 治 田中 英 利 司 福井 利 安	10 (1969), 24
P 191	Al-Zn-Mg 系合金厚板の機械的性質と応力腐食剤	馬場 義 雄 高島 章	11 (1970), 15
P 198	アルミニウム合金の疲労強度におよぼす表面処理の影響	竹田 内 勝 治 鈴 中 木 英 敏 司 夫	11 (1970), 77
P 201	5083 合金板突合せ溶接継手の残留応力 アルミニウム合金溶接継手の残留応力の研究 (第 1 報)	竹田 内 勝 治 田中 木 英 敏 司 夫	11 (1970), 133
P 215	Al-Zn-Mg 合金の破壊特性におよぼす添加元素と熱処理の影響	馬場 義 雄 高島 章	12 (1971), 75
P 219	5083 合金板突合せ溶接継手の局部加熱による残留応力の除去 アルミニウム合金溶接継手の残留応力の研究 (第 2 報)	竹田 内 勝 治 田中 木 英 敏 司 夫	12 (1971), 124
P 235	Al-Zn-Mg 合金およびその溶接部の切欠靱性および引裂抵抗におよぼす Fe および Si の影響	福井 利 安	13 (1972), 198
P 243	アルミニウム合金押出型材の偏心座屈強さ	竹中 島 義 雄 竹内 勝 治	14 (1973), 125
P 244	アルミニウム合金の溶接部における羽毛状晶の形成とその機械的性質におよぼす影響	福難 井 利 安 波 圭 三	14 (1973), 132
P 251	アルミニウム合金の P-S-N 線図について	村伊 松 克 己 田藤 正 英 夫 司 治 竹 中 内 勝 治	15 (1974), 19
P 253	Al-Mg-Mn 合金およびその溶接部の切欠靱性および引裂抵抗におよぼす鉄 および珪素の影響	福難 井 利 安 波 圭 三	15 (1974), 89

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
P 268	アルミニウム合金の疲れ強さに及ぼす大気湿度および大気中前腐食期間の影響	竹内勝治 伊藤正夫	16 (1975), 17
P 270	Al-Zn-Mg 合金およびその溶接継手の破壊特性	中村利授 福竹島義安 義之	16 (1975), 75
P 286	破壊韌性にすぐれた新しい Al-Mg-Zn 合金の研究	福井利安 竹島義雄 中馬村場義	18 (1977), 3
P 288	アルミニウム合金構造物における桁材スロット部の疲れ挙動	竹島義雄 伊藤藤正	18 (1977), 21
P 299	Al-Zn-Mg 系合金の機械的性質と破壊様式に及ぼす冷間加工と時効の影響	宇野照生 馬場義雄	20 (1979), 3
P 302	アルミニウム合金 5083-O およびその溶接部における疲れき裂の進展	竹島義雄	20 (1979), 30
P 306	機械的接合法によるアルミニウム合金およびそれらと軟鋼との継手の機械的性質	杉山禎彦 安永秀樹	20 (1979), 90
P 327	Al-Cu 系アルミニウム合金の溶接性 -溶接割れ感受性及び溶接継手の静的強さ-	杉山禎彦	22 (1981), 3
P 344	Al-Mg-Si 溶接金属の機械的性質	杉山禎彦	24 (1983), 21
P 356	2219 合金厚板の溶接 -溶接継手の機械的性質について-	杉山禎彦 難波圭三 佐野啓路	25 (1984), 88
P 369	アルミニウム合金 6N01-T5 縦溶接継手の疲れ強さ	竹島義雄	26 (1985), 68
P 381	アルミニウム薄板の板波探傷	林直典史 江正久	27 (1986), 10
P 388	HIP 成形した Al-Si-Cu-Mg P/M 合金の機械的性質	洪江和久 山内重徳	27 (1986), 148
P 391	肋骨構造体の応力分布に及ぼす肋骨形状の影響 (アルミニウム合金製溶接肋骨構造体の強度に及ぼす肋骨形状の影響, 第 1 報)	難波圭三 佐野啓路 竹島義雄	27 (1986), 184
P 394	肋骨構造体の曲げ応力に及ぼす肋骨形状の影響 (アルミニウム合金製溶接肋骨構造体の強度に及ぼす肋骨形状の影響, 第 2 報)	難波圭三 佐野啓路 竹島義雄	28 (1987), 15
P 405	アルミニウム箔の形状測定	高橋伸幸 武藤智一 阿部智国	28 (1987), 167
P 409	AC4C 及び 6061 溶湯鍛造材の機械的性質に及ぼす加圧力の影響	斎藤莞爾 竹内勝治	28 (1987), 193
P 412	Al/Fe 粉末合金の組織と機械的性質の関係	波江和久 佐野内秀重 山内重徳	29 (1988), 112
P 413	アルミニウム DI 缶底の耐内圧強度に及ぼす材料強度及び厚さの影響	伊藤清文 竹島義雄	29 (1988), 120
P 446	超音波 3 点測定法を用いた管の肉厚測定	大嶽篤 高橋伸幸 林典史	31 (1990), 46
P 461	On-line Oil Film Thickness Measurement of Prelubes on Can-Body Strip by Fluorescence Intensity Method	Nobuyuki Takahashi Atsushi Okada Hiroshi Kimura	31 (1990), 261
P 483	自動車ボディ用 Al-Mg 合金板のスポット溶接継手の疲労強度	水越秀雄 難波圭三 佐野啓路	33 (1992), 22
P 511	アルミニウム箔の平坦度測定方法	武藤伸之 伊藤憲悟 千田憲雄	34 (1993), 135
P 534	アルミニウム薄板の渦流式異物検査法の検討	武藤伸之 高橋伸幸	36 (1995), 25
P 555	Study on Detecting Nonmetallic Inclusions in Aluminium Can Stocks Using Lamb Wave Ultrasonic Testing	Nobuyuki Mutoh Sachio Yoshida	37 (1996), 57

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 566	2024 粉末合金の機械的性質に及ぼす脱ガス条件の影響	大久保 喜 正 江 和 久	37 (1996), 161
P 567	スプレイフォーミング法により作製した Al-Si-Fe 系合金押出材の破壊じん性	水 越 秀 雄 佐野 秀 男 大久保 喜 正	37 (1996), 167
P 571	AC8C アルミニウム合金溶湯鍛造材の疲労強度	山 田 賢 治 水 越 秀 雄 林 寛 岳	38 (1997), 7
P 578	Fatigue Properties of Mechanical Fastening Joints	Hideo Mizukoshi Hideto Okada	38 (1997), 107
P 589	Properties of Hollow Extrusion of High Strength Al-Mg-Si-Cu Alloy for Aircraft	Hideo Sano Shin-ichi Tani Hideo Yoshida Tadashi Minoda Toshio Iwakami Yasuaki Yoshino	39 (1998), 31
P 595	Fatigue Properties of Brazed Aluminium Honeycomb Panels	Hideo Mizukoshi Kenji Yamada Hideto Okada Eiji Imoto	39 (1998), 69
P 606	アルミニウム合金ポールジョイントを用いた単位単層ラチスドームの載荷試験と弾塑性解析	松 山 裕二郎 水 越 秀 雄 高 島 英 幸 飯 島 俊 比 古	40 (1999), 43
P 625	アルミニウム合金の機械的性質に及ぼす低温加工の効果	江 崎 宏 樹 渡 江 和 久 吉 田 英 雄	42 (2001), 43
P 631	Properties of Aluminium Wide Panels Produced by Friction Stir Welding	Masaki Kunagai Sunao Tanaka	42 (2001), 82
P 637	3003 合金押出材のクリープ特性に及ぼすマンガンの固溶・析出およびマイクロ組織の影響	八 太 秀 周 松 田 真 一 吉 田 英 雄	43 (2002), 24
P 641	The Effect of Lankford's r-value Anisotropy on Deep Drawing and Stretch Formabilities of Aluminum Alloy Sheets	Kenji Yamada Hideo Mizukoshi Koushi Okada	43 (2002), 50
P 660	Anisotropic Yield Function of Sheet Forming Simulation for Aluminium Alloy by using Commercial FEM Software "LS-DYNA V950"	Kenji Yamada Hideo Mizukoshi Koushi Okada Ninshu Ma Nobuhiko Sugitomo	44 (2003), 46
P 661	7000 系アルミニウム合金押出形材における 3 点曲げ試験シミュレーション	岡 田 功 史 水 越 秀 雄 山 田 賢 治	44 (2003), 51
P 669	アルミニウム合金押出形材の軸圧縮試験シミュレーション	岡 田 功 史 水 越 秀 雄 山 田 賢 治	45 (2004), 24
P 693	Influence of Stress Ratio of Biaxial Tensile Test on the Lüders Band Formation in Al-Mg Alloy Sheets	Tadashi Minoda Hideo Yoshida	46 (2005), 72
P 702	Influence of Iron Content on the Mechanical Properties of AA6016 Alloy Sheet	Tadashi Minoda Mineo Asano Hideo Yoshida	47 (2006), 47
P 709	Effect of Anisotropic Yield Function on Sheet Forming Simulation of Miniature Fender Model for Aluminum Alloy	Kenji Yamada Mineo Asano Hideo Mizukoshi Koushi Okada Toshihiko Kuwabara Kengo Yoshida	47 (2006), 93
P 720	Mechanical Properties of 5083 Aluminum Alloy Sheets Produced by Isothermal Rolling	Hiroki Tanaka Yasunori Nagai Yoshifumi Oguri Mineo Asano Hideo Yoshida	48 (2007), 73
P 732	Measurement of Solute Concentration in Alpha Solid Solution of Ternary Aluminum Alloys and its Application	Minemitsu Okada	49 (2008), 60
R 10	アルミニウム薄板の引張試験片の形状について	竹 内 勝 治 田 中 英 司	2 (1961), 102

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 13	アルミニウム合金の低温における機械的性質 (データシート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	2 (1961), 268
R 16	耐食アルミニウム合金7種の機械的性質 (第1報) (データシート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	2 (1961), 350
R 19	耐食アルミニウム合金1種および2種の機械的性質 (データシート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	3 (1962), 287
R 21	アルミニウム合金 5083 および 5086 の機械的性質 (データシート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	3 (1962), 369
R 23	アルミニウム合金 5152, 5652, 5356, 5456 および 5556 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	4 (1963), 72
R 26	アルミニウム合金 5154, 5254, 5454 および 5554 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	4 (1963), 150
R 31	アルミニウム合金 5357 の機械的性質 (1) (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	4 (1963), 252
R 34	アルミニウム合金 5005, 5205 および X5405 の機械的性質 (1) (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	4 (1963), 318
R 38	アルミニウム合金 5457, X5557, 5657, 5757, 5857 および 5957 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	5 (1964), 80
R 41	Al-Mg 系合金の低温特性について	田 中 英 司	5 (1964), 150
R 42	アルミニウム合金製継目なし高圧ガス容器に関する二、三の実験とその材料基準 について	深井 誠 吉 竹内 勝 治 中 村 授	5 (1964), 158
R 43	アルミニウム合金 X5002, 5007, 5008, 5009, および 5050 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	5 (1964), 170
R 44	アルミニウム合金 X5084, 5155, 5183, X5184, 5252 および 5257 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	5 (1964), 254
R 48	Al-Mg 合金展伸材の材質規格および機械的性質について	河内 利 平 竹田 中 英 司	5 (1964), 341
R 49	アルミニウム合金 6061, 6062, X6064 および X6161 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	5 (1964), 355
R 52	アルミニウム合金展伸材の高温引張性質 (その1) (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	6 (1965), 136
R 57	溶接構造用アルミニウム合金 ZG43 の機械的性質について (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	6 (1965), 209
R 61	アルミニウム合金伸展材の高温疲労強度 (その1) (データ・シート)	竹 内 勝 治	6 (1965), 315
R 64	アルミニウム合金溶接継手の疲労強度について	竹 内 勝 治	7 (1966), 39
R 66	アルミニウムの合金棒の座屈強サ (データ・シート)	竹中 内 勝 治 村 授	7 (1966), 63
R 70	溶接構造用アルミニウム合金 ZQ50 の機械的性質について (データ・シート)	寺井 士 郎 竹田 内 勝 治 中 場 義 雄 馬 中 雄	7 (1966), 114
R 73	アルミニウム合金展伸材の高温引張性質 (その2) データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	7 (1966), 182
R 76	Al-Zn-Mg 系合金の低温特性について	田 中 英 司	7 (1966), 236
R 79	アルミニウム合金 6051, 6151, X6251, 6351 および 6951 の機械的性質 (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	7 (1966), 253
R 83	アルミニウム合金製高圧ガス容器の新法規による製造ならびに検査について	竹 内 勝 治	8 (1967), 63
R 85	アルミニウム合金展伸材の高温疲労強度 (その2) (データ・シート)	竹 内 勝 治	8 (1967), 78
R 88	アルミニウム合金展伸材の高温引張性質 (その3) (データ・シート)	竹田 内 勝 治 中 英 司	8 (1967), 133
R 92	溶接構造用アルミニウム合金 ZK41 の機械的性質について (データ・シート)	寺井 士 郎 竹田 内 勝 治 中 場 義 雄 馬 中 雄	8 (1967), 194

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 95	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK41 溶接部の諸性質について (データ・シート)	寺井士郎 竹杉内勝 馬場山禎 福井井義 安	8 (1967), 249
R 98	耐食アルミニウム合金 7 種の機械的性質 (第 2 報) (データ・シート)	竹内勝治 杉山中禎 田中村利彦 中福菊地昭授 安雄	9 (1968), 58
R 100	溶接構造用 Al-Zn-Mg 合金の疲労強度について	竹内勝治 田中中英司 英利	9 (1968), 118
R 102	アルミニウム合金展伸材のクリープ強度 (データ・シート)	竹内勝治 田中中英司 英利	9 (1968), 136
R 104	アルミニウム合金 5083 溶接部の低温特性について	田中井英司 福井井義 安	9 (1968), 198
R 108	アルミニウム合金展伸材の高温疲れ強さ (その 3) (データ・シート)	竹内勝治 田中中英司 英利	9 (1968), 231
R 110	アルミニウム合金展伸材の切欠疲れ強さ (その 1) (データ・シート)	竹内勝治 田中中英司 英利	9 (1968), 278
R 114	アルミニウムおよびその合金のはんだ付け性について	杉山禎彦 入江宏	10 (1969), 67
R 118	アルミニウム合金展伸材の切欠疲れ強さ (その 2) (データ・シート)	竹内勝治 田中中英司 英利	10 (1969), 131
R 121	陽極酸化処理皮膜の弾性率測定	田中井英司 鈴木木敏夫 平勝彦	10 (1969), 197
R 122	アルミニウムおよびその合金溶接継手の機械的性質 (データ・シート)	杉山禎彦 福入江宏	10 (1969), 199
R 123	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK60 の諸性質 (データ・シート)	軽合金溶接 機械試験研究室	10 (1969), 258
R 124	アルミニウム合金溶接継手の機械的性質 (データ・シート)	杉山禎彦 福入江宏	10 (1969), 273
R 127	アルミニウム合金の許容応力について	竹内勝治 田中中英司 英利	11 (1970), 175
R 135	溶接構造用 Al-Mg 系 283S 合金の諸性能 (データ・シート)	杉山中禎彦 田中場義司 馬場井利雄 福井井義安	12 (1971), 64
R 136	アルミニウム合金の疲労強度におよぼす塗装の影響	竹内勝治 田中村和夫 藤中村義夫	12 (1971), 108
R 149	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK47 の熱処理特性と機械的性質	馬場村義雄 中高島授 章	13 (1972), 103
R 153	アルミニウム合金展伸材のクリープ強度 (その 2)	中村正授 伊藤藤正夫	13 (1972), 159
R 154	アルミニウム合金 A5083P-O およびその溶接継手の軸方向荷重疲れ強さについて	竹内勝治 田中村和夫 中村和之	13 (1972), 218
R 197	アルミニウム合金溶接継手の疲れ限度線図 (データ・シート)	伊藤藤正夫 竹島義雄	17 (1976), 97
R 201	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK141 の諸性質 (データ・シート)	軽合金研究室 構造溶接研究室	17 (1976), 165
R 210	アルミニウム合金展伸材のねじり疲れ強さ (データ・シート)	竹島義雄 伊藤藤正夫	18 (1977), 162
R 216	構造用アルミニウム合金の軸方向疲れ限度線図 (データ・シート)	竹島義雄 伊藤藤正夫	19 (1978), 74

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 221	アルミニウム合金部材のボルト継手強度に関する一実験	竹 島 義 雄 中 村 義 雄	19 (1978), 162
R 239	アルミニウム及びアルミニウム合金の熱間変形抵抗 (データ・シート)	千 田 憲 雄	21 (1980), 221
R 241	2024 系アルミニウム合金のクリープ特性	竹 島 義 雄	21 (1980), 284
R 245	Al-Cu, Al-Zn 及び各種実用アルミニウム合金板の加工硬化特性	土 田 信	22 (1981), 108
R 262	PSPC によるアルミニウム合金軟化板の X線硬さ測定について	武 藤 伸 之 野 世 溪 精	24 (1983), 31
R 263	アルミニウム合金溶接継手の疲労に関する最近の趨勢	竹 内 勝 治	24 (1983), 37
R 272	アルミニウム合金製継目なし高圧ガス容器に関する国内法規の改正と ISO 規格案の動向	竹 島 義 雄 浜 田 淳 司	24 (1983), 150
R 278	航空機用 7050 合金押出材の諸特性	吉 田 英 雄 宇 野 照 生 馬 場 義 雄	25 (1984), 118
R 303	熱交換器用押出材の非破壊検査	高 橋 伸 幸 直 江 正 久 屋 河 洋 市	26 (1985), 247
R 342	アルミニウム及びアルミニウム合金製丸棒状鋳塊用自動超音波探傷装置の実用化	大 嶽 篤 高 林 伸 幸 龍 後 典 史 二	29 (1988), 202
R 344	ろう付ハニカムパネルの諸性能 — 機械的強度及び溶接性について —	中 西 広 難 波 野 藤 三 佐 伊 藤 泰 路 伊 藤 泰 永	29 (1988), 218
R 352	高力軽合金材料と靱性	宇 野 照 生 新 家 光 雄	30 (1989), 150
R 367	自動車ボディ用アルミニウム合金板の特性	吉 田 英 雄 平 野 清 一	32 (1991), 20
R 372	自動車ボディ用アルミニウム合金データ・シート	渡 辺 勝 典 斎 藤 莞 爾	32 (1991), 91
R 375	アルミニウム圧延における形状検出器及び温度計測装置	若 林 広 行 大 嶽 橋 伸 篤 高 橋 伸 幸	32 (1991), 205
R 385	自動車用アルミニウム合金データ・シート (その 1. 高強度形管棒鍛造用素材 GS210, GS110)	松 田 眞 一 吉 田 英 雄	33 (1992), 123
R 387	高速表面検査装置及び欠陥部映像化装置の適用例	高 橋 伸 幸 鶴 木 廣	33 (1992), 182
R 390	自動車用アルミニウム合金データ・シート (その 2. 自動車ボディパネル用合金板)	平 野 清 一 内 吉 田 俊 雄 吉 田 英 雄	33 (1992), 207
R 398	自動車用アルミニウム合金データ・シート (その 3. 自動車部材用合金板 (X662))	平 野 清 一 吉 田 英 雄	34 (1993), 55
R 445	アルミニウム合金押出材のエネルギー吸収特性	水 越 秀 雄 岡 田 英 彦 前 原 利 彦	37 (1996), 190
R 447	航空機用高強度 Al-Mg-Si-Cu 合金中空押出材の特性	佐 野 秀 男 谷 吉 眞 一 駒 田 英 雄 岩 上 敏 一 吉 野 明 明	38 (1997), 44
R 506	衝撃変形シミュレーションの基礎と応用例	水 越 秀 雄	45 (2004), 122
R 507	Al-Mg 合金板材のストレッチャーストレインマークとパネル面のひずみ分布状況	宇 都 秀 之 竹 島 義 雄	45 (2004), 128
R 511	薄肉で複雑形状が押出可能な高強度 Al-Cu-Mg-Si 合金 2013	佐 野 秀 男 松 田 眞 一 吉 田 英 雄 佐 野 秀 男	45 (2004), 168
R 518	2013-T6511 押出材の物理的性質および機械的性質	吉 田 野 秀 佐 野 藤 勝 加 藤 也 佐 野 秀 男	46 (2005), 126
R 522	AA2013-T6511 押出材の疲労特性及び耐食性	加 藤 勝 也 佐 野 秀 男	47 (2006), 105

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
R 536	アルミニウム合金の高温変形	吉田 英雄 田中 雄樹	49 (2008), 87
R 544	自動車足回り用高強度アルミニウム鍛造合金の開発	松田 眞一	50 (2009), 56

5. 分 析

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
P 7	カントメーターによる銅合金, アルミニウム合金の分光分析について	沢田 敏男	1 (1960), 55
P 25	銅合金, アルミニウム合金の分光分析銅合金およびアルミニウム合金のカントメーターによる分光分析における他元素の影響について	沢田 敏男	2 (1961), 2
P 34	アルミニウム中の微量成分の分析法について (第1報) マンガン, チタン, ニッケル, バナジウムおよびスズの定量方法	橋本 鹿雄 加藤 柳昭 一 成	2 (1961), 161
P 39	アルミニウム中の微量成分の分析法について (第2報) リチウム, ホウ素およびガリウムの定量方法	橋本 鹿雄 加藤 柳昭 一 成	2 (1961), 226
P 43	アルミニウム中の微量のベリリウムの光電定量	田中 礼次	2 (1961), 288
P 46	アルミニウム合金のカントメーター分析におよぼす熱処理の影響	沢田 敏男	3 (1962), 2
P 148	アルミニウムおよびアルミニウム合金中のバナジウムの定量方法	沢田 敏男 加藤 柳英夫 青木 英夫	8 (1967), 18
P 152	けい光X線による定量分析の研究 (第6報) 定量精度について	沢田 敏男 一柳 昭成 青柳 昭成	8 (1967), 100
P 166	けい光X線分析における有効波長とマトリックスについて けい光X線による定量分析の研究 (第7報)	一柳 昭成	9 (1968), 99
P 195	p-フェノールスルホン酸の解離定数およびp-フェノールスルホン酸-硫酸電解浴中のp-フェノールスルホン酸, 硫酸およびアルミニウムの定量方法について p-フェノール酸-硫酸電解浴の分析法 (第1報)	沢田 敏男 加藤 柳英夫	11 (1970), 49
P 208	p-フェノールスルホン酸-硫酸電解浴中のフェノールの一臭素化反応速度による定量方法について	加藤 栄	11 (1970), 218
P 223	けい光X線によるアルミニウムの化成皮膜の測定について	一柳 昭成	12 (1971), 181
P 230	けい光X線分析によるアルミニウム合金中の亜鉛と銅の定量について けい光X線による定量分析の研究 (第8報)	沢田 敏男 一柳 昭成	13 (1972), 116
P 241	アルミニウムのアロジ化成皮膜の組成について	一柳 昭成	14 (1973), 69
P 266	けい光X線分析の多元素連続測定におけるマトリックス効果の補正方法について	一柳 昭成 加藤 柳英夫 豊嶋 雅康	16 (1975), 3
P 383	二元系アルミニウム合金表面のX線光電子分光法による定量分析	花 木 和 宏	27 (1986), 74
P 456	アルミニウム合金塗装板のワックス量のFT-IRによる定量方法	西尾 正浩 今井 正也 神藤 光之 進 泰	31 (1990), 197
R 169	スポットテストによるアルミニウム合金の簡易判別法	一柳 昭成 高島 成章	14 (1973), 186
R 172	アルミニウムおよびアルミニウム合金中の酸素分析方法 (その1)	加藤 栄	14 (1973), 253
R 175	オージェ電子分光について	西尾 正浩	15 (1974), 41
R 187	アルミニウムおよびアルミニウム合金中の酸素分析方法 (その2)	加藤 正也 今井 正也	15 (1974), 311
R 238	コンピュータ制御されたX線マイクロアナライザ	土田 信宏 花 木 和 宏	21 (1980), 213
R 260	分析電子顕微鏡とその応用	吉田 英雄	23 (1982), 192
R 280	アルミニウム及びアルミニウム合金溶湯の水素含有量の測定について	今井 正也 加藤 泰 飯島 正	25 (1984), 134

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 286	フーリエ変換赤外分光光度計とその圧延油分析への応用例	花 木 和 宏	25 (1984), 264
R 294	アルミニウム圧延油中の異物分離について	花 木 和 宏	26 (1985), 98
R 299	高周波誘導結合プラズマ発光分光分析法について	西 尾 正 浩	26 (1985), 164
R 309	The Determination of Hydrogen Content in Molten Aluminium and Aliminium Alloys by SLM Hydrogen Determinator	Sakae Kato Masaya Imai	27 (1986), 91
R 388	Hydrogen in Aluminium and Aluminium Alloys (Part1)	Sakae Kato	33 (1992), 189
R 397	Hydrogen in Aluminium and Aluminium Alloys (Part2)	Sakae Kato	34 (1993), 39
R 405	Hydrogen in Aluminium and Aluminium Alloys (Part3)	Sakae Kato	34 (1993), 179
R 414	ガスクロマトグラフ-質量分析計とその潤滑油分析への応用	丹 羽 道 代 今 井 正 也	35 (1994), 103
R 415	レーザー回折/散乱式粒度分布測定装置とその製造プロセスへの応用	細 見 和 弘	35 (1994), 110
R 479	めっき基板製造における廃水処理技術	三 好 静 夫 豊 島 雅 康	41 (2000), 175

6. 接 合

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 119	アルミニウム合金薄板の細径線 MIG 半自動溶接について	杉 山 禎 彦	6 (1965), 53
P 122	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の研究	杉 山 禎 彦 馬 場 義 雄	6 (1965), 97
P 144	構造用 Al-Zn-Mg 合金ZQ-50 の溶接性について	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 馬 場 義 雄 福 井 利 安	7 (1966), 197
P 153	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の溶接割れにおよぼす微量添加元素の影響	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	8 (1967), 106
P 155	TIG 溶接法によるアルミニウムと軟鋼の接合についての検討	杉 山 禎 彦	8 (1967), 150
P 160	アルミニウムのハンダ付け継手の耐食性について	杉 山 禎 彦 入 江 彦 宏	8 (1967), 230
P 162	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の抵抗スポット溶接について	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	9 (1968), 14
P 167	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の MIG-Spot 溶接について	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	9 (1968), 105
P 169	アルミと銅の摩擦溶接	杉 山 禎 彦 安 田 平 藤 国 義 幸 崎 井 男 男	9 (1968), 158
P 173	アルミニウム合金の高温割れにおよぼす微量添加元素の影響	福 井 利 安	9 (1968), 258
P 181	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の溶接性におよぼす溶材の影響	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	10 (1969), 111
P 182	On the Weld-Cracking and Micro-Fissuring of Weldable Al-Zn-Mg Alloys	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 福 井 利 安	10 (1969), 148
P 183	アルミニウム合金の MIG 溶接におけるアルゴンガスへの窒素, 酸素および水素添加の影響	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 福 井 利 安	10 (1969), 158
P 189	構造用 Al-Zn-Mg 系合金厚板の溶接性について	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	10 (1969), 245
P 193	溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金の短時間加熱による時効挙動の変化	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	11 (1970), 34
P 201	5083合金板突合せ溶接継手の残留応力 アルミニウム合金溶接継手の残留応力の研究 (第1報)	竹 内 勝 治 田 中 英 司 平 田 勝 彦	11 (1970), 133
P 202	アルミニウム合金溶接部の共晶融解と微小割れに関する研究	福 井 利 安	11 (1970), 139

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 203	アルミニウムの手動 TIG 溶接による片面溶接部の融合不良について	杉 山 禎 彦	11 (1970), 151
P 211	アルミニウム合金の摩擦溶接に関する研究	杉 山 禎 彦	11 (1970), 256
P 213	アルミニウム合金の溶接凝固組織とその機械的性質	福 井 利 安 難 波 圭 三	12 (1971), 3
P 217	アルミニウムと異種金属の爆発圧接の境界部における合金層の挙動	杉 山 禎 彦 福 井 利 安 難 波 圭 三	12 (1971), 101
P 219	5083 合金板突合せ溶接継手の局部加熱による残留応力の除去 アルミニウム合金溶接継手の残留応力の研究 (第 2 報)	竹 内 勝 治 田 中 英 彦 平 田 勝 彦	12 (1971), 124
P 220	"Ghost Defect" in Radiographs of Aluminum Alloy Welds	Eiichi Hiroswawa Masahisa Naoe Toshiyasu Fukui	12 (1971), 131
P 222	Al-Zn-Mg 合金溶接部の切欠靱性におよぼす時効と組織の影響	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 福 井 利 安	12 (1971), 151
P 227	Solute Bands in Aluminum Alloy Welds	Toshiyasu Fukui Keizo Namba	13 (1972), 57
P 231	アルミニウム合金溶接部の機械的性質におよぼす溶質元素の分布状態の影響	福 井 利 安 難 波 圭 三	13 (1972), 122
P 235	Al-Zn-Mg 合金およびその溶接部の切欠靱性および引裂抵抗におよぼす Fe および Si の影響	福 井 利 安	13 (1972), 198
P 244	アルミニウム合金の溶接部における羽毛状晶の形成とその機械的性質におよぼす影響	福 井 利 安 難 波 圭 三	14 (1973), 132
P 253	Al-Mg-Mn 合金およびその溶接部の切欠靱性および引裂抵抗におよぼす鉄および珪素の影響	福 井 利 安 難 波 圭 三	15 (1974), 89
P 260	工業用純アルミニウムの溶接熱影響部の再結晶挙動について	難 波 圭 三 福 井 利 安 杉 山 禎 彦	15 (1974), 244
P 267	アルミニウム合金 5083 の溶接凝固組織とその機械的挙動	福 井 利 安 難 波 圭 三 杉 山 禎 彦	16 (1975), 9
P 270	Al-Zn-Mg 合金およびその溶接継手の破壊特性	中 村 利 安 福 井 義 和 竹 島 授 安 養 田 雄 之	16 (1975), 75
P 273	Al-Zn-Mg 合金およびその溶接部の切欠靱性におよぼす遷移元素の影響	福 井 利 安	16 (1975), 94
P 278	微量の銅を含む溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金の応力腐食割れと機械的性質	馬 場 義 雄 高 島 章	17 (1976), 28
P 279	Al-Zn-Mg 合金の溶接性におよぼす微量 Cu の影響	福 井 利 安 杉 山 禎 彦 馬 場 義 雄	17 (1976), 38
P 292	実用 Al-Zn-Mg 合金厚板端面の溶接熱影響による組織変化	水 野 政 夫 菊 池 正 義 馬 場 利 安 福 井 義 和	18 (1977), 128
P 293	抵抗スポット溶接によるアルミニウムと軟鋼の接合	福 井 利 安 杉 山 禎 彦	18 (1977), 137
P 297	すみ肉溶接された実用 Al-Zn-Mg 系合金厚板端面の応力腐食割れに関する研究	吉 田 英 雄 福 井 利 安 馬 場 義 和	19 (1978), 95
P 302	アルミニウム合金 5083-O およびその溶接部における疲れき裂の進展	竹 島 義 雄	20 (1979), 30
P 306	機械的接合法によるアルミニウム合金およびそれらと軟鋼との継手の機械的性質	杉 山 禎 彦 安 永 秀 樹	20 (1979), 90
P 310	アルミニウムと異種金属のミグスポット溶接	杉 山 禎 彦	21 (1980), 23
P 318	自動車ボディ用アルミニウム合金の溶融溶接性	杉 山 禎 彦	21 (1980), 165
P 323	エッジの加熱形態と収束角について アルミニウム合金高周波誘導溶接管の製造に関する実験的研究 (第 1 報)	難 波 圭 三	21 (1980), 239
P 327	Al-Cu 系アルミニウム合金の溶接性 -溶接割れ感受性及び溶接継手の静的強さ-	杉 山 禎 彦	22 (1981), 3

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 332	アルミニウム合金溶接部の気孔に及ぼす溶接姿勢の影響	杉 山 禎 彦	22 (1981), 88
P 340	アルミニウム合金のミグスポット溶接部の割れについて	杉 山 禎 彦	23 (1982), 116
P 343	熱交換器用 BA11 合金管の成形条件について	難 波 圭 三	24 (1983), 13
P 344	Al-Mg-Si 溶接金属の機械的性質	杉 山 禎 彦	24 (1983), 21
P 346	熱交換器用 BA11 合金管の溶接条件について (高周波誘導溶接管の製造に関する実験的研究 第3報)	難 波 圭 三	24 (1983), 90
P 352	構造用 5038 合金管の造管条件について (高周波誘導溶接管の製造に関する実験的研究 第4報)	難 波 圭 三	25 (1984), 24
P 356	2219 合金厚板の溶接 - 溶接継手の機械的性質について -	杉 山 禎 彦 難 波 圭 三 佐 野 啓 路	25 (1984), 88
P 369	アルミニウム合金 6N01-T5 縦溶接継手の疲れ強さ	竹 島 義 雄	26 (1985), 68
P 379	核融合用 Al-4.7%Mg-0.3~1.3%Li 合金の溶接	難 波 圭 三 佐 野 啓 路	26 (1985), 230
P 380	真空ろう付用アルミニウム犠牲陽極フィン材の開発	田 部 善 一 馬 場 義 雄 宇 野 照 生 萩 原 理 樹	27 (1986), 1
P 389	Joining of Bi-metal Tube of Aluminium Alloy and Titanium to Titanium Tube Plate by Welding Process	Keizo Namba Yoshihiko Sugiyama	27 (1986), 154
P 465	ドロンカップ型エバポレータなどの中空構造体の真空ろう付性に及ぼすろうの溶融・流動状態の影響	伊 藤 泰 永 難 波 圭 三	32 (1991), 116
P 469	ブレージングシート低加工材のろうの侵食に及ぼす析出物分散状態の影響	山 内 重 徳 加 藤 健 志	32 (1991), 163
P 483	自動車ボディ用 Al-Mg 合金板のスポット溶接継手の疲労強度	水 越 秀 雄 難 波 圭 三 佐 野 啓 路	33 (1992), 22
P 487	アルミニウム合金板のスポット溶接特性に及ぼすアルミナ分散強化銅電極材の影響	熊 谷 正 樹 永 田 公 三 難 波 圭 三 佐 野 啓 路	33 (1992), 74
P 491	アルミニウムの真空ろう付け用機能分離型ろう材の検討	前 田 興 一 伊 藤 泰 永	33 (1992), 135
P 512	Development of Corrosion Resistant Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators Part 1. Alloy Development	Shigenori Yamauchi Yoshifusa Shoji Kenji Kato Yuji Suzuki Keizo Takeuchi Yasuaki Isobe	34 (1993), 140
P 520	Development of Corrosion Resistant Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators Part 2. Application to Evaporator	Yasuaki Isobe Keizo Takeuchi Minoru Tanaka Masami Mori Shigenori Yamauchi Keizo Namba	34 (1993), 245
P 522	ブレージングシートのろう付け性に及ぼす Al-Si ろう材成分及びろう付け条件の影響	前 田 興 一 伊 藤 泰 永 難 波 圭 三	35 (1994), 57
P 530	アルミニウム合金板抵抗スポット溶接用 STAR 電極の開発	熊 谷 正 樹 佐 野 啓 路 永 田 公 三 難 波 圭 三	35 (1994), 145
P 578	Fatigue Properties of Mechanical Fastening Joints	Hideo Mizukoshi Hideto Okada	38 (1997), 107
P 595	Fatigue Properties of Brazed Aluminium Honeycomb Panels	Hideo Mizukoshi Kenji Yamada Hideto Okada Eiji Imoto	39 (1998), 69
P 626	Development of Quad-layer Clad Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators : Part 1	Toshihiko Fukuda Hiroshi Ikeda Yoshiharu Hasegawa Toshiya Nagasawa	42 (2001), 49

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 627	Development of Quad-layer Clad Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators : Part 2	Toshiya Nagasawa Yoshiharu Hasegawa Hiroshi Ikeda Toshihiko Fukuda	42 (2001), 57
P 631	Properties of Aluminium Wide Panels Produced by Friction Stir Welding	Masaki Kumagai Sunao Tanaka	42 (2001), 82
P 640	アルミニウムクラッドフィン材のろう付性に及ぼす芯材およびろう材のけい素濃度の影響	久 富 裕 二 正 路 美 房	43 (2002), 43
P 642	半導体レーザーのアルミニウム合金溶接への適用性	前 田 興 一 阿 部 信 行 熊 谷 正 樹 難 波 圭 三	43 (2002), 56
P 643	Joining Dissimilar Alloys between A5083 and A6N01 by Friction Stir Welding	Sunao Tanaka Masaki Kumagai	43 (2002), 62
P 644	Integral Wing Panel for Airplanes Produced by Friction Stir Welded Extrusion Shapes	Masaki Kumagai Sunao Tanaka Hidenori Hatta Hideo Yoshida Hiroaki Sato	43 (2002), 69
P 645	アルミニウム合金の抵抗スポット溶接に及ぼす諸条件の影響	熊 谷 正 樹	43 (2002), 75
P 671	Al-Cu-Mg-Si 系合金の摩擦攪拌接合部組織に及ぼす工具回転数の影響	田 中 直 熊 谷 正 樹 吉 田 英 雄	45 (2004), 36
P 694	Improvement in the Brazeability of Aluminum Clad Thinner Fin for Automotive Heat Exchanger	Yuji Hisatomi Yoshifusa Shoji Taketoshi Toyama Yoshiharu Hasegawa	46 (2005), 77
P 708	超音波はんだ付によるアルミニウム合金と異種金属との接合に関する研究	井 神 浩	47 (2006), 85
P 713	摩擦攪拌点接合によるアルミニウム合金板と鋼板の異種金属接合	田 中 晃 二 熊 谷 正 樹 吉 田 英 雄	48 (2007), 21
P 714	炭素鋼管と AA5154 アルミニウム管の摩擦圧接における温度解析	大久保 喜 正 岩 村 太 信 吾 八 太 秀 周	48 (2007), 27
P 729	Improvement in Ductility of Friction Stir Welded Al-Mg-Si Alloy T4 Sheet	Tadashi Minoda Mineo Asano Koji Tanaka Masaki Kumagai	49 (2008), 41
P 741	Dissimilar Metals Joining of Aluminum Alloy and Steel sheets by Friction Stir Spot Welding	Koji Tanaka Masaki Kumagai Hideo Yoshida	50 (2009), 31
P 742	ブレージングシートの耐食性に及ぼすろう材厚さの影響	山 下 尚 希 正 路 美 房	50 (2009), 38
R 2	アルミニウムおよびその合金の加工技術： アルミニウムおよびその合金のアルゴン・アーク溶接 (1)	小 林 藤次郎	1 (1960), 129
R 9	アルミニウムおよびその合金の加工技術： アルミニウムおよびその合金のアルゴン・アーク溶接 (2)	小 林 藤次郎	2 (1961), 87
R 15	アルミニウムおよびその合金の加工技術： ガス溶接-酸素・アセチレン溶接	小 林 藤次郎	2 (1961), 334
R 39	ALCAN キングストン研究所における溶接研究室について	杉 山 禎 彦	5 (1964), 136
R 60	溶接構造用アルミニウム合金 ZG43 の溶接強度について	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 福 井 利 安	6 (1965), 302
R 65	加工性良好な Al-Zn-Mg 系合金管およびその溶接性	寺 井 士 郎 杉 山 禎 彦 馬 場 義 雄 福 井 利 安	7 (1966), 57
R 67	JIS 耐食アルミニウム合金 7 種の MIG 溶接	杉 山 禎 彦	7 (1966), 94
R 74	アルミニウムおよびその合金のスタッド溶接 -特に建材への利用について-	小 林 藤次郎 大 三 辻 久 男 三 木 隆	7 (1966), 212

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 95	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK41 溶接部の諸性質について (データ・シート)	寺井士郎 竹内勝彦 杉山禎義 馬場利安 福井義雄	8 (1967), 249
R 113	溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金について	寺井士郎 馬場義雄	10 (1969), 42
R 114	アルミニウムおよびその合金のはんだ付け性について	杉山禎彦 入江宏	10 (1969), 67
R 123	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK60 の諸性質	軽合金溶接 機械試験研究室	10 (1969), 258
R 135	溶接構造用 Al-Mg 系 283S 合金の諸性能 (データ・シート)	杉山禎彦 田中場利安 馬場義雄 福井利安	12 (1971), 64
R 144	アルミニウム合金薄板の溶接性および溶接部の諸性質	杉山禎彦 福井利安	13 (1972), 18
R 154	アルミニウム合金 A5083P-O およびその溶接継手の軸方向荷重疲れ強さについて	竹内勝彦 田中村和 中村和 中村和	13 (1972), 218
R 157	熱交換器用アルミニウム材料の最近の状況	竹内勝彦 杉野又 件野江 姫入健宏	14 (1973), 35
R 161	ふっ素イオンのふっ化カルシウムとしての沈殿条件	加藤 栄	14 (1973), 101
R 166	家庭用ルーム・クーラーのアルミ化に関する最近の情報と実機試験結果 その3 冷媒管の接合方法および継手腐食	杉山禎彦 入野宏 姫健	14 (1973), 162
R 171	アルミニウム合金の重ねすみ肉溶接割れ試験	福井利安 杉山禎彦	14 (1973), 246
R 182	アルミニウム用市販接着剤の継手強度とその応用	入江宏 関谷仁司	15 (1974), 194
R 183	アルミニウム合金の永久裏当て付きミグ片面溶接部におけるルート割れと裏当て 面からの割れ防止対策	杉山禎彦	15 (1974), 205
R 197	アルミニウム合金溶接継手の疲れ限度線図 (データ・シート)	伊藤正義 竹島夫雄	17 (1976), 97
R 219	5083 合金溶接部の機械的性質と合金成分との関係	杉山禎彦	19 (1978), 140
R 221	アルミニウム合金部材のボルト継手強度に関する一実験	竹中義雄 村授	19 (1978), 162
R 231	アルミニウムのろう付け技術の進歩 —主として VAW プロセスについて—	福井利安 入田充 種山禎彦 杉山	21 (1980), 76
R 263	アルミニウム合金溶接継手の疲労に関する最近の趨勢	竹内勝彦 内勝彦 野秀夫	24 (1983), 37
R 265	静水圧押出法によるアルミニウム—銅トランジション・ピースについて	佐野秀夫 家田秀夫	24 (1983), 66
R 297	最近のアルミニウムろう付技術	難波圭三 杉山禎彦	26 (1985), 145
R 344	ろう付ハニカムパネルの諸性能 —機械的強度及び溶接性について—	中野圭三 難野啓 佐藤泰 伊藤永	29 (1988), 218
R 350	アルミニウムろう付における侵食について	伊藤泰永 難波圭三	30 (1989), 103
R 370	自動車ボディ用アルミニウム合金板の接合	難波圭三 佐野秀夫 水長三 谷川雄 長文	32 (1991), 56

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 386	ろう付アルミニウム・ハニカムパネル製大型キャノピーの設計と施工	山 口 進 吾 奥 横 戸 行 郎 小 堀 英 一 田 田 秀 之 英 雄 俊	33 (1992), 173
R 399	最近の航空機用アルミニウム合金の開発動向	吉 田 英 雄 内 田 秀 俊	34 (1993), 87
R 402	真空ろう付技術による大型高圧熱交換器の開発と実用化	三 井 浩 次 安 孫 子 郎 上 難 田 哲 男 波 文 生 文 圭 三	34 (1993), 156
R 404	自動車用アルミニウム合金の接着接合技術	宇 佐 見 勉 長 谷 川 義 文	34 (1993), 171
R 424	ろう付けアルミ・ハニカムパネルを用いた赤潮調査船の設計・建造	金 子 幸 雄 竹 内 勝 治 青 景 和 成 秋 原 理 樹	35 (1994), 228
R 432	アルミニウム合金製ろう付ハニカムパネル屋根構造の紹介 (アルミニウム合金製複合パネルを用いた構造デザイン)	檜 山 裕 二 田 中 上 幹 郎 村 堀 正 雄 堀 上 祐 三	36 (1995), 110
R 443	アルミニウム合金ハニカムサンドイッチパネル	宇 佐 見 勉 望 月 浩 一	37 (1996), 99
R 461	ろう付けハニカムパネルの開発とその応用	伊 藤 泰 永 難 波 圭 三	39 (1998), 130
R 462	アルミニウムブレードパネルの自動車アンダーボディへの適用	伊 藤 泰 永	39 (1998), 136
R 469	最近のアルミニウム合金の接合技術	熊 谷 正 樹	40 (1999), 122
R 470	自動車熱交換器用アルミニウム材料のろう付け技術	正 路 美 房	40 (1999), 132
R 493	アルミニウム合金接合技術の最近の動向	熊 谷 正 樹	43 (2002), 139
R 502	航空宇宙分野への FSW の適用	熊 谷 正 樹	44 (2003), 142
R 508	アルミニウム合金の半導体レーザ溶接の現状と動向	前 田 興 一	45 (2004), 138
R 509	ドイツにおける摩擦攪拌接合及びアーク溶接施工技術の動向 —研究及び会社訪問報告	難 波 圭 三	45 (2004), 144
R 520	Friction Stir Welded Products in the Aluminium Mill Shop	Masaki Kumagai Sunao Tanaka	46 (2005), 141
R 525	アルミニウムリサイクル材使用「SUNTORY マーメイド号」航海後の素材状況調査	尾 崎 良 太 前 田 興 一	47 (2006), 123
R 541	最近のブレージングシートおよびフラックス	久 富 裕 二	49 (2008), 172
N 3	不活性ガス雰囲気ろう付法 (VAW 法) におけるカーエアコン防食システム W38C-MC03 について	—	23 (1982), 205
N 5	アルミニウム合金溶接管 —BF 管と SF 管—	—	24 (1983), 77
N 43	摩擦攪拌接合によるアルミニウム合金広幅素材	—	40 (1999), 172

7. 表面処理

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 129	褐色アルマイト用 Al-Cr-Mn 合金の研究	寺 井 士 郎 網 馬 谷 俊 男 場 義 雄	6 (1965), 176
P 197	ショウ酸-硫酸浴によるアルミニウムの陽極酸化処理	寺 井 士 郎 鈴 木 敏 夫	11 (1970), 69
P 198	アルミニウム合金の疲労強度におよぼす表面処理の影響	竹 内 勝 治 田 中 英 司 鈴 木 敏 夫	11 (1970), 77
P 223	けい光 X線によるアルミニウムの化成皮膜の測定について	一 柳 昭 成	12 (1971), 181
P 241	アルミニウムのアロジン化成皮膜の組成について	一 柳 昭 成	14 (1973), 69

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 282	Die Erzeugung der anodischen Oxidschichten mit Eigenfärbung auf Aluminium in Schwefelsäure	Yosbikatsu Hayashi	17 (1976), 102
P 300	アルミニウム表面処理材の糸状腐食に関する研究	鈴木 敏 夫 池 田 夫 洋	20 (1979), 12
P 305	Some Investigations on Surface Treatment of Aluminium-Steel Bimetallic Panel for Auto Body	Yosbihumi Hasegawa	20 (1979), 76
P 312	印刷用アルミニウム板のエッチング法	鈴木 敏 夫 林 美 克	21 (1980), 39
P 322	二次電解におけるニッケルの析出に関する 2, 3 の考案	横山 正義 林 正 美 克	21 (1980), 233
P 338	二次電解着色反応機構と陽極酸化皮膜構造に関する研究	林 美 克	23 (1982), 100
P 339	高温酸化法による太陽熱選択吸収面	安 藤 誠	23 (1982), 110
P 353	アルマイト皮膜と塗膜密着性	鈴木 敏 夫 伊 藤 秀 男	25 (1984), 31
P 361	高純度アルミニウム箔の電解エッチング中における交流インピーダンス	林 美 克	25 (1984), 177
P 372	陽極酸化及び二次電解着色における処理槽内の電位分布	長谷川 義 文 西 野 正 男	26 (1985), 130
P 382	アルミニウムの接着下地処理	安 藤 誠	27 (1986), 69
P 393	交流エッチング後の静電容量に及ぼす高純度アルミニウム箔中の微量添加元素の影響	福 岡 潔 倉 橋 正 晴	28 (1987), 7
P 398	アルカリケイ酸塩を含む親水性コーティングに対する有機ガスの吸脱着に関する一実験	長谷川 義 文 今 井 正 也 西 野 正 男	28 (1987), 62
P 411	Paint Durability with High Speed Phosphoric Acid Anodic Oxide Film	Tsutomu Usami Yoshifumi Hasegawa	29 (1988), 106
P 416	磁気ディスク基板用無電解 Ni-P めっき処理における前処理の影響について	米 光 誠 池 田 洋	29 (1988), 235
P 427	空調機用フィン表面樹脂塗膜の親水性の変化	清 谷 明 弘 今 春 井 正 也 日 井 正 浩 司 義 文	30 (1989), 31
P 428	リン酸陽極酸化皮膜とエポキシポリマーの化学的相互作用	今 井 正 也 西 尾 正 浩 宇 佐 見 勉 長 谷 川 義 文	30 (1989), 36
P 432	リン酸陽極酸化皮膜表面の活性化水酸基数の評価	今 井 正 也 西 尾 正 浩	30 (1989), 72
P 438	アルミニウム合金とポリウレタン塗料の接着性	宇 佐 見 勉 今 井 正 也 長 谷 川 義 文	30 (1989), 134
P 443	陽極酸化皮膜中アニオンの塗膜接着耐久性に及ぼす影響	宇 佐 見 勉 今 井 正 也 長 谷 川 義 文	30 (1989), 206
P 457	磁気ディスク基板用無電解 Ni-P めっき皮膜に及ぼす浴条件と膜厚の影響	米 光 誠 花 木 和 池 田 宏 洋	31 (1990), 229
P 458	電解コンデンサ用アルミニウム箔の交流エッチング後の静電容量に及ぼす析出ケイ素の影響	福 岡 潔 倉 橋 正 晴	31 (1990), 238
P 460	アルミニウム合金表面に生成したリン酸亜鉛皮膜について	清 谷 明 弘 伊 藤 秀 高 小 西 尾 正 浩	31 (1990), 255
P 466	電解コンデンサ用アルミニウム箔の直流エッチング初期のピット発生とトンネル成長機構	大 沢 伸 夫 福 田 岡 善 一 部 善 一	32 (1991), 124
P 467	リン酸陽極化皮膜上の水酸基が表面の諸性質に果たす役割	宇 佐 見 勉 今 井 正 也	32 (1991), 132
P 473	クロム酸クロメート皮膜生成に及ぼす pH 及び電位の影響	伊 藤 秀 高 小 清 山 弘 西 尾 正 浩	32 (1991), 192

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 474	磁気ディスク基板用無電解 Ni-P めっき皮膜に及ぼす合金組成の影響	米 光 誠 平 野 清 池 田 一 洋	32 (1991), 198
P 495	電解コンデンサ用アルミニウム箔の直流エッチング時の初期ピット形成機構	大 沢 伸 夫 福 岡 善 一 田 部 善 一	33 (1992), 166
P 500	Effects of Sulfuric Acid on Tunnel Etching of Aluminium in Hydrochloric Acid	Atsushi Hibino Mitsuhiro Tamaki Yoshiaki Watanabe Takeo Oki	33 (1992), 236
P 504	空調用熱交換器の除霜性に及ぼすフィン表面処理の影響	春 日 司 清 谷 弘 佐 藤 明 野 世 溪 好 世 溪 精	34 (1993), 20
P 508	Al-Mg 合金の高温酸化について	米 光 誠	34 (1993), 81
P 514	定電位電解における高純度アルミニウム箔のエッチング特性	日 比 野 淳 沖 猛 雄	34 (1993), 199
P 515	高純度アルミニウム箔のエッチング性に及ぼす微量インジウムの影響	福 岡 潔 倉 橋 正 晴	34 (1993), 205
P 516	オーギュ電子分光分析による Al-4.5mass%Mg 合金の高温酸化抑制に関する研究	米 光 誠	34 (1993), 213
P 524	直流エッチング時の初期ピット形成に及ぼす高純度アルミニウムの結晶面方位の影響	福 岡 潔 大 沢 伸 夫	35 (1994), 90
P 535	電解コンデンサ用アルミニウム箔の酸浸漬によるピット発生と界面インピーダンス特性	日 比 野 淳 福 岡 潔	36 (1995), 72
P 539	定電位エッチング下でのアルミニウム箔のエッチング挙動と界面インピーダンス応答	日 比 野 淳 福 岡 潔	36 (1995), 121
P 540	電解コンデンサ用高純度アルミニウム箔の交流エッチング性に及ぼすチタンの影響	福 岡 潔 佐 々 木 茂 正 倉 橋 正 晴	36 (1995), 127
P 541	直流エッチング時のピット形成に及ぼす高純度アルミニウム箔の引張り伸びの影響	福 岡 潔 大 沢 伸 夫	36 (1995), 133
P 542	自動車ボディ用アルミニウム合金板の化成処理性と耐糸錆性に及ぼす研削の影響	蘇 山 建 堂 小 山 高 弘	36 (1995), 139
P 543	自動車ボディパネル用電気メッキ処理アルミニウム合金板の化成処理性及び耐食性	小 山 高 弘 池 田 隆 彦 相 保 武 母 芳	36 (1995), 147
P 560	Al-Mg 合金の高温酸化におけるホウフッ化ナトリウムの影響	高 砂 志 朗 土 田 明 信	37 (1996), 120
P 561	アルミニウム陽極酸化皮膜の絶縁破壊挙動に及ぼす不純物元素の影響	福 岡 潔 日 比 野 淳 佐 々 木 茂 明	37 (1996), 126
P 562	Electrochemical Behaviour of Zinc Phosphating on Aluminium Alloys for Autobody Panels	Chian-Tang Su Takahiro Koyama	37 (1996), 133
P 577	高純度アルミニウム箔の交流エッチング特性に及ぼす微量タングステンの影響	福 岡 潔 倉 橋 正 晴 佐 々 木 茂 明 日 比 野 淳	38 (1997), 100
P 602	電解コンデンサ用アルミニウム箔の直流エッチング挙動に及ぼす結晶性酸化物の影響	大 澤 伸 夫 福 岡 善 一	40 (1999), 16
P 613	電解コンデンサ用アルミニウム箔の交流エッチング時の初期ピット形成に及ぼす Ti の影響	大 澤 伸 夫 福 岡 善 一	41 (2000), 23
P 614	電解コンデンサ用高純度アルミニウム箔のピット形成に及ぼす電解液浸漬時間の影響	大 澤 伸 夫 本 居 徹 也 福 岡 善 一	41 (2000), 28
P 615	電気化学的処理と化学吸着によるアルミニウム表面の超はっ水化	成 田 緑 春 谷 明 司 清 谷 弘	41 (2000), 33
P 629	電解コンデンサ用高純度アルミニウム箔の直流エッチング挙動に及ぼす表面形態の影響	大 澤 伸 夫 福 岡 善 一	42 (2001), 71

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 630	MgAl ₂ O ₄ スピネル存在下におけるアルミニウムの陽極酸化挙動	大 澤 伸 夫 福 岡 夫 潔	42 (2001), 77
P 639	The Behavior of Aluminum Foil for Electrolytic Capacitors during Early Stage of DC Etching	Nobuo Osawa Kiyoshi Fukuoka	43 (2002), 35
P 655	電解コンデンサ用アルミニウム箔の直流エッチング特性に及ぼす微量元素の影響	大 澤 伸 夫 日比野 淳 夫	44 (2003), 12
P 656	高圧電解コンデンサ用アルミニウム箔のエッチング特性に及ぼす Mg と Cu の影響	日比野 淳 夫 大 澤 伸 夫 竹 井 邦 夫	44 (2003), 19
P 677	結晶性酸化物と陽極酸化皮膜の形成挙動	大 澤 伸 夫 日比野 淳 夫	45 (2004), 73
P 689	プレコートアルミニウム合金板における皮膜特性に及ぼすインナーワックスの影響	竹 田 委 央 細 見 和 弘	46 (2005), 49
R 17	アルミニウムの表面処理について (第1報) 陽極酸化皮膜の生成機構について	池 田 栄 三 網 谷 俊 男	3 (1962), 82
R 22	アルミニウムの表面処理について (第2報) 陽極酸化皮膜の性質におよぼす生成反応と溶解反応との基本的問題について	鈴 木 敏 夫 西 邑 弘 夫	4 (1963), 64
R 25	アルミニウムの表面処理について (第3報) 工業的陽極酸化法について	西 邑 弘 夫 鈴 木 敏 夫	4 (1963), 141
R 27	アルミニウムの表面処理について (第4報) 工業的陽極酸化 (II)	西 邑 弘 夫 鈴 木 敏 夫	4 (1963), 212
R 32	アルミニウムの表面処理について (第5報) 硬質陽極酸化法	鈴 木 敏 夫 西 邑 弘 夫	4 (1963), 297
R 37	アルミニウムの表面処理について (第6報) 陽極酸化皮膜の仕上げ方法 (着色と封孔)	西 邑 弘 夫 鈴 木 敏 夫	5 (1964), 72
R 47	アルミニウムおよびその合金の発色陽極酸化皮膜処理法について	寺 井 士 郎 鈴 木 敏 夫	5 (1964), 330
R 58	アルミニウムの表面処理について (第7報) 陽極酸化皮膜の性能試験法に関する考察	鈴 木 敏 夫 西 邑 弘 夫	6 (1965), 284
R 101	アルミニウムの着色	寺 井 士 郎 鈴 木 敏 夫	9 (1968), 130
R 121	陽極酸化処理皮膜の弾性率測定	田 中 英 司 鈴 木 敏 夫 平 田 勝 彦	10 (1969), 197
R 131	EDECA 法による新しいアルミニウムおよびその合金の電着塗装法	寺 井 士 郎 木 全 鎮 松 尾 弘 任	12 (1971), 28
R 136	アルミニウム合金の疲労強度におよぼす塗装の影響	竹 内 勝 治 田 中 英 司 藤 村 和 夫	12 (1971), 108
R 155	アルミニウムの陽極酸化皮膜の封孔	鈴 木 敏 夫	13 (1972), 225
R 168	アルミ建材の表面処理 アルミサッシのアルマイト加工法について	一 柳 昭 成 鈴 木 敏 夫 林 美 克	14 (1973), 174
R 173	EDECA Process, Electrodeposition Coating of Aluminum	Shiro Terai Akinari Ichiryu Toshio Suzuki Yoshifumi Hasegawa	15 (1974), 25
R 180	The Process for the Production of Electrolytically Etched and Anodised Strip - For Lithographic Plates	Shiro Terai Toshio Suzuki Yoshikatsu Hayashi	15 (1974), 143
R 184	Sumitone Integral - Color Anodising Process	Shiro Terai Toshio Suzuki Yoshikatsu Hayashi	15 (1974), 215
R 192	アルミニウムの化成皮膜処理の現況	一 柳 昭 成 鈴 木 敏 夫 前 田 利 徳	16 (1975), 131
R 204	陽極酸化皮膜及びその上に施されたクリアー塗膜の吸水性	長谷川 義 文	18 (1977), 49
R 212	限外ろ過法の電着塗装への応用	長谷川 義 文	19 (1978), 35

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 213	最近のアルミニウム表面処理について	鈴木敏夫 長谷川義文	19 (1978), 49
R 218	陽極酸化処理したアルミニウムの屋外耐食性	鈴木敏夫	19 (1978), 129
R 233	塗膜の透水性	関谷仁司	21 (1980), 140
R 243	交流インピーダンス法の金属表面への適用	林美克	22 (1981), 62
R 248	アルミニウムと塗膜の密着性	関谷仁司	23 (1982), 28
R 250	熱交換器用アルミニウムフィン材についての最近の状況	斎藤莞爾 土関前田仁利 藤田谷田	23 (1982), 42
R 253	選択吸収膜と太陽熱集熱器に関する技術資料	竹平内田勝治 竹今島勝彦 安藤井藤義正 岡江本正 大田中哲	23 (1982), 127
R 270	コンピュータを利用した電気化学的測定システム	林美克	24 (1983), 134
R 274	陽極酸化皮膜及びエッチング粗面の微細構造とそれに及ぼす微量元素の影響	林美克	25 (1984), 47
R 324	空調用熱交換器アルミニウムフィン材	野世溪利精 前田島義徳 知念武正 西野山勉 森野山	28 (1987), 101
R 326	Al/PVC 複合板電磁波シールド材 (その 1. 電磁波障害とその規制について)	高谷鉄郎 斉藤雄二郎	28 (1987), 149
R 329	Al/PVC 複合板電磁波シールド材 (その 2. 製造方法及び物性)	長谷川義文 西野正男	28 (1987), 214
R 339	Al/PVC 複合板電磁波シールド材 (その 3. シールド効果の測定と評価法)	林典史 田中健二	29 (1988), 154
R 365	当社における缶用広幅塗装ラインの概要	遠藤栄一 田中日出樹 布国篤俊 秋保不二夫	31 (1990), 283
R 371	自動車ボディ用アルミニウム合金板の表面処理	長谷川義文 清伊藤明秀 宇佐見高弘 小佐山	32 (1991), 74
R 377	空調機熱交換器用表面処理アルミニウムフィン材について	清谷明弘 春日司 野世溪精 佐藤好生	32 (1991), 255
R 379	アルミニウム合金接着接合のための表面処理技術	宇佐見勉	32 (1991), 274
R 383	水酸化ナトリウム溶液中におけるアルミニウム合金のエッチング挙動	宇佐見勉	33 (1992), 105
R 389	アルミニウム合金船の塗装 (その 1. 有機スズ化合物規制)	鈴木敏夫	33 (1992), 200
R 394	最近の建築用自然発色アルミニウム合金	森山勉 土田信	33 (1992), 268
R 404	自動車用アルミニウム合金の接着接合技術	宇佐見勉 長谷川義文	34 (1993), 171
R 409	家庭用及び業務用空調機の熱交換器に用いられるアルミニウムフィン材の開発状況	清谷明弘 春日司 佐藤好生 玉置宏	35 (1994), 1
R 418	洗浄レス対応のプレコート潤滑処理アルミニウム合金板	伊藤秀男 竹島義雄	35 (1994), 166
R 419	アルミニウム缶エンド・タブ用水性塗料	花木和宏 成田宏緑	35 (1994), 178

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 433	アルミニウムの多色電解着色法について	高 砂 志 朗 渡 辺 吉 章	36 (1995), 155
R 435	各種塗装板の UV インキ印刷性と密着性について	花 木 和 宏 磯 村 紀 寿	36 (1995), 171
R 436	溶射によるアルミニウム合金の表面改質 - 硬質皮膜形成 -	加 藤 周一郎	36 (1995), 176
R 438	次世代のハードディスク基板について - ヘッド低浮上化に対応した基板表面 -	米 光 誠 畑 山 博 史	36 (1995), 203
R 453	自動車ボディ用アルミニウム合金のリン酸亜鉛処理技術	宇 佐 見 勉 蘇 建 堂	38 (1997), 161
R 465	電解コンデンサ陽極用アルミニウム箔のピット生成に及ぼす材料の影響	福 岡 潔	40 (1999), 85
R 476	陽極酸化被膜の抗菌化	宇 佐 美 勉	41 (2000), 130
R 478	Development of Nickel-Phosphorus Plated Aluminium Substrates for High Density Hard Disks	Yasuhiro Hosomi Nobuyuki Muto Junichi Ito Koichiro Takiguchi Katsuhide Kuroki	41 (2000), 147
R 479	めっき基板製造における廃水処理技術	三 好 静 夫 豊 島 雅 康	41 (2000), 175
R 482	アルミニウム箔熱処理時の微量元素の表面偏析	福 岡 潔	42 (2001), 131
R 483	表面処理アルミニウムフィン材の表面摩擦特性について	清 谷 明 弘 春 日 好 司 佐 藤 好 生 成 田 緑 磯 村 紀 孝 城 戸 寿 聡	42 (2001), 143
R 494	新機能プレコートアルミニウム合金板「スミカラー」	宇 佐 見 勉 伊 藤 秀 充 玉 置 秀 宏	43 (2002), 148
R 521	電解コンデンサ用高純度アルミニウム箔のエッチング技術	大 澤 伸 夫	47 (2006), 98
R 524	耐傷つき性に凍れたプレコートアルミニウム板	道 木 隆 徳 細 見 和 弘	47 (2006), 118
R 525	アルミニウムリサイクル材使用「SUNTORY マーメイド号」航海後の素材状況調査	尾 崎 良 太 前 田 興 一	47 (2006), 123
R 530	空調用アルミニウム表面処理フィン材の歩み	清 谷 明 弘	48 (2007), 101
R 540	空調機熱交換器用プレコートアルミニウムフィン材	清 谷 明 弘	49 (2008), 158
N 20	磁気ディスク用アルミニウムサブストレート及び NiP めっき基板	-	31 (1990), 157
N 29	ハード・ディスク用 Ni-P 基板	-	35 (1994), 252
N 44	プレコート潤滑処理アルミ合金板	-	40 (1999), 174
N 45	赤外線反射カラーアルミ	-	40 (1999), 176
N 46	耐汚染性カラーアルミ	-	40 (1999), 177

8. 腐食

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 12	アルミニウム波板の海岸地方における耐候試験について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 110
P 27	アルミニウムおよびアルミニウム合金の流水による腐食に関する研究	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	2 (1961), 39
P 47	アルミニウムおよびその合金と異種金属の接触腐食におよぼす表面処理の影響	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	3 (1962), 9
P 54	原油の常圧蒸溜装置用の金属材料の腐食に関する研究	佐 藤 史 郎	3 (1962), 123
P 122	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の研究	杉 山 禎 彦 馬 場 義 雄	6 (1965), 97

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 123	石油精製プラント水添脱硫装置における各種金属材料の実施腐食試験の結果	佐藤 史郎	6 (1965), 111
P 125	酸性水溶液中のアルミニウム合金の分極曲線測定について	田部 善一	6 (1965), 124
P 128	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第8報) 本系合金の耐食性におよぼす Mg/Si 量比と二, 三の添加元素の影響について	寺井 士郎 馬場 義雄	6 (1965), 163
P 160	アルミニウムのハンダ付け継手の耐食性について	杉山 禎彦 入江 彦宏	8 (1967), 230
P 165	河海水中の銅含有量について	田中 礼次	9 (1968), 91
P 180	アルミニウム合金の腐食疲れおよび長期間腐食後の疲れ強さについて	竹内 勝治 田中 英利 福井 司安	10 (1969), 100
P 184	アルミニウム合金溶接部の腐食に関する研究	寺井 士郎 杉原 禎彦 萩原 理樹	10 (1969), 166
P 191	Al-Zn-Mg 系合金厚板の機械的性質と応力腐食割れ	馬場 義雄 高島 章	11 (1970), 15
P 204	アルミニウムとその合金の塗装板に発生する糸状腐食に関する研究	萩原 理樹	11 (1970), 162
P 207	アルミニウム合金表面処理材の海水による腐食の研究	萩原 理樹	11 (1970), 207
P 221	亜鉛拡散処理被膜によるアルミニウムの孔食防止	馬場 義雄 直江 久樹 萩原 理樹	12 (1971), 139
P 226	Al, Cu, Zn, Sn ならびに Fe の Metal-S-Cl-H ₂ O 系電位-pH 図	田部 善一	13 (1972), 13
P 238	Al-Mg 合金の応力腐食割れにおよぼす Cu と Zr 添加の影響	馬場 義雄	14 (1973), 15
P 240	Al-Mg 合金の応力腐食割れにおよぼす Bi 添加の影響	馬場 義雄 萩原 理樹 淳司	14 (1973), 63
P 247	実用 Al-Mg 系合金の応力腐食割れとその防止	馬場 義雄 萩原 理樹 淳司	14 (1973), 212
P 262	アルミニウムの孔食の径と深さにおよぼす水中の各種イオンの影響	萩原 理樹	15 (1974), 258
P 264	クロムを含む Al-Zn-Mg および Al-Zn-Mg-Cu 合金の時効特性と応力腐食割れ におよぼす鋳塊均質化熱処理の影響	馬場 義雄 高島 章	15 (1974), 287
P 268	アルミニウム合金の疲れ強さに及ぼす大気湿度および大気中前腐食期間の影響	竹内 勝治 伊藤 正夫	16 (1975), 17
P 271	カルボキシル基, アミノ基およびメルカプト基を有する n-アルキル化合物 水溶液中における 1050 アルミニウムの分極挙動について	重田 光治 永部 善一	16 (1975), 82
P 278	微量の銅を含む溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金の応力腐食割れと機械的性質	馬場 義雄 高島 章	17 (1976), 28
P 280	酸性食品を詰めた D&R 缶のシェルフライフについて	西尾 正浩 田部 善一	17 (1976), 46
P 283	アルミニウムの陰極防食と黒変について	重田 光治 永部 善一	17 (1976), 109
P 297	すみ肉溶接された実用 Al-Zn-Mg 系合金厚板端面の応力腐食割れに関する研究	吉福 英利 馬場 義雄	19 (1978), 95
P 300	アルミニウム表面処理材の糸状腐食に関する研究	鈴木 敏夫 池田 洋	20 (1979), 12
P 315	亜鉛拡散処理による防食	池田 洋	21 (1980), 101
P 317	アルミニウム熱交換器への犠牲陽極用 Al-Zn 合金の適用に関する研究	福入 利安 池田 善洋 田部 善一	21 (1980), 114
P 378	淡水中でのアルミニウムの腐食速度の推定	境田 敏郎 池田 善一	26 (1985), 221
P 380	真空ろう付用アルミニウム犠牲陽極フィン材の開発	田部 善一 馬場 義雄 宇野 照理 萩原 理樹	27 (1986), 1

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 397	健康飲料中における缶用アルミニウムとスチールとのガルバニック・コロージョン	伊藤 秀 男 土田 康 廣 福田 康 善 一	28 (1987), 55
P 423	ブレージングシートの腐食挙動に及ぼす板表層部の銅の濃度分布の影響	正 路 美 房 田 部 善 一	30 (1989), 8
P 448	Al-Mn-Mg-Si-Cu 系合金の耐食性に及ぼす Ti 添加の影響	正 路 美 房 山 内 重 徳	31 (1990), 99
P 460	アルミニウム合金表面に生成したリン酸亜鉛皮膜について	清 谷 明 弘 伊 藤 秀 男 小 西 山 尾 高 正 浩	31 (1990), 255
P 484	自動車用アルミニウム合金と鋼との接触腐食	宇佐見 勉 長谷川 義 文 田 部 善 一	33 (1992), 28
P 489	自動車ボディ用アルミニウム合金板の塗装耐食性	小 山 高 弘 長谷川 義 文	33 (1992), 92
P 493	監督測量船「はすかっぷ丸」に生じたアルミニウム合金 5083 の剥離腐食について	菅 原 英 夫 木 村 公 俊 古 沢 智 実 中 野 善 一 田 部 善 一	33 (1992), 150
P 501	アルミニウム合金の耐食性に及ぼすニッケル添加の影響	鈴 木 祐 治 山 内 重 徳	34 (1993), 1
P 508	Al-Mg 合金の高温酸化について	米 光 誠	34 (1993), 81
P 510	冷間圧延した AA5182 合金の粒界腐食	土 田 信 樹 田 中 宏	34 (1993), 128
P 512	Development of Corrosion Resistant Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators Part 1. Alloy Development	Shigenori Yamauchi Yoshifusa Shoji Kenji Kato Yuji Suzuki Keizo Takeuchi Yasuaki Isobe	34 (1993), 140
P 516	オージュ電子分光分析による Al-4.5mass%Mg 合金の高温酸化抑制に関する研究	米 光 誠	34 (1993), 213
P 520	Development of Corrosion Resistant Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators Part 2. Application to Evaporator	Yasuaki Isobe Keizo Takeuchi Minoru Tanaka Masami Mori Shigenori Yamauchi Keizo Namba	34 (1993), 245
P 523	アルミニウム犠牲陽極フィン材の防食距離に関する検討	加 藤 健 志 山 内 重 徳	35 (1994), 65
P 542	自動車ボディ用アルミニウム合金板の化成処理性と耐糸錆性に及ぼす研削の影響	蘇 建 堂 小 山 高 弘	36 (1995), 139
P 543	自動車ボディパネル用電気メッキ処理アルミニウム合金板の化成処理性及び耐食性	小 山 高 弘 池 田 隆 洋 相 保 武 母 隆 芳 彦	36 (1995), 147
P 548	A5182 合金硬質板の粒界腐食性に及ぼす銅及び亜鉛の影響	田 中 宏 樹 土 野 清 信 平 野 清 一	37 (1996), 14
P 559	ラジエータ管用アルミニウム合金の強度と耐食性に及ぼす合金組成とクラッド厚さの影響	加 藤 健 志 池 田 志 洋	37 (1996), 112
P 560	Al-Mg 合金の高温酸化におけるホウフッ化ナトリウムの影響	高 砂 志 朗 土 田 信 信	37 (1996), 120
P 592	Improvement in Waterside Corrosion Resistance and Problems in Field Application of Aluminium Radiator Tubes	Hirokazu Tanaka Kenji Katoh Hiroshi Ikeda	39 (1998), 53
P 611	6061 アルミニウム合金押出材の粒界腐食性に及ぼすマイクロ組織の影響	箕 田 正 雄 吉 田 英 雄	41 (2000), 11
P 626	Development of Quad-layer Clad Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators : Part 1	Toshihiko Fukuda Hiroshi Ikeda Yoshiharu Hasegawa Toshiya Nagasawa	42 (2001), 49

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 627	Development of Quad-layer Clad Brazing Sheet for Drawn Cup Type Evaporators : Part 2	Toshiya Nagasawa Yoshiharu Hasegawa Hiroshi Ikeda Toshihiko Fukuda	42 (2001), 57
P 636	Effect of Grain Boundary Characteristics on Intergranular Corrosion Resistance of 6061 Aluminium Alloy Extrusion	Tadashi Minoda Hideo Yoshida	43 (2002), 14
P 704	双ロール式鋳造圧延した 6016 アルミニウム合金板の耐糸錆に及ぼすリップルマークの影響	上 田 薫 江 崎 宏 樹 初 野 圭 一 渡 江 和 郎 久	47 (2006), 59
P 715	Continuous Monitoring of Aluminum Corrosion Process in Deaerated Water	Ryota Ozaki Katsuya Ishii Kenji Kaneko Hisashi Fukushima Masataka Masuda	48 (2007), 33
P 742	ブレージングシートの耐食性に及ぼすろう材厚さの影響	山 下 尚 希 正 路 美 房	50 (2009), 38
R 12	Fuji 号に使用したアルミニウム合金部品の耐候性について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	2 (1961), 251
R 71	アルミニウムおよびその合金と水との腐食について その 1. アルミニウムと水との腐食の原理と水質の問題	寺 井 士 郎 田 部 善 一 萩 理 樹	7 (1966), 159
R 77	アルミニウムおよびその合金と水との腐食について その 2. 水温, 流速などの影響	寺 井 士 郎 田 部 善 一 萩 理 樹	7 (1966), 242
R 90	アルミニウムおよびその合金と水との腐食について その 3. 腐食試験方法	寺 井 士 郎 田 部 善 一 萩 理 樹	8 (1967), 174
R 105	水道水および大気中におけるアルミニウム表面処理材の異種金属との接触腐食に関する研究	馬 場 義 雄 萩 理 樹	9 (1968), 208
R 123	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK60 の諸性質	軽合金, 溶接 機械試験研究所	10 (1969), 258
R 125	アルミニウム合金の応力腐食	寺 井 士 郎	11 (1970), 89
R 140	各地区の水道水によるアルミニウム板材の腐食	萩 理 樹	12 (1971), 197
R 152	Al-Zn-Mg 実用合金の腐食現象	馬 場 義 雄 萩 理 樹	13 (1972), 147
R 163	アルミニウム合金製バス車体の腐食について	重 永 光 治	14 (1973), 111
R 165	家庭用ルーム・クーラーのアルミ化に関する最近の情報と実機試験結果その 2 エバポレータとコンデンサの腐食状況	萩 原 理 樹 入 江 宏 姫 野 健	14 (1973), 151
R 177	各種アルミニウム合金の耐食性 (データ・シート)	萩 原 理 樹 重 永 光 治	15 (1974), 61
R 179	空調用アルミニウム細管への亜鉛拡散二重管の応用	萩 原 理 樹	15 (1974), 131
R 190	Al-Zn-Mg 系合金の応力腐食割れ	馬 場 義 雄 高 島 章	16 (1975), 60
R 196	ルームクーラーのアルミフィン材の腐食について	鈴 木 敏 夫	17 (1976), 88
R 208	演算増幅器の腐食研究への応用	田 部 善 一 池 田 洋	18 (1977), 143
R 218	陽極酸化処理したアルミニウムの屋外耐食性	鈴 木 敏 夫	19 (1978), 129
R 255	不活性雰囲気ろう付によるアルミニウム製自動車用熱交換器の腐食防止	池 田 洋 一 田 部 善 一	23 (1982), 142
R 279	極値統計学の腐食評価への応用	田 部 善 一	25 (1984), 128
R 378	磁気ディスク薄膜の腐食	田 部 善 一	32 (1991), 265
R 412	自動車熱交換器用アルミニウム材料の進歩	池 田 洋 房 正 路 美	35 (1994), 43
R 449	6000 系合金を船殻に使用したアルミニウム合金船の進水 3.5 年後の腐食調査	永 田 修 身 池 田 内 勝 治	38 (1997), 72

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 453	自動車ボディ用アルミニウム合金のリン酸亜鉛処理技術	宇佐見 勉 蘇 建 堂	38 (1997), 161
R 454	アルミニウム及びアルミニウム合金の腐食試験方法	正 路 美 房	38 (1997), 169
R 477	アルミニウム合金製自動車熱交換器の防食	池 田 洋	41 (2000), 134
R 522	AA2013-T6511 押出材の疲労特性及び耐食性	加 藤 勝 也 佐 野 秀 男	47 (2006), 105
R 528	アルミニウムブレーシングシートの外面耐食性に及ぼす各種因子の影響	正 路 美 房	48 (2007), 87
R 529	アルミニウム合金の応力腐食割れ	箕 田 正	48 (2007), 95
N 3	不活性ガス雰囲気ろう付法 (VAW 法) におけるカーエアコン防食システム W38C-MC03 について	—	23 (1982), 205

9. 物理冶金

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 1	アルミニウム合金に現われる引張加工歪模様の研究 (第 1 報) アルミニウム-マグネシウム系合金について	畑 栄 一 寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 4
P 2	Al-Cu-Li 系合金の研究	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 11
P 13	アルミニウムおよびアルミニウム合金における拡散に関する研究	網 谷 俊 男	1 (1960), 123
P 17	Al-Mg-Si 系合金押出シ材の強度に関する研究	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 196
P 21	アルミニウム-マグネシウム-ジルコニウム系合金の再結晶温度におよぼすリチウム添加の効果	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	1 (1960), 246
P 29	アルミニウム合金に現われる引張加工ヒズミ模様の研究 (第 2 報) ヒズミ模様の発生におよぼす熱処理の影響	畑 栄 一 寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	2 (1961), 105
P 30	アルミニウムの再結晶集合組織と異方性について (第 1 報) 鋳塊予備加熱による不純物の挙動が再結晶集合組織と異方性におよぼす影響	網 谷 俊 男	2 (1961), 116
P 40	アルミニウムの再結晶集合組織と異方性について (第 2 報) アルミニウム板の焼鈍条件と異方性および集合組織の関係について	網 谷 俊 男	2 (1961), 237
P 44	On the Texture and Anisotropy of Annealed Aluminium Sheet (Rep. 3) Of Annealed Al-Cu and Al-Si Sheets	網 谷 俊 男	2 (1961), 293
P 58	アルミニウム焼ナマシ板の諸性能におよぼす急速加熱の影響	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	3 (1962), 171
P 72	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第 1 報) 機械的性質および電気伝導度におよぼす Mg/Si 量比の影響	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	4 (1963), 13
P 77	アルミニウム合金押出棒の繊維組織について	広 沢 栄 一	4 (1963), 89
P 78	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第 2 報) 鋳塊の均質化熱処理および押出後の製品の機械的性質および電気伝導度におよぼす影響について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	4 (1963), 94
P 82	建築用 Al-5%Si 合金の改良に関する研究	寺 井 士 郎 高 島 章	4 (1963), 163
P 83	アルミニウム-リチウム合金に現われる引張加工 ヒズミ模様と降伏点現象について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	4 (1963), 173
P 87	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第 3 報) Al-Mg-Si 系合金の機械的性質および電気伝導度におよぼす微量ホウ素添加の影響	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	4 (1963), 245
P 88	アルミニウムの加工軟化現象について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	4 (1963), 255
P 96	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第 4 報) Al-Mg-Si 3 元合金の機械的性能と電気伝導度におよぼすジルコニウム, 鉄, 銅およびカドミウムの微量添加の影響	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	5 (1964), 37

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 97	Effect of the Second Phase on the "Work Softening" Phenomenon of Aluminium Alloys	寺馬 井 士 郎 場 義 雄	5 (1964), 48
P 99	Al 合金押出板の集合組織について	広 沢 栄 一	5 (1964), 105
P 100	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第5報) 機械的性質および電気伝導度におよぼす微量マンガン, クロム, ニッケル, 亜鉛スズ, アンチモン, 鉛およびコバルト添加の影響について	寺馬 井 士 郎 場 義 雄	5 (1964), 110
P 105	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第6報) Mg/Si 量比を異にする Al-Mg-Si 系合金の溶接後の機械的性質と電気伝導度について	寺馬 井 士 郎 場 義 雄	5 (1964), 210
P 117	Al-Mg-Si 系合金の研究 (第7報) 押出シ加工材の押出シ加工ならびにその後の溶体化処理条件と結晶粒粗大化の関係	寺馬 井 士 郎 高 島 義 章	6 (1965), 33
P 122	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の研究	杉 山 禎 彦 馬 場 義 雄	6 (1965), 97
P 131	アルミニウム合金合せ板の芯材合金成分の皮材への拡散防止に対する二, 三の添加元素の効果	寺 井 士 郎 萩 原 理 樹	6 (1965), 227
P 137	アルミニウム合金の時効現象と格子欠陥に関する研究 (第1報)	馬 場 義 雄	7 (1966), 70
P 143	アルミニウム合金の時効現象と格子欠陥に関する研究 (第2報) Al-Zn 合金の低温時効におよぼす Cr, Mn, Zr の影響	馬 場 義 雄	7 (1966), 153
P 145	アルミニウム合金の時効現象と格子欠陥に関する研究 (第3報) Al-Zn 合金の G, P. Zone の形成におよぼす Ag または Cu 添加の影響	馬 場 義 雄	7 (1966), 206
P 150	アルミニウム合金の時効現象と格子欠陥に関する研究 (第4報) Al-Zn 合金の G, P. Zone 形成におよぼす第3添加元素の影響	馬 場 義 雄	8 (1967), 88
P 156	アルミニウム合金の時効現象と格子欠陥に関する研究 (第5報) Al-Zn-Mg 合金 G, P. Zone 形成におよぼす添加元素の影響	馬 場 義 雄	8 (1967), 158
P 159	アルミニウム合金の時効現象と格子欠陥に関する研究 (第6報) Al-Zn-Mg 合金の析出現象におよぼす添加元素の影響	馬 場 義 雄	8 (1967), 223
P 163	Al-Zn-Mg 合金の焼入感受性および析出物の核形成に対する添加元素の影響	馬 場 義 雄	9 (1968), 24
P 179	Al-Cu および Al-Cu-Mg 合金の時効におよぼす微量添加元素の影響	馬 場 義 雄	10 (1969), 91
P 186	Al-Mg-Si 系合金の二段時効におよぼす合金組成の影響	馬 場 義 雄 高 島 義 章	10 (1969), 210
P 190	極点写真に現れるゴースト・ラインの解析	広 沢 栄 一	10 (1969), 252
P 191	Al-Zn-Mg 系合金厚板の機械的性質と応力腐食割れ	馬 場 義 雄 高 島 義 章	11 (1970), 15
P 193	溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金の短時間加熱による時効挙動の変化	杉 山 禎 彦 福 井 利 安	11 (1970), 34
P 196	3S インゴット中の Mn, Fe, Si の挙動におよぼす熱処理の影響	広 沢 栄 一 直 江 正 久	11 (1970), 61
P 210	63S 鋳塊中における添加元素, 不純物の加熱時の挙動について	広 沢 栄 一 直 江 正 久	11 (1970), 249
P 215	Al-Zn-Mg 合金の破壊特性におよぼす添加元素と熱処理の影響	馬 場 義 雄 高 島 義 章	12 (1971), 75
P 236	Al-9at%Mg 合金の時効特性におよぼす微量添加元素の影響	馬 場 義 雄	13 (1972), 210
P 238	Al-Mg 合金の応力腐食割れにおよぼす Cu と Zr 添加の影響	馬 場 義 雄	14 (1973), 15
P 255	Al-Mg 合金の延性破面の観察	広 沢 栄 一 土 田 信	15 (1974), 106
P 264	クロムを含む Al-Zn-Mg および Al-Zn-Mg-Cu 合金の時効特性と応力腐食割れにおよぼす鋳塊均質化熱処理の影響	馬 場 義 雄 高 島 義 章	15 (1974), 287
P 272	多結晶 Al-Zn-Mg 合金板の加工硬化特性	土 田 信	16 (1975), 88
P 284	Al-Zn-Mg-Cu 系合金の加工熱処理	宇 野 照 生 馬 場 義 雄	17 (1976), 116
P 286	破壊韧性にすぐれた新しい Al-Mg-Zn 合金の研究	福 井 利 安 竹 中 義 雄 馬 場 義 雄	18 (1977), 3
P 299	Al-Zn-Mg 系合金の機械的性質と破壊様式に及ぼす冷間加工と時効の影響	宇 野 照 生 馬 場 義 雄	20 (1979), 3

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 311	自動車車体用アルミニウム合金の研究	宇野照生 馬場義雄	21 (1980), 32
P 325	Al-4.6%Cu 合金の延性と破壊特性に及ぼす加工熱処理の影響	宇野照生 馬場義雄	21 (1980), 256
P 330	Al-Zn-Mg 及び Al-Zn-Mg-Cu 合金の強度と応力腐食抵抗の改善に及ぼすジルコニウムの役割	吉田英雄 馬場義雄	22 (1981), 42
P 333	Al-Mg-Si 系合金の延性と破壊特性に及ぼす加工熱処理の影響	宇野照生 馬場義雄	22 (1981), 95
P 334	アルミニウムの溶解・鋳造における結晶粒度検査方法	吉田政博 洪江丸久 犬丸晋	23 (1982), 2
P 351	航空機用 7075 合金薄板の連続焼入れに関する研究	宇野照生 吉馬場義雄	25 (1984), 16
P 355	Al-4.5%Cu 合金粉末の凝固組織に及ぼす冷却速度の影響	洪江丸久 山内重一 犬丸徳普	25 (1984), 81
P 358	航空機用 2024 合金薄板の連続熱処理に関する研究	宇野照生 吉馬場義雄	25 (1984), 153
P 362	高靱性アルミニウム合金の機械的性質と微量元素の役割	吉田英雄 字馬場義雄	25 (1984), 221
P 363	DI 缶用 AA3004 合金板の特性に及ぼす析出状態の影響	土田信	25 (1984), 238
P 368	核融合用 Al-Mg-Li 合金の研究	正路美房 吉田英雄 字馬場義雄 馬鎌耕治	26 (1985), 61
P 370	Al-Fe 系粉末合金の機械的性質に及ぼす Fe 添加量と製造条件の影響	洪江丸久 佐野秀男 山丸重徳 犬丸普	26 (1985), 75
P 375	Al-Mg 合金板の耳割れに及ぼすカルシウム汚染の影響	吉田政博 岡島一泰 飯泰正	26 (1985), 195
P 376	時効硬化型アルミニウム合金の粒界破壊とその防止に関する研究	宇野照生 馬場義雄	26 (1985), 203
P 377	Al-Si 系粉末合金の特性に及ぼす Si 量の影響	佐野秀男 洪江丸久 山丸重徳 犬丸普	26 (1985), 215
P 385	Grain Refinement of a High Strength Aluminium Alloy Sheet	Hideo Yoshida Teruo Uno Yoshio Baba	27 (1986), 127
P 393	交流エッチング後の静電容量に及ぼす高純度アルミニウム箔中の微量添加元素の影響	福岡潔 倉橋正晴	28 (1987), 7
P 401	The Effect of Grain Boundary Precipitation on the Superplasticity	Hideo Yoshida Seiichi Hirano Yoshio Baba Takayuki Tsuzuku Akio Takahashi	28 (1987), 119
P 422	工業用純アルミニウムの延性に及ぼす Si の析出の影響	森山勉 吉田英雄 土田信	30 (1989), 1
P 430	Al-Li (Zr, Cr) 合金の焼入れ感受性	平野清一 吉田英雄 字野照生	30 (1989), 59
P 439	Al-Li 合金の超塑性に及ぼす熱間加工条件の影響	田中宏樹 吉土英雄 土田信	30 (1989), 169
P 444	Effect of Grain Size on Deformation and Fracture in Recrystallized Ni ₃ Al Polycrystals Doped with Boron	Moc-Soon Kim Shuji Hanada Sadao Watanabe Osamu Izumi	31 (1990), 28

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 448	Al-Mn-Mg-Si-Cu 系合金の耐食性に及ぼす Ti 添加の影響	正 路 美 房 山 内 重 徳	31 (1990), 99
P 458	電解コンデンサ用アルミニウム箔の交流エッチング後の静電容量に及ぼす析出ケイ素の影響	福 岡 潔 倉 橋 正 晴	31 (1990), 238
P 468	7475 アルミニウム合金の結晶粒微細化に及ぼす第二相粒子と溶質原子の役割	吉 田 英 雄	32 (1991), 151
P 469	ブレージングシート低加工材のろうの侵食に及ぼす析出物分散状態の影響	山 内 重 徳 加 藤 健 志	32 (1991), 163
P 476	超塑性 7475 合金の工業的加熱処理法と超塑性特性	吉 田 英 雄	32 (1991), 228
P 480	5182 アルミニウム合金溶湯圧延材の鍛造組織及び諸性質	渡 辺 良 夫 森 山 勉 生 宇 野 照 生	33 (1992), 1
P 485	7475 合金の超塑性特性向上に及ぼす高温予備加熱の影響	吉 田 英 雄	33 (1992), 36
P 486	7475 合金の下部組織形成による超塑性特性の向上	吉 田 英 雄	33 (1992), 67
P 497	Al-Mg-Mn 合金硬質板の軟化特性に及ぼす中間熱処理の影響	田 中 宏 樹 土 田 信 信	33 (1990), 217
P 501	アルミニウム合金の耐食性に及ぼすニッケル添加の影響	鈴 木 祐 治 山 内 重 徳	34 (1993), 1
P 502	電磁鍛造による 5182 アルミニウム合金鋳塊及び圧延材の品質特性	林 典 史 長 光 司 宇 江 都 之 永 山 克 克	34 (1993), 8
P 506	Superplasticity of Rapidly Solidified 7xxx Aluminium Alloy	Shinichi Matsuda Hideo Yoshida	34 (1993), 66
P 507	Al-Mn 合金フィン材の再結晶挙動に及ぼす Si, Fe の影響	時 實 直 樹 山 内 重 徳	34 (1993), 72
P 508	Al-Mg 合金の高温酸化について	米 光 誠	34 (1993), 81
P 515	高純度アルミニウム箔のエッチング性に及ぼす微量インジウムの影響	福 岡 潔 倉 橋 正 晴	34 (1993), 205
P 516	オージェ電子分光分析による Al-4.5mass%Mg 合金の高温酸化抑制に関する研究	米 光 誠	34 (1993), 213
P 524	直流エッチング時の初期ピット形成に及ぼす高純度アルミニウムの結晶面方位の影響	福 岡 潔 大 沢 伸 夫	35 (1994), 90
P 536	Anisotropy in Mechanical Properties of Al-4.5%Mg Alloy Sheet	Seiichi Hirano Hidetoshi Uchida Hideo Yoshida	36 (1995), 79
P 540	電解コンデンサ用高純度アルミニウム箔の交流エッチング性に及ぼすチタンの影響	福 岡 潔 佐々木 茂 明 倉 橋 正 晴	36 (1995), 127
P 541	直流エッチング時のピット形成に及ぼす高純度アルミニウム箔の引張り伸びの影響	福 岡 潔 大 沢 伸 夫	36 (1995), 133
P 546	Al-Mg 系合金の延性に及ぼす n 値の影響	内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	37 (1996), 1
P 547	Al-Zn-Mg 系合金の冷間加工性に及ぼす第 2 相析出状態の影響	松 田 眞 一 吉 田 英 雄	37 (1996), 7
P 548	A5182 合金硬質板の粒界腐食性に及ぼす銅及び亜鉛の影響	田 中 宏 樹 土 平 野 清 一	37 (1996), 14
P 549	AA3004 アルミニウム合金の伸びフランジ性に及ぼす加工熱処理の影響	土 田 信 洋 横 井 信 洋	37 (1996), 20
P 558	2218 アルミニウム合金鍛造棒の冷間変形能に及ぼす材料因子の影響	渡 辺 良 夫 宇 野 照 生	37 (1996), 107
P 560	Al-Mg 合金の高温酸化におけるホウフッ化ナトリウムの影響	高 砂 志 朗 土 田 信 信	37 (1996), 120
P 570	Al-Mg-Si 系合金の n 値に及ぼすマンガン添加の影響	内 田 秀 俊 平 野 清 一 吉 田 英 雄	38 (1997), 1
P 576	7475 アルミニウム合金板の成形性に及ぼす材料組織の影響	内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	38 (1997), 95
P 584	Al-Mg-Si 合金の復元処理による塗装焼付硬化性の向上	内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	39 (1998), 1

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 585	The Effects of Magnesium and Copper Contents on the Restoration during Hot Deformation of Al-Mg-Cu Alloys	Kouichirou Takiguchi Hidetoshi Uchida Hideo Yoshida	39 (1998), 7
P 586	Nodularization of α -AlFeSi Compounds in Al-Fe-Si Alloy	Tetsuya Motoi Hideo Yoshida Kiyoshi Fukuoka	39 (1998), 13
P 587	3003 アルミニウム合金押出材のマイクロ組織に及ぼす均質化処理条件の影響	箕 田 正 雄 吉 田 英 雄	39 (1998), 20
P 588	A Mechanism of Pick-up Formation on 6063 Aluminium Alloy Extrusions	Tadashi Minoda Hideya Hayakawa Hideo Yoshida	39 (1998), 26
P 599	7475 アルミニウム合金板の曲げ加工性に及ぼす復元処理の効果	箕 田 正 雄 吉 田 英 隆 都 筑 之	40 (1999), 1
P 600	Al-4. 5%Mg 合金板の再結晶及び集合組織	平 野 清 一	40 (1999), 7
P 601	High Strain Rate Superplastic Forming of a New Al-Mg Alloy	Hidetoshi Uchida Mineo Asano Hideo Yoshida	40 (1999), 12
P 603	6063 アルミニウム合金押出材のピックアップ欠陥発生機構	箕 田 正 哉 早 川 秀 英 吉 田 英 雄	40 (1999), 22
P 610	New Hollow Extrusion of High Strength Al-Mg-Si-Cu Alloy	Hideo Sano Hideyuki Kondo	41 (2000), 1
P 611	6061 アルミニウム合金押出材の粒界腐食性に及ぼすマイクロ組織の影響	箕 田 正 雄 吉 田 英 雄	41 (2000), 11
P 612	6063 アルミニウム合金押出材の表面品質に及ぼす鉄量の影響	箕 田 正 哉 早 川 秀 英 吉 田 英 雄	41 (2000), 17
P 623	温間圧延による 7475 系アルミニウム合金板材の結晶粒微細化	箕 田 正 樹 田 中 宏 和 洪 江 英 雄 吉 田 英 雄	42 (2001), 31
P 624	微細粒組織を有する 7475 系合金温間圧延板の材料特性	田 中 宏 樹 箕 江 正 樹 洪 崎 宏 和 吉 田 英 雄	42 (2001), 37
P 634	Al-Mg-Si 系合金の曲げ加工性に及ぼす第 2 相粒子の影響	浅 野 峰 生 内 田 秀 俊 吉 田 英 雄	43 (2002), 1
P 635	7475 系アルミニウム合金温間圧延材の微細粒組織形成に及ぼすロール温度の影響	田 中 宏 樹 江 崎 宏 和 箕 田 正 久 洪 江 英 雄 吉 田 英 雄	43 (2002), 7
P 636	Effect of Grain Boundary Characteristics on Intergranular Corrosion Resistance of 6061 Aluminium Alloy Extrusion	Tadashi Minoda Hideo Yoshida	43 (2002), 14
P 637	3003 合金押出材のクリープ特性に及ぼすマンガンの固溶・析出およびマイクロ組織の影響	八 太 秀 周 松 田 真 一 吉 田 英 雄	43 (2002), 24
P 638	純アルミニウム箔の重合面うねりに及ぼす金属間化合物の影響	本 居 徹 也 福 岡 也 潔	43 (2002), 29
P 653	Effects of Manganese Contents in Solid Solution and MicroStructures on Creep Behavior of 3003 Aluminum Alloy Extrusions	Hidenori Hatta Shinichi Matsuda Hideo Yoshida	44 (2003), 1
P 654	Al-Mg-Si 系合金板材の機械的性質に及ぼす鉄量の影響	箕 田 正 俊 内 田 秀 和 洪 江 英 雄 吉 田 英 雄	44 (2003), 6
P 657	Grain Refinement of 7475 based Aluminum Alloy sheets by Warm Rolling with Heated Rolls and Its Effect on Texture and Mechanical Properties	Hiroki Tanaka Tadashi Minoda Hiroki Esaki Kazuhisa Shibue Hideo Yoshida	44 (2003), 28

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 658	サブグレイン組織制御による 7475 系アルミニウム合金温間圧延板材の機械的性質	田中宏樹 江山賢治 山洪江和英 吉田英雄	44 (2003), 34
P 670	Al-Mg-Si 合金のバークハード性に及ぼす Mg と Si 添加量および自然時効の影響	八田秀周 松中真樹 吉田英雄	45 (2004), 29
P 672	Improvement of Mechanical Properties of 7475 Based Aluminum Alloy Sheets by Controlled Warm Rolling	Hiroki Tanaka Hiroki Esaki Kenji Yamada Kazuhisa Shibue Hndeo Yoshida	45 (2004), 41
P 673	温間圧延による 5083 系アルミニウム合金板材の結晶粒微細化	田中宏樹 長井康礼 吉田英雄	45 (2004), 49
P 690	Effects of Natural Aging Conditions on the Bake Hardenability of Al-Mg-Si Alloys	Hidenori Hatta Shinichi Matsuda Hiroki Tanaka Hndeo Yoshida	46 (2005), 55
P 691	鉄量の多い Al-Mg-Si 系合金板材の機械的性質に及ぼすけい素およびマンガン量の影響	箕田正生 浅野峰雄 吉田英雄	46 (2005), 61
P 693	Influence of Stress Ratio of Biaxial Tensile Test on the Lüders Band Formation in Al-Mg Alloy Sheets	Tadashi Minoda Hideo Yoshida	46 (2005), 72
P 701	Effect of Copper Content on the Bendability of Al-Mg-Si Alloy Sheets	Mineo Asano Tadashi Minoda Yoshikazu Ozeki Hideo Yoshida	47 (2006), 41
P 702	Influence of Iron Content on the Mechanical Properties of AA6016 Alloy Sheet	Tadashi Minoda Mineo Asano Hideo Yoshida	47 (2006), 47
P 705	Al-Mg-Si 合金押出材の二段時効特性	八田秀周 松田真樹 吉田英雄	47 (2006), 66
P 706	Al-Zn-Mg-Cu 系合金 T4 材の拡管加工性に及ぼす復元処理の影響	中井康博 箕田正一 松田真樹 吉田英雄	47 (2006), 73
P 726	Two-Step Aging Behaviors of Al-Mg-Si Alloy Extrusions	Hidenori Hatta Shinichi Matsuda Hideo Yoshida	49 (2008), 24
P 727	Effect of Reversion Process on Expanding Performance of an Al-Zn-Mg-Cu Alloy Tube in T4 Temper	Yasuhiro Nakai Tadashi Minoda Shinichi Matsuda Hideo Yoshida	49 (2008), 30
P 728	Al-Mg-Si 系合金板の成形性に及ぼすけい素量の影響	内田秀俊 吉田英雄	49 (2008), 35
P 732	Measurement of Solute Concentration in Alpha Solid Solution of Ternary Aluminum Alloys and its Application	Minemitsu Okada	49 (2008), 60
P 739	アルミニウム合金板の伸びに及ぼすn値と転位組織の影響	内田秀俊 吉田英雄	50 (2009), 18
P 740	Al-Mg-Si系合金のバークハード性におよぼす高温予備時効とその前後の自然時効の影響	八田秀周 松田真樹 吉田英雄	50 (2009), 25
R 51	アルミニウムの表面構造 (電子顕微鏡組織)	広 沢 栄 一	6 (1965), 95
R 53	Al-4%Cu 合金の θ' 析出物	広 沢 栄 一	6 (1965), 151
R 62	極点カメラ法による集合組織の解析	広 沢 栄 一	7 (1966), 25
R 69	純アルミニウムの電子顕微鏡による冷間加工組織の観察	広 沢 栄 一	7 (1966), 109
R 82	アルミニウムの回復および再結晶の電子顕微鏡による観察	広 沢 栄 一	8 (1967), 56
R 94	純アルミニウムの温間加工組織の電子顕微鏡による観察	広 沢 栄 一	8 (1967), 245

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 99	アルミニウムの熱間加工組織の電顕観察	広 沢 栄 一	9 (1968), 114
R 113	溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	10 (1969), 42
R 123	構造用 Al-Zn-Mg 合金 ZK60 の諸性質	軽合金, 溶接 機械試験研究室	10 (1969), 258
R 130	加工用アルミニウム合金の最近の熱処理	馬 場 義 雄 高 島 義 章	11 (1970), 293
R 176	快削アルミニウム合金	馬 場 義 雄 高 島 義 章	15 (1974), 49
R 178	マグネシウム量の少ない Al-Zn-Mg 系合金の実用化	馬 場 義 雄 福 井 義 利 高 島 義 章	15 (1974), 117
R 206	押出性のすぐれた Al-Zn-Mg 系三元合金	馬 場 義 雄 吉 田 英 雄	18 (1977), 68
R 232	最近の航空機用アルミニウム合金	馬 場 義 雄 宇 野 照 生 吉 田 英 雄	21 (1980), 123
R 239	アルミニウム及びアルミニウム合金の熱間変形抵抗 (データ・シート)	千 田 憲 雄	21 (1980), 221
R 241	2024 系アルミニウム合金のクリープ特性	竹 島 義 雄	21 (1980), 284
R 242	Hot・Top 鋳造法による鋳造小径棒の製造とその品質	城 谷 正 人 犬 丸 春 彦 中 村 春 彦	22 (1981), 53
R 261	急速焼鈍したアルミニウム板の特性	土 田 義 信 馬 場 義 雄	24 (1983), 27
R 271	アルミニウム合金の粒界破壊	吉 田 英 雄	24 (1983), 141
R 278	航空機用 7050 合金押出材の諸特性	吉 田 英 雄 宇 野 照 生 馬 場 義 雄	25 (1984), 118
R 306	アルミニウム系超塑性材料の最近の進歩	吉 田 英 雄 馬 場 義 雄	27 (1986), 44
R 330	アルミニウム合金の時効析出に関する最近の研究	村 上 陽 太 郎	29 (1988), 3
R 333	航空機用アルミニウム合金の最近の研究, その 1. アルミニウム-リチウム合金	宇 野 照 生 平 野 清 一	29 (1988), 47
R 334	航空機用アルミニウム合金の最近の研究, その 2. 超塑性合金とその成形	吉 田 英 雄 土 中 田 宏 樹 土 田 宏 樹	29 (1988), 58
R 340	Al-Mg 系合金の最近の研究	吉 田 英 雄	29 (1988), 181
R 352	高力軽合金材料と靱性	宇 野 照 生 新 家 光 雄	30 (1989), 150
R 359	アルミニウムの熱処理	土 田 義 信 吉 平 野 英 清 一	31 (1990), 126
R 361	Superplasticity of Aluminium Alloys	Hideo Yoshida Masaki Kumagai Shin-ichi Matsuda	31 (1990), 203
R 364	DI 缶用アルミニウム合金材料 - 技術進歩と今後の課題 -	土 田 中 宏 樹	31 (1990), 268
R 426	高強度アルミニウム合金の加工熱処理法とその応用	吉 田 英 雄	36 (1995), 37
R 431	各種アルミニウム合金の冷間鍛造性	佐 野 秀 夫 安 保 満 彦 佐 藤 文 彦	36 (1995), 99
R 442	アルミニウム合金超塑性材料の組織制御	吉 田 英 雄	37 (1996), 90
R 446	航空機用高強度 Al-Mg-Si-Cu 合金の開発	内 田 秀 俊 吉 平 野 英 博 天 野 巧 仁	38 (1997), 37

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 447	航空機用高強度 Al-Mg-Si-Cu 合金中空押出材の特性	佐野 秀男 吉田 真一 駒上 敏一 岩野 明	38 (1997), 44
R 455	アルミニウムの熱処理	内田 秀俊 吉田 英雄	38 (1997), 177
R 475	押し出し用アルミニウム合金の開発	佐野 秀男	41 (2000), 122
R 482	アルミニウム箔熱処理時の微量元素の表面偏析	福岡 潔	42 (2001), 131
R 486	アルミニウム系スーパーメタルの技術開発 - これまでの成果と課題 -	田中 宏樹 吉田 英雄	42 (2001), 164
R 487	アルミニウム系スーパーメタル研究設備の紹介 その 1. 高歪蓄積構造形成装置	渡辺 良夫 洪江 和久 吉田 英雄	42 (2001), 168
R 488	アルミニウム系スーパーメタル研究設備の紹介 その 2. 低温圧延装置及び温間圧延装置	江崎 宏樹 田中 久哉 洪神 基英 吉田 哉雄	42 (2001), 175
R 489	アルミニウム系スーパーメタル研究設備の紹介 その 3. 急速加熱装置	江崎 宏樹 田中 久哉 洪吉 英雄 吉田 雄	42 (2001), 181
R 511	薄肉で複雑形状が押出可能な高強度 Al-Cu-Mg-Si 合金 2013	佐野 秀男 松田 真一 吉田 英雄	45 (2004), 168
R 543	アルミニウム合金の恒温圧延による集合組織制御	田中 宏樹	50 (2009), 49
N 2	強度プレス成形性にすぐれたアルミニウム合金板	-	23 (1982), 203
N 36	耐クリープ性に優れた合金 CM10	-	40 (1999), 165
N 37	高強度アルミニウム合金 ZC88	-	40 (1999), 166

10. 応 用

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 177	銅精鉱輸送用アルミニウム合金製パレットの開発	竹内 勝治 中安 静雄 村 授	10 (1969), 29
P 187	アルミニウム合金製電車線路支持物の開発 (軟弱地盤用軽量電車線路支持物)	斎藤 寛治 竹内 勝治 中 授	10 (1969), 220
P 245	パイプ A 型チューブの性能におよぼす段間隔およびフィン根もと角度の影響 アルミニウム製熱交換器の性能に関する研究 (第 1 報)	平田 勝彦 竹内 勝治	14 (1973), 191
P 298	パイプ B 型チューブの伝熱性能について アルミニウム製熱交換器の性能に関する研究 (第 2 報)	平田 勝彦 若松 干代 竹内 勝治	19 (1978), 105
P 303	パイプ X 型チューブ冷却器の冷蔵庫における冷却性能について	知念 武廣 中平 功 竹内 彦治 平竹 勝治	20 (1979), 38
P 307	パイプ A 型チューブの伝熱性能に及ぼす諸因子の影響 アルミニウム製熱交換器の性能に関する研究 (第 3 報)	平田 勝彦 若松 干代 竹内 功治 中野 勝治	20 (1979), 99

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 316	パインX型チューブの伝熱性能について アルミニウム製熱交換器の性能に関する研究 (第4報)	知念 武 廣 平野 勝 彦 中竹 内 勝 治	21 (1980), 109
P 319	ハイフィン・チューブSの伝熱性能について アルミニウム製熱交換器の性能に関する研究 (第5報)	若松 千代治 平野 勝 彦 中竹 内 勝 治	21 (1980), 175
P 339	高温酸化法による太陽熱選択吸収面	安 藤 誠	23 (1982), 110
P 380	真空ろう付用アルミニウム犠牲陽極フィン材の開発	田部 善 一 馬場 義 雄 宇野 照 生 萩原 理 樹	27 (1986), 1
P 402	Application of Aluminium Honeycomb Sandwiches and Extrusions in a Convertible (Part 1. Design and Performance of a Prototype)	Koji Tobita Toshihiro Hara Kazuki Fujise Yoshiaki Kinoshita Keizo Namba Takeshi Baba Yoshio Takeshima Hiromichi Sano	28 (1987), 126
P 406	Application of Aluminium Honeycomb Sandwiches and Extrusions in a Convertible (Part 2. Production of a Platform)	Keizo Namba Takeaki Baba Yoshio Takeshima Hiromichi Sano Koji Tobita Toshihiro Hara Kazuki Fujise Yoshiaki Kinoshita	28 (1987), 172
P 417	スパッタ型磁気ディスクの記録特性に及ぼす基板表面の影響	相武 隆 男 安 藤 誠	29 (1988), 243
P 477	Analysis and Design of Honeycomb Welded Structures	Koichiro Okuto Keizo Namba Hideo Mizukoshi Yujiro Hiyama	32 (1991), 235
P 482	アルミニウム缶エンド (シェル) の耐圧強度に及ぼす材料強度及び厚さの影響	伊藤 清 文 土 田 信	33 (1992), 18
P 483	自動車ボディ用 Al-Mg 合金板のスポット溶接継手の疲労強度	水越 秀 雄 難波 圭 三 佐野 啓 路	33 (1992), 22
P 538	自動車サイドドアビーム用アルミニウム押出型材の曲げ強度解析	山田 賢 治 水 越 秀 雄	36 (1995), 92
P 571	AC8C アルミニウム合金溶湯鍛造材の疲労強度	山田 賢 治 水 越 秀 雄 林 寛 岳	38 (1997), 7
P 575	アルミニウム製多穴扁平管内における HCFC22 の凝縮熱伝達	佐藤 好 生 清高 橋 明 弘 高 橋 辰 巳	38 (1997), 33
P 616	空調用熱交換器のフィンピッチ乱れに及ぼすフィン材特性の影響	城戸 孝 聡 佐藤 好 生 竹 島 義 雄	41 (2000), 38
P 662	フィンチューブ熱交換器単体性能に及ぼす冷媒および空気側熱伝達特性の影響	柿山 史 郎 佐々木 直 栄 清 谷 明 弘 讀 岐 則 義	44 (2003), 56
P 735	クロスフィンチューブ熱交換器におけるフィンカラー形状が伝熱性能に及ぼす影響	樺宮 耕 太郎 永 良 明 男 佐 井 雄 磨 水 木 直 栄 々々 田 貴 彦	49 (2008), 80
P 740	Al-Mg-Si系合金のベークハード性に及ぼす高温予備時効とその前後の自然時効の影響	八松 秀 周 田 中 真 一 吉 田 宏 樹 英 雄	50 (2009), 25
R 7	船舶とアルミニウム合金	福 田 政 雄 寺 井 士 郎	1 (1960), 302

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
R 8	全溶接アルミニウム合金製天井走行起重機製作について	今中 泉 徹 中 田 淳 一 蛭 子 井 士 郎 寺 井 信 男	2 (1961), 61
R 20	アルミニウム合金製バスの試作について	坪落 井合 信男 落 合 龍 惶	3 (1962), 359
R 29	全溶接5トンホイールクレーン用アルミニウムブームの製作について	三落 島 庸 生 落 合 龍 惶	4 (1963), 233
R 36	アルミニウム合金製テーパー型照明柱アルポールの強度について	竹中 内村 勝 治 中 村 勝 授	5 (1964), 64
R 50	新しいアルミニウム化粧板 主として塗装板とフィルム積層板について	池田 田 栄 三 荒 内 岑 也	6 (1965), 86
R 55	光輝性アルミニウム合金の自動車への応用について	寺西 井 士 郎 西 邑 弘	6 (1965), 191
R 56	アルミニウムを面材とする複合板	荒小 内川 岑 也 小 川 三 郎	6 (1965), 203
R 63	アルミニウム条・箔導体について	清鳴 水 裕 船 渡 収 雄 三	7 (1966), 33
R 75	自転車部品におけるアルミニウム合金の使用について	赤島 地 利 之 島 山 章	7 (1966), 222
R 80	エルミン窓の構造と性能について	山鈴 本 正 実 小 太 木 林 次 太 田 武 誠	8 (1967), 41
R 81	溶接構造用アルミニウム合金 ZG43-T5 製橋梁架設工事用マットについて	竹中 内村 勝 治 中 本 間 壯 介	8 (1967), 50
R 106	アルミニウム合金クレーンとその構造基準	竹 内 勝 治	9 (1968), 218
R 112	新しい住宅外壁材「スミカラーサイディング」の開発 (第1報)	荒小 内川 岑 也 小 川 三 郎	10 (1969), 35
R 115	アルミニウム合金のベアリング性質	中 村 授	10 (1969), 77
R 117	配管用アルミニウム断熱被覆材「アルジャケット」について	鳴姫 沢 収 竹 野 本 文 秀	10 (1969), 136
R 120	アルミニウム合金製高欄について	藤菊 田 正 本 地 昭 雄 本 間 壯 介	10 (1969), 188
R 134	トレーラーハウスの開発	菊小 地 昭 雄 小 山 技	12 (1971), 58
R 139	変電所用アルミニウム合金製断路器架台について	竹洪 内 勝 治 中 谷 村 陽 康 島 山 授 章	12 (1971), 161
R 142	アルミニウム合金製足場板の開発	竹島 内 勝 治 島 山 地 昭 章 菊 地 昭 雄	12 (1971), 222
R 145	車両用アルミニウム合金について 最近の趨勢と新合金 ZK61	馬萩 場 義 雄 福 原 井 理 樹 高 島 義 樹 安 章	13 (1972), 25
R 147	アルミニウム合金製継目なし高圧ガス経年容器に関する二, 三の実験 (再検査基準作成のための調査)	竹田 内 勝 治 中 村 英 司 伊 藤 正 授 夫	13 (1972), 76
R 156	アルミニウム合金製車両積載車軽量ボディについて	田竹 村 慎 一 竹 中 内 村 勝 治 中 村 正 授	14 (1973), 28
R 157	熱交換器用アルミニウム材料の最近の状況	竹杉 内 勝 治 件 山 禎 彦 姫 野 江 健 宏 入 野 江	14 (1973), 35

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 162	日本ライン下り用アルミニウム合金製観光船	竹内勝治 福井村嘉安 西内井利嘉彦	14 (1973), 107
R 163	アルミニウム合金製バス車体の腐食について	重永光治	14 (1973), 111
R 164	家庭用ルーム・クーラーのアルミ化に関する最近の情報と実機試験結果 その1 最近の情報	竹内勝治 杉伴山禎又 野野又彦 健	14 (1973), 141
R 165	家庭用ルーム・クーラーのアルミ化に関する最近の情報と実機試験結果 その2 エバポレータとコンデンサの腐食状況	萩原理樹 入江野樹 姫野健	14 (1973), 151
R 166	家庭用ルーム・クーラーのアルミ化に関する最近の情報と実機試験結果 その3 冷媒管の接合方法および継手腐食	杉山禎彦 入江野樹 野樹健	14 (1973), 162
R 179	空調用アルミニウム細管への垂鉛拡散二重管の応用	萩原理樹	15 (1974), 131
R 181	わが国におけるアルミニウム熱交換器の発達について	赤山二郎	15 (1974), 186
R 198	油圧機器用油冷却器	赤山二郎	17 (1976), 132
R 200	建築用アルミニウム合金構造部材の強度に関する一実験	中村義雄 竹島川三和 小高橋三郎子	17 (1976), 158
R 209	アルミニウム製熱交換器製造に関する最近の技術について	竹内勝治 中野田充功 種田充紘	18 (1977), 152
R 220	最近のアルミニウム合金製高欄の設計について	安藤寛	19 (1978), 152
R 224	自動車へのアルミニウム利用の現状	網谷俊男 福西井村嘉彦 西村利嘉安	20 (1979), 62
R 227	アルミニウム缶の現状	網谷俊男 福西井利安	20 (1979), 141
R 229	Sheet Fabricated Aluminium Wheels for Smaller Passenger Cars	Sazuku Nakamura Masao Itoh Yoshio Takeshima	21 (1980), 64
R 235	トラック用アルミニウム合金製軽量後部荷台について	中村 授	21 (1980), 151
R 236	トラック用あおり「SK アオリ S タイプ」	中村昭雄 菊地田信行 富田昭行	21 (1980), 195
R 237	乗用車のトリム類のアルミ化についての最近の状況	長谷川義文	21 (1980), 205
R 240	自動車用アルミニウム熱交換器の進歩	福井利安 竹内勝治	21 (1980), 271
R 244	乗用車用バンパーのアルミ化について	馬場義雄 西宇野嘉彦 宇野照生	22 (1981), 101
R 249	キャップ用アルミニウム薄板	馬場義雄	23 (1982), 36
R 250	熱交換器用アルミニウムフィン材についての最近の状況	齋藤莞爾 土田谷仁信 関前谷田利司 前田谷田利徳	23 (1982), 42
R 251	アルミニウム合金漁船の現況と 2, 3 の技術資料	竹内勝治 杉山村野次郎 中菅野山次正 菅横山次正	23 (1982), 51
R 253	選択吸収膜と太陽熱集熱器に関する技術資料	竹内勝治 平竹勝彦 今安藤正也 今安藤誠宏 岡大岡隆 田中正哲	23 (1982), 127

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 256	取替手すり, “パラスタ 1200”	鳴沢 収 小川 三 一郎 畑 山 誠	23 (1982), 150
R 257	鉄道車両用アルミニウム合金の開発動向	福井 利 安 竹島 義 雄 馬 場 義 雄	23 (1982), 157
R 264	自動車へのアルミニウム利用の現状	竹内 勝 治 馬場 義 雄 西 村 嘉 彦	24 (1983), 56
R 269	自動車ホイール用アルミニウム合金展伸材	馬場 義 雄 西 村 嘉 彦 伊 藤 正 夫	24 (1983), 128
R 275	最近のエルミン窓の構造と性能 (第2報)	鈴木 重 次 西 木 海 洋 村 政 義	25 (1984), 58
R 283	鉄道車両用大型押出型材の現状について	佐藤 武 男	25 (1984), 204
R 284	焼津漁港に設置したアルミニウム合金製シェル構造ゲート (防潮扉) について	坪井 重 次 木 全 克 伴 又 次 寿	25 (1984), 249
R 287	プラスチック成形容器用アルミニウム箔キャップ材	関谷 仁 司 横 手 純 介 鈴 木 保 二	25 (1984), 270
R 289	VTR テープ走行シリンダー用アルミニウム合金の開発	宇野 照 生 馬 場 義 雄	26 (1985), 30
R 290	アルミカーテンウォールの構造と性能	赤司 達 夫 大 越 和 行	26 (1985), 38
R 291	市販カークーラー・コンデンサについての2, 3の調査結果	萩原 理 樹 若 松 千 代 治	26 (1985), 45
R 295	磁気ディスクの動向とアルミニウム合金の課題	福井 利 安 池 田 村 安 中 村 洋 授	26 (1985), 103
R 307	アルミニウムハニカム及びハニカムサンドイッチパネルの基本強度について	竹島 義 雄 平 田 勝 彦	27 (1986), 50
R 308	テイネン工業の金属製ファン	楯 清 一 小 島 明 洋	27 (1986), 62
R 313	Present and Future of Aluminium Alloys for Transport in Japan	Shiro Sato	27 (1986), 162
R 315	スポーツカー「New RX-7」のフロントフードのアルミ化	宗藤 修 義 西 村 嘉 彦	27 (1986), 191
R 316	自動車ボディシート用アルミニウム合金の最近の動向	宇野 照 生 吉 田 英 雄	27 (1986), 198
R 324	空調用熱交換器アルミニウムフィン材	野世 精 前 田 義 徳 竹 島 武 雄 知 念 正 廣 西 野 山 男 森 野 勉	28 (1987), 101
R 326	Al/PVC 複合板電磁波シールド材 (その1. 電磁波障害とその規制について)	高谷 鉄 郎 齊 藤 雄 二	28 (1987), 149
R 327	Development of New Aluminium Alloy for Auto Body Sheet	Teruo Uno Yoshio Baba	28 (1987), 200
R 329	Al/PVC 複合板電磁波シールド材 (その2. 製造方法及び物性)	長谷川 義 文 西 野 正 男	28 (1987), 214
R 331	最近の航空機機体材料の展望	井上 稔	29 (1988), 18
R 332	航空機用アルミニウム合金の進歩	馬場 義 雄	29 (1988), 29
R 336	航空機用アルミニウム合金の最近の研究, その4. アルミニウム-リチウム母合金の新しい製造法	渡邊 吉 章 豊 嶋 雅 康 日 比 野 淳 伊 藤 勝 久	29 (1988), 82
R 339	Al/PVC 複合板電磁波シールド材 (その3. シールド効果の測定と評価法)	林 典 史 田 中 健 二	29 (1988), 154

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 343	国内外におけるアルミニウム DI 缶薄肉化の現状	竹伊 島 義 雄 伊木 藤 清 文 久 村 博 政 田 貞 夫	29 (1988), 210
R 344	ろう付ハニカムパネルの諸性能—機械的強度及び溶接性について—	中 西 広 難 波 三 佐 野 啓 伊 藤 泰 路 永	29 (1988), 218
R 348	π (パイ) セクションの設計法	金 子 幸 雄	30 (1989), 41
R 349	乗用車のアルミ化状況と軽量コンセプト車の開発動向	渡 辺 勝 典 斎 藤 莞 爾 西 藤 嘉 秀 伊 藤 秀 男	30 (1989), 95
R 357	最近のアルミニウム展伸材の用途と特性	馬 場 義 雄	31 (1990), 65
R 358	当社名古屋製造所に於ける設備診断技術について	武 田 幸 保 服 部 富 容 有 富 光 三 守 守	31 (1990), 82
R 361	Superplasticity of Aluminium Alloys	Hideo Yoshida Masaki Kumagai Shin-ichi Matsuda	31 (1990), 203
R 363	谷台堰に設置したアルミニウム合金製フラップ付きシェル構造ローラゲートについて	木 全 克 次 奥 戸 行 郎 高 木 茂 美	31 (1990), 218
R 364	DI 缶用アルミニウム合金材料 —技術進歩と今後の課題—	土 田 中 宏 信 田 中 宏 樹	31 (1990), 268
R 366	自動車のアルミ化の進展と動向	細 見 瀬 重	32 (1991), 1
R 367	自動車ボディ用アルミニウム合金板の特性	吉 田 英 雄 平 野 清 一	32 (1991), 20
R 368	自動車ボディ用アルミニウム合金板の製造法	宇 野 照 生 杉 江 明 士	32 (1991), 32
R 369	自動車ボディ用アルミニウム合金板の成形性	竹 島 義 雄 足 田 達 也 宇 都 秀 之	32 (1991), 39
R 372	自動車ボディ用アルミニウム合金データ・シート	渡 辺 勝 典 斎 藤 莞 爾	32 (1991), 91
R 373	磁気浮上式鉄道用アルミニウム製 SCM 支持枠の開発	奥 戸 行 一 難 波 圭 三 小 阿 座 上 和 裕 加 藤 雅 芳 加 藤 健 一	32 (1991), 137
R 377	空調機熱交換器用表面処理アルミニウムフィン材について	清 谷 明 弘 春 日 司 野 世 溪 好 精 佐 藤 藤 生	32 (1991), 255
R 384	アルミニウム合金性システムトラス—アーバンスペースフレームによる構造デザイナー—	檜 山 裕 二 水 越 秀 郎 飯 越 俊 比 古	33 (1992), 115
R 385	自動車用アルミニウム合金データ・シート (その 1. 高強度形管棒鍛造用素材 GS210, GS110)	松 田 眞 一 吉 田 英 雄	33 (1992), 123
R 386	ろう付アルミニウム・ハニカムパネル製大型キャノピーの設計と施工	山 口 進 吾 奥 戸 行 一 横 谷 英 郎 小 堀 之 徹	33 (1992), 173
R 390	自動車用アルミニウム合金データ・シート (その 2. 自動車ボディパネル用合金板)	平 野 清 一 内 吉 田 秀 俊 吉 田 英 雄	33 (1992), 207
R 391	乗用車用アルミニウム製バンパーラインフォースメントの現状と当社の開発合金	若 林 広 行 久 田 貞 夫 松 田 英 一 吉 田 眞 雄	33 (1992), 243

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
R 392	自動車ボディ用アルミニウム合金板潤滑油 AT91	伊藤 秀 男 佐見 義 勉 竹島 達 也 正野 啓 路 佐瀬 俊 朗	33 (1992), 249
R 394	最近の建築用自然発色アルミニウム合金	森山 勉 土田 信	33 (1992), 268
R 396	アルミニウム合金小型漁船	竹内 勝 治	34 (1993), 30
R 398	自動車用アルミニウム合金データ・シート (その3. 自動車部材用合金板 (X662))	平野 清 一 吉田 英 雄	34 (1993), 55
R 399	最近の航空機用アルミニウム合金の開発動向	吉田 英 雄 内田 秀 俊	34 (1993), 87
R 400	ハニカム溶接構造物の設計・製作	山口 進 吾 奥入 江 一郎 入 宏	34 (1993), 99
R 402	真空ろう付技術による大型高圧熱交換器の開発と実用化	三井 浩次郎 安孫子 次男 上田 文生 難波 圭 三	34 (1993), 156
R 407	アルミニウム缶の軽量化の動向	伊藤 清 文 土田 信	34 (1993), 258
R 408	自動車とアルミニウム ー法的諸規制との係わりー	西村 嘉 彦	34 (1993), 264
R 409	家庭用及び業務用空調機の熱交換器に用いられるアルミニウムフィン材の開発状況	清谷 明 弘 春日 好 司 佐藤 充 生 玉置 宏	35 (1994), 1
R 412	自動車熱交換器用アルミニウム材料の進歩	池田 洋 正路 房 美	35 (1994), 43
R 423	制振形材と制振発泡材	直江 正 久	35 (1994), 221
R 424	ろう付けアルミ・ハニカムパネルを用いた赤潮調査船の設計・建造	金竹 幸 雄 青内 勝 治 萩原 和 成 理 樹	35 (1994), 228
R 432	アルミニウム合金製ろう付ハニカムパネル屋根構造の紹介 (アルミニウム合金製複合パネルを用いた構造デザイン)	檜山 裕 二 田中 幹 雄 村上 正 三 堀 祐 三	36 (1995), 110
R 440	オールアルミニウム缶の軽量化動向	菊水 良 成 横谷 博 之 花井 和 洋 木 宏	37 (1996), 77
R 441	D&I缶におけるフランジクラックの形態とその原因	水谷 博 之 土田 信	37 (1996), 86
R 443	アルミニウム合金ハニカムサンドイッチパネル	宇佐見 勉 望月 浩 一	37 (1996), 99
R 444	オートバイフロントフォーク用高力アルミニウム合金管の開発と実用化	吉田 英 雄 毛平 清 一 箕野 正 美 日比野 三 岡田 賢 三 伊藤 日 出 塚 本 鎮 正	37 (1996), 185
R 445	アルミニウム合金押出形材のエネルギー吸収特性	水岡 越 秀 前原 英 雄 利彦 人 彦	37 (1996), 190
R 447	航空機用高強度 Al-Mg-Si-Cu 合金中空押出材の特性	佐野 秀 男 谷吉 真 一 駒上 英 一 岩野 敏 明	38 (1997), 44

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 448	自動車用アルミニウム材料の動向	吉田英雄 池田和彦 渋谷嘉彦	38 (1997), 53
R 452	The Trend of Wrought Aluminium Alloy and their Applications for Automobiles in Japan	Yoshio Baba	38 (1997), 147
R 456	アルミニウム工業の最近の話題について	佐藤史郎	39 (1998), 90
R 457	アルミニウム産業における最近の技術開発	宇野照生	39 (1998), 103
R 459	高力アルミニウム合金押出材の用途とその技術的課題	松田眞一 吉田英雄	39 (1998), 116
R 461	ろう付けハニカムパネルの開発とその応用	伊藤泰永 藤波圭三	39 (1998), 130
R 462	アルミニウムブレードパネルの自動車アンダーボディへの適用	伊藤泰永	39 (1998), 136
R 463	Duralumin of Zeppelin's Airship	Shiro Sato	40 (1999), 74
R 464	自動車ボディパネル用アルミニウム合金の最近の動向	宇野照生	40 (1999), 76
R 467	アルミニウム DI 缶の軽量化動向	横井洋一 平野清一	40 (1999), 99
R 468	スーパーハニカムパネルの開発	鈴木敏夫 高木邦夫 宇佐見貞夫 久田貞夫	40 (1999), 109
R 474	アルミニウム技術開発の回顧と展望	馬場義雄	41 (2000), 91
R 478	Development of Nickel-Phosphorus Plated Aluminium Substrates for High Density Hard Disks	Yasuhiro Hosomi Nobuyuki Muto Junichi Ito Koichiro Takiguchi Katsuhide Kuroki	41 (2000), 147
R 480	自動車ボディパネル用アルミニウム合金の最近の進歩	宇野照生	42 (2001), 100
R 481	飲料用アルミニウム缶材の最近の動向	平野清一	42 (2001), 124
R 491	薄箔用アルミニウム合金の最近の開発動向	日比野淳潔 福岡	43 (2002), 123
R 492	アルミニウム系スーパーメタル研究開発の成果と展望	田中宏樹 吉田英雄	43 (2002), 133
R 496	ルームエアコン用熱交換器のこの 10 年間の変遷	佐藤好生 春日直司 佐々木直栄	44 (2003), 80
R 497	自動車ボディのアルミニウム化と新しい技術	宇都秀之 渋谷和久	44 (2003), 89
R 503	アルミニウム合金製自由通路の設計・製作・施工	大山隅心平 山熊口進吾 田林谷正樹 林喜典直史 喜田典史靖	44 (2003), 147
R 510	アルミニウム産業の成長を支える材料技術 ー現状と課題ー	永田公二	45 (2004), 154
R 512	アルミニウム合金製「ドームトラス」	村上正至 久田貞夫 戸田和憲 松山裕二郎	45 (2004), 174
R 513	住友の銅管ヘッダー工法 ー水・湯・Pー		45 (2004), 179
R 514	自動車車体の軽量化に寄与するアルミニウム材料とその適用技術の現状と将来	宇都秀之	46 (2005), 84
R 516	輸送機器向け展伸用アルミニウム合金の開発の歩み	吉田英雄	46 (2005), 99
R 517	次世代航空機のためのアルミニウム材料技術	佐野秀男	46 (2005), 117
R 519	日・米・欧におけるアルミニウム DI 缶の軽量化動向	横井洋一 伊川慎吾 平野清一	46 (2005), 133
R 525	アルミニウムリサイクル材使用「SUNTORY マーメイド号」航海後の素材状況調査	尾崎良太 前田興一	47 (2006), 123

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 526	Current Trend of Aluminum Applications for Automobile Body and Its New Technologies	Hideyuki Uto	47 (2006), 128
R 532	アルミニウム再生材中の鉄の許容量拡大技術開発	宇 都 秀 之	48 (2007), 119
R 533	複動式摩擦攪拌点接合法の開発	熊 谷 正 樹 青 木 健 太	48 (2007), 129
R 539	我国アルミニウム産業の明るい未来を拓くために… —温故知新—	永 田 公 二	49 (2008), 139
R 544	自転車足回り用高強度アルミニウム鍛造合金の開発	松 田 眞 一	50 (2009), 56
R 545	当社における計測技術研究の歩み	高 橋 伸 幸	50 (2009), 60
R 546	摩擦面への導入油膜厚に及ぼす潤滑油分子構造の影響	渡 邊 貴 道 細 見 和 弘	50 (2009), 69
R 547	DLC 皮膜の摩擦特性に及ぼす油性剤の影響	初 野 圭一郎 細 見 和 弘	50 (2009), 73
R 548	極小セルハニカムコア —ファイナハニカム—	大 滝 信 行	50 (2009), 78
N 1	航空機ストリンガー用微細結晶粒 7075 合金板	—	23 (1982), 201
N 5	アルミニウム合金溶接管 —BF 管と SF 管—	—	24 (1983), 77
N 6	VTR シリンダー用アルミニウム合金	—	24 (1983), 157
N 10	バスストップ・シェルター	—	25 (1984), 216
N 13	快削アルミニウム合金・MC12	—	26 (1985), 120
N 14	アーバンファニチュア	—	26 (1985), 255
N 15	電磁波シールドルーム「SSR システム」	—	28 (1987), 154
N 20	磁気ディスク用アルミニウムサブストレート及び NiP めっき基板	—	31 (1990), 157
N 21	オイルミスト回収装置「ヒュームエナップ」	—	31 (1990), 291
N 25	建築用エキスパンションジョイントカバー	—	35 (1994), 242
N 26	新基準セミトレーラ	—	35 (1994), 244
N 28	冷凍食品の急速解凍器具「とかしっこ」「とかしっこ II」の紹介	—	35 (1994), 250
N 29	ハード・ディスク用 Ni-P 基板	—	35 (1994), 252
N 31	オイルミストコレクター「ミストエナップ」	—	35 (1994), 256
N 33	高性能ヒートシンク	—	35 (1994), 262
N 35	鉛フリー快削合金 CB56, GT209	—	40 (1999), 164
N 38	高強度耐摩耗性アルミニウム合金 SC300	—	40 (1999), 167
N 39	高強度耐熱アルミニウム合金 CG29	—	40 (1999), 168

11. アルミニウム粉末合金

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 355	Al-4.5%Cu 合金粉末の凝固組織に及ぼす冷却速度の影響	洪 江 和 久 山 内 丸 重 徳 犬 丸 普	25 (1984), 81
P 370	Al-Fe 系粉末合金の機械的性質に及ぼす Fe 添加量と製造条件の影響	洪 江 和 久 佐 野 秀 久 山 内 丸 重 徳 犬 丸 普	26 (1985), 75
P 377	Al-Si 系粉末合金の特性に及ぼす Si 量の影響	佐 野 秀 久 洪 江 和 久 山 内 丸 重 徳 犬 丸 普	26 (1985), 215
P 388	HIP 成形した Al-Si-Cu-MgP/M 合金の機械的性質	洪 江 和 久 山 内 丸 重 徳	27 (1986), 148

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 407	噴霧ロール法による超急冷凝固 Al-Fe 合金フレーク	洪 江 和 久 佐 野 秀 男 山 内 重 徳 犬 丸 秀 重 徳	28 (1987), 181
P 408	噴霧ロール法を用いた急冷凝固 Al-Fe 二元合金の機械的性質	佐 野 秀 男 洪 江 内 重 徳 山 犬 丸 秀 重 徳	28 (1987), 187
P 412	Al/Fe 粉末合金の組織と機械的性質の関係	洪 江 和 久 佐 野 内 秀 重 徳 山 犬 丸 秀 重 徳	29 (1988), 112
P 418	Development of Elevated Temperature P/M Aluminium Alloy by Rapid Solidification Processing	Shigenori Yamauchi Kazuhisa Shibue Hideo Sano Kiyofumi Ito Susumu Inumaru	29 (1988), 250
P 426	Al-Si 系粉末合金の押出性に及ぼす押出条件の影響	佐 野 秀 男 安 保 内 重 徳 山 犬 丸 秀 重 徳	30 (1989), 24
P 440	Al-8%Fe-2%V 合金急冷凝固フレークの加熱による組織変化	洪 江 和 久 大 久 保 内 喜 重 徳 山 犬 丸 秀 重 徳	30 (1989), 180
P 449	Development of a Rapidly Solidified Al-Fe-Si-Cu-Mg Alloy	Yoshimasa Ohkubo Kazuhisa Shibue Hideo Mizukoshi Shigenori Yamauchi Susumu Inumaru	31 (1990), 105
P 463	SiC 粒子を添加した耐磨耗性アルミニウム合金の開発	大 久 保 喜 正 佐 野 野 秀 男 山 犬 丸 秀 重 徳	32 (1991), 102
P 464	Al-Si-Fe 系粉末合金の機械的性質に及ぼす脱ガス条件の影響	佐 藤 文 彦 安 保 内 重 徳 山 犬 丸 秀 重 徳	32 (1991), 108
P 526	Al-Si 系合金の組織と機械的性質に及ぼすスプレイフォーミング条件の影響	時 實 直 樹 佐 野 野 秀 男 洪 江 内 重 徳 大 久 保 喜 重 徳	35 (1994), 117
P 527	Spray Formed Aluminium Alloy Components for Automotive Applications	Hideo Sano Naoki Tokizane Yoshimasa Ohkubo Kazuhisa Shibue	35 (1994), 123
P 550	コンポキャスト法により作製した SiC 粒子分散アルミ合金基複合材の組織と機械的性質	箕 田 正 金 睦 淳	37 (1996), 26
P 551	粉末法による 6N01/SiC _p 複合材の焼入れ感受性	大 久 保 喜 正 谷 洪 江 内 重 徳 洪 江 内 重 徳	37 (1996), 31
P 566	2024 粉末合金の機械的性質に及ぼす脱ガス条件の影響	大 久 保 喜 正 洪 江 内 重 徳 洪 江 内 重 徳	37 (1996), 161
P 567	スプレイフォーミング法により作製した Al-Si-Fe 系合金押出材の破壊じん性	水 越 秀 雄 佐 野 野 秀 男 洪 江 内 重 徳 大 久 保 喜 重 徳	37 (1996), 167
R 282	急冷凝固粉末アルミニウム合金の最近の動向	犬 丸 晋 山 内 重 徳 洪 江 内 重 徳 佐 野 野 秀 男	25 (1984), 193
R 335	航空機用アルミニウム合金の最近の研究, その 3. 粉末合金	山 内 重 徳	29 (1988), 69
R 420	粒子分散アルミニウム基複合材料の製造とその利用	大 久 保 喜 正 洪 江 内 重 徳 洪 江 内 重 徳	35 (1994), 184
R 421	急冷凝固アルミニウム合金の実用化	佐 野 秀 男 時 實 直 樹 大 久 保 喜 重 徳 洪 江 内 重 徳	35 (1994), 199
R 450	Recent Progress in Spray Forming of Aluminium Alloys	Naoki Tokizane Yoshimasa Ohkubo Kazuhisa Shibue	38 (1997), 79

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 460	アルミニウム合金のスプレイフォーミング	時 實 直 樹 洪 江 和 久	39 (1998), 122
R 466	粒子分散型アルミニウム合金複合材料の開発	洪 江 和 久 大久保 喜 正	40 (1999), 93
N 12	アルミニウム合金 S1~S4 及び F3~F5	—	26 (1985), 57
N 16	P/M アルミニウム合金 PA4 並びに PA1 シリーズ	—	29 (1988), 162
N 17	樹脂射出成形金型アルミニウム粉末合金	—	30 (1989), 164
N 40	ピストン用アルミニウム複合材料 PD423	—	40 (1999), 169
N 41	鉄道車両ブレーキディスク用アルミニウム複合材料 PD424	—	40 (1999), 170
N 42	高剛性低熱膨張アルミ合金 PA/PB430	—	40 (1999), 171

12. TiAl 金属間化合物

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 452	TiAl 単結晶の低温変形と転位組織	川 畑 武 鏡 屋 匡 金 井 恒 行 和 泉 修	31 (1990), 163
P 462	反応焼結法 TiAl 金属間化合物のポア発生とその抑制法	洪 江 和 久	32 (1991), 95
P 470	Microstructure and Mechanical Properties of Reactively Sintered TiB ₂ /Ti-Al-Mn Composites	Mok-Soon Kim	32 (1991), 170
P 475	Microstructure Study of Ti-47.3at%Al-1.7at%Mn Intermetallic Compound Fabricated by Reactive-sintering	Kazuhisa Shibue Masaki Kumagai	32 (1991), 221
P 492	反応焼結法により作製した TiAlMn 金属間化合物の酸化特性	熊 谷 正 樹 洪 江 和 久	33 (1992), 144
P 496	反応焼結法により作製した TiAl 金属間化合物の破壊じん性	水 越 秀 雄 洪 江 和 久	33 (1992), 211
P 509	TiAl 金属間化合物の耐酸化性に及ぼす微量元素の影響	熊 谷 正 樹 洪 江 和 睦 金 睦 淳	34 (1993), 121
P 517	Effect of Composition on Tensile and Oxidation Properties in TiAl-Mn Intermetallics Produced by Reactive Sintering	Mok-Soon Kim Masaki Kumagai Kazuhisa Shibue Tsutomu Furuyama	34 (1993), 219
P 528	反応焼結 TiAl (Mn) の常温引張特性に及ぼす反応焼結前の押出比の影響	古 山 努 洪 江 和 久 金 熊 睦 正 樹	35 (1994), 131
P 544	高温酸化処理による反応焼結 TiAl-Mn 金属間化合物の耐摩耗性の向上	熊 谷 正 樹 洪 古 山 和 久 古 山 努	36 (1995), 184
P 545	反応焼結法により作製した Ti-43.4at%Al-1.6at%Mn 金属間化合物の被削性	古 山 直 努 洪 江 和 栄 々々々 木 和 久	36 (1995), 191
P 552	反応焼結 TiAl (Mn) の組織と引張特性に及ぼす原料チタン粉末の影響	洪 江 和 久 金 古 山 睦 淳 熊 谷 正 樹	37 (1996), 37
P 565	チタンアルミ金属間化合物の酸化特性に及ぼすアルミニウム量と温度の影響	熊 谷 正 樹 洪 江 和 久 金 睦 淳	37 (1996), 154
P 572	微細完全ラメラ組織を有する反応焼結 TiAl の機械的性質	古 山 努 洪 江 和 久 金 睦 淳	38 (1997), 12
P 573	Influence of Chlorine on Oxidation Behaviour of TiAl-Mn Intermetallic Compound	Masaki Kumagai Kazuhisa Shibue Makoto Yonemitsu	38 (1997), 18

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 581	Properties of Gamma Titanium Aluminide Fabricated by the Reactive-sintering Process Combined with Powder-extrusion	Kazuhisa Shibue Tutomu Furuyama	38 (1997), 127
P 582	反応焼結における TiAl (Mn) 金属間化合物の寸法変化	渋谷 和久 山 久努	38 (1997), 136
R 351	TiAl の破壊機構	川 畑 武	30 (1989), 140
R 354	TiAl の延性化	川 畑 武	30 (1989), 211
R 382	反応焼結法による TiAl の製造	渋谷 和久	33 (1992), 98
R 422	当社における γ -TiAl の最近の研究開発	渋谷 和久 熊谷 睦正 熊谷 淳樹	35 (1994), 210
N 40	ピストン用アルミニウム複合材料 PD423		40 (1999), 169
N 41	鉄道車両ブレーキディスク用アルミニウム複合材料 PD424		40 (1999), 170
N 42	高剛性低熱膨張アルミ合金 PA/PB430		40 (1999), 171

13. その他

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 190	極点写真に現れるゴースト・ラインの解析	広 沢 栄 一	10 (1969), 252
P 254	任意断面型材の断面性能計算プログラム	中 村 義 授 竹 島 義 雄	15 (1974), 98
P 289	電解除濁におけるアルミニウム電極材料について	西 尾 正 浩 田 部 善 一	18 (1977), 28
P 445	半溶融複合加工によるアルミニウム基粒子分散強化複合板材の製造とその加工性	木 内 学 高 杉 茂 澄 杉 山 義 雄	31 (1990), 38
P 530	アルミニウム合金板抵抗スポット溶接用 STAR 電極の開発	熊 谷 正 樹 佐 野 啓 路 永 田 公 三 難 波 圭 三	35 (1994), 145
P 687	摩擦センサの開発とアルミニウム熱間押し出しにおける測定	米 山 昌 猛 高 橋 昌 也	46 (2005), 37
R 109	高圧ガス容器再検査における弾性膨張係数について	竹 内 勝 治 中 村 治 授	9 (1968), 271
R 113	溶接構造用 Al-Zn-Mg 系合金について	寺 井 士 郎 馬 場 義 雄	10 (1969), 42
R 116	最近の加工用アルミニウム合金	寺 井 士 郎	10 (1969), 119
R 127	アルミニウム合金の許容応力について	竹 内 勝 治 田 中 英 司	11 (1970), 175
R 129	アルミニウム合金押出型材の断面形状の設計	竹 内 勝 治 伴 又 寿	11 (1970), 281
R 132	広幅冷間 4 段圧延機の紹介	近 藤 正 繁 安 藤 正 男	12 (1971), 40
R 138	アルミニウム合金の構造物への利用	竹 内 勝 治 小 菊 三 昭 地 郎 雄	12 (1971), 169
R 141	変位法による骨組構造解析	中 村 授	12 (1971), 213
R 161	ふっ素イオンのふっ化カルシウムとしての沈殿条件	加 藤 栄	14 (1973), 101
R 185	日本トレールモービルの紹介	志 水 芳 宗 中 川 幸 治 貝 谷 正 満 矢 部 利 利	15 (1974), 222

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 188	最近のアルミニウム合金	畑 栄 一 寺 井 士 馬 場 義 宇 野 照	16 (1975), 38
R 215	住軽アルミニウム工業株式会社の紹介	宗 像 達 雄 西 田 羊 三 大 津 武 通 木 寅 一郎	19 (1978), 68
R 356	The Present Status of the Japanese Aluminium Industry	Hiromu Arimitsu Masaji Takagi	30 (1989), 226
R 375	アルミニウム圧延における形状検出器及び温度計測装置	若 林 広 行 大 嶽 伸 篤 高 橋 伸 幸	32 (1991), 205
R 425	エア-ベアリング式非接触温度計の基本特性	鶴 木 廣 高 橋 伸 幸 平 本 一 男 真 野 豊 司	36 (1995), 32
R 501	アルミニウム缶用帯板材の内部欠陥オンライン探傷における板波探触子の改良	武 藤 伸 之	44 (2003), 135
R 527	「アルミであそぼう, アルミにふれよう」(子供たち対象のイベント)	平 野 清 一	47 (2006), 145
R 542	子供達に教える“ものづくり”のおもしろさ	田 中 宏 樹	49 (2008), 179
R 545	当社における計測技術研究の歩み	高 橋 伸 幸	50 (2009), 60
R 549	鉄に学ぶー「アルミも熱いうちに打て！」	吉 田 英 雄	50 (2009), 80
R 550	「見て、触れて、感じて」もの作りの楽しさを子供たちに	日比野 淳	50 (2009), 81
N 18	CCD カメラ方式 高速表面検査装置・SD2000	—	31 (1990), 91

1. 分 析

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 7	カントメーターによる銅合金、アルミニウム合金の分光分析について	沢 田 敏 男	1 (1960), 55
P 11	ジルコニウムおよびジルコニウム合金の分析法 (第1報) スズ, 鉄, クローム, ニッケル, ケイ素, バナジウムおよび窒素の定量方法について	橋 本 鹿 雄 加 藤 榮 榮	1 (1960), 94
P 16	ウランに関する分析法の研究 (第1報) 廃水中のウランと金属ウラン中のクロム, マンガン, 鉄およびコバルトの定量法について	橋 本 鹿 雄 一 柳 昭 成	1 (1960), 183
P 22	高周波燃焼法によるニッケル-銅合金中の炭素およびイオウの定量法について	橋 本 鹿 雄 田 中 礼 次	1 (1960), 254
P 25	銅合金およびアルミニウム合金のカントメーターによる分光分析における他元素の影響について	沢 田 敏 男	2 (1961), 2
P 57	ジルコニウムおよびジルコニウム合金の分析方法 (第2報) 塩素およびチタンの定量方法について	沢 田 敏 男 加 藤 榮 榮	3 (1962), 150
P 63	蛍光X線による定量分析の研究 (第1報)	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成	3 (1962), 260
P 69	カントメーター分析の銅への応用	沢 田 敏 男	3 (1962), 343
P 71	銅・ジエチルジチオカルバミン酸錯塩のベンゼン抽出に関する一実験	沢 田 敏 男 加 藤 榮 榮	4 (1963), 2
P 81	ジチゾン抽出法による銅共存中の水銀の定量について	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成	4 (1963), 130
P 86	フッ化ホウ素酸溶液における第一鉄・フェナンスロリニウム錯イオンの生成について ジルコニウムおよびジルコニウム合金中の鉄の吸光光度法	加 藤 榮 榮	4 (1963), 202
P 90	定電位電解法による各種金属の分析法に関する研究 酒石酸塩電解液を用いる銅、ビスマス、鉛、カドミウム、亜鉛およびアンチモンの定電位電解分離定量について	沢 田 敏 男 加 藤 榮 榮	4 (1963), 287
P 94	蛍光X線による定量分析の研究 (第2報) 銅-ニッケル合金の主成分の定量について	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成	5 (1964), 22
P 103	蛍光X線による定量分析の研究 (第3報) 銅-ニッケル合金中の亜鉛の定量とマトリックス効果について	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成	5 (1964), 181
P 113	ジルコニウムおよびジルコニウム合金の分析方法 (第3報) フッ化水素酸およびフッ化ホウ素酸溶液におけるジルコニウム試料の溶解に関する一実験, および α -ニトロソ- β -ナフトールによるコバルトの溶媒抽出 吸光光度定量法について	沢 田 敏 男 加 藤 榮 榮	5 (1964), 302
P 120	蛍光X線による定量分析の研究 (第4報) 溶液法について	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成	6 (1965), 62
P 133	ジチオール・ベンゼン, 押出法によるチタニウム, ジルコニウムおよびそれら合金中のモリブデンおよびタングステンの吸光光度定量法	沢 田 敏 男 加 藤 榮 榮	6 (1965), 266
P 138	チタニウム合金中の金の吸光光度定量法 $M^{n+}-Sn^{2+}-Cl$ 機構による呈色を利用する方法について	沢 田 敏 男 加 藤 榮 榮	7 (1966), 77
P 140	蛍光X線による定量分析の研究 (第5報) 黄銅中の主成分定量のためのマトリックス補正について	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成 青 柳 徹	7 (1966), 126
P 152	蛍光X線による定量分析の研究 (第6報) 定量精度について	沢 田 敏 男 一 柳 昭 成	8 (1967), 100
P 348	りん脱酸銅中のリンの流れ分析について	加 藤 榮 榮 豊 嶋 雅 康 鷺 田 理 雄 匂 坂 壹 代 治	24 (1983), 108
P 403	酸素気流中燃焼-赤外線吸収法によるNd-Fe合金中の炭素分析	西 尾 正 浩 榊 原 幹 夫 藤 尾 佳 史	28 (1987), 133
P 564	銅管の焼鈍による加工油の熱分解挙動	丹 羽 道 代 今 井 正 也 渥 美 哲 郎	37 (1996), 147
P 608	銅管内水素置換焼鈍による加工油の熱分解挙動	三 好 静 夫 丹 羽 道 代	40 (1999), 61
P 683	Effect of Hydrogen Gas on the Thermal Behavior of Lubricant Oil Remaining in Copper Tubes during Annealing	Tetsuro Atsuni Hiroyuki Morita Shizuo Miyoshi	46 (2005), 6

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 712	給水用銅管による Legionella 殺菌効果に及ぼすバイオフィーム形成の影響	菅原武志 新野奈々子 山田藤晴 山齊	48 (2007), 13
R 195	復水器管用黄銅管の低圧系内に占める水蒸気分圧の測定方法, およびオールアルミニウム製エバポレータ・コンデンサ管内残留水分量の定量方法について	加藤 榮也 今飯 正泰 飯島 正浩	17 (1976), 83
R 299	高周波誘導結合プラズマ発光分光分析法について	西尾 正浩	26 (1985), 164
R 341	海水中の硫化物イオンの自動連続定量について	加藤 榮也 今渥 正哲 渥美 一郎	29 (1988), 196

2. 腐 食

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 3	銅合金の高温高压水による腐食に関する研究 (第1報) 2元銅合金 (Cu-Al, Cu-Si, Cu-Ni, Cu-Sn) の腐食について	大津武通 佐藤史郎	1 (1960), 22
P 9	只見川水系沼沢発電所変圧器油冷却器用アルブラック管の腐食割れに関する研究	下平三郎 大津武通	1 (1960), 79
P 23	関西電力株式会社大阪発電所における モデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験 (第1報)	大津武雄 佐藤史郎	1 (1960), 260
P 26	東京電力株式会社新東京火力発電所における モデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験 (第1報)	大津武通 大川睦	2 (1961), 11
P 28	純チタニウムと各種金属との汚染河海水中における接触腐食について	鈴木脩二郎	2 (1961), 51
P 32	関西電力株式会社大阪発電所における モデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験 (第2報)	大津武通 佐藤史郎	2 (1961), 127
P 36	工業用純ジルコニウムの耐食性	鈴木脩二郎	2 (1961), 198
P 45	中部電力株式会社名港発電所におけるモデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験	大津武通 佐藤史郎	2 (1961), 299
P 51	水道用銅管の腐食について	田中礼次	3 (1962), 73
P 54	原油の常圧蒸溜装置用の金属材料の腐食に関する研究	佐藤史郎	3 (1962), 123
P 60	東京電力株式会社東京火力発電所における モデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験 (第2報)	大津武通 大川睦	3 (1962), 205
P 61	汚染水による復水器管の腐食について (第1報) 名古屋港近辺河海水の水質	田中礼次	3 (1962), 225
P 62	汚染水による復水器管の腐食について (第2報) 東京近辺河海水の水質	田中礼次	3 (1962), 242
P 65	海水による復水器管の腐食に対する塩素処理の影響について	佐藤史郎	3 (1962), 276
P 66	汚染水による復水器管の腐食について (第3報) 腐食因子に関する2~3の実験	田中礼次	3 (1962), 303
P 74	新鋭火力発電所における復水器管の汚水腐食に関する研究 (第1報) 静水中における電気化学的研究	下平三郎 菅原英武 佐藤夫明	4 (1963), 31
P 75	石油精製プラントにおける熱交換用黄銅管の応力腐食ワレに関する諸因子について	佐藤史郎	4 (1963), 48
P 76	アルミニウム青銅の脱アルミニウム腐食と陽極極曲線の関係について	田部善一	4 (1963), 59
P 79	中部電力株式会社名港発電所におけるモデルコンデンサーによる 復水器管の腐食試験 (第2報)	大津武通 佐藤史郎 渡辺敏彦	4 (1963), 109
P 80	共析アルミニウム青銅の脱アルミニウム腐食におよぼす恒温変態の影響	田部善一	4 (1963), 125
P 91	銅合金の高温高压による腐食に関する研究 (第2報) Cu-Zn合金の腐食について	佐藤史郎	5 (1964), 2
P 92	三重火力発電所モデルコンサーにおける復水器管の汚損、腐食試験	田中礼次 田部善一	5 (1964), 9

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 93	アルミニウム黄銅の汚染水腐食におよぼす亜鉛およびアルミニウムの影響	田 部 善 一	5 (1964), 16
P 101	銅合金の高温高压水による腐食に関する研究 (第3報) αアルミニウム青銅の腐食とそれにおよぼす添加元素の効果について	佐 藤 史 郎	5 (1964), 121
P 104	汚染水による復水器管の腐食について (第4報) 関西地区河海水の水質	田 中 礼 次	5 (1964), 188
P 107	銅合金の高温高压水による腐食に関する研究 (第4報) α黄銅の腐食におよぼす添加元素の効果について	佐 藤 史 郎	5 (1964), 231
P 109	ニッケルメッキによる復水器管蒸気側の腐食防止について	田 中 礼 次	5 (1964), 266
P 112	銅合金の高温高压水による腐食に関する研究 (第5報) 銅-ニッケル基合金の腐食について	佐 藤 史 郎	5 (1964), 290
P 118	汚染海水によるアルミニウム黄銅復水器管の腐食におよぼす諸因子について	佐 藤 史 郎	6 (1965), 42
P 121	汚染水による復水器管の腐食について (第5報) 発電所取水口への浸漬腐食試験ならびに汚染度と腐食度の関係	田 中 礼 次	6 (1965), 71
P 123	石油精製プラントの水源脱硫装置における各種金属材料の実地腐食試験の結果	佐 藤 史 郎	6 (1965), 111
P 124	スズ入り黄銅の汚染水腐食におよぼす亜鉛およびスズの影響	田 部 善 一	6 (1965), 119
P 127	汚染水による復水器管の腐食について (第6報) 硫化物による腐食の機構について	田 中 礼 次	6 (1965), 152
P 132	中部電力株式会社名港発電所における モデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験 (第3報)	大 津 武 通 佐 藤 史 郎 福 田 保 夫 渡 辺 敏 彦	6 (1965), 237
P 141	α黄銅の応力腐食ワレに関する電気化学的研究	田 部 善 一	7 (1966), 137
P 147	復水器管用銅合金の流動食塩水中の分極挙動の経時変化について	田 部 善 一	8 (1967), 10
P 149	純チタニウムの耐食性に及ぼす侵入型元素および微量 Fe の添加の影響について	鈴 木 脩二郎	8 (1967), 30
P 164	中部電力株式会社名港発電所における モデルコンデンサーによる復水器管の腐食試験 (第4報)	佐 藤 史 郎	9 (1968), 76
P 165	河海水中の銅含有量について	田 中 礼 次	9 (1968), 91
P 170	流水中の砂による復水器管用銅合金のエロージョンについて	田 部 善 一	9 (1968), 169
P 185	アルミニウム黄銅の淡水による応力腐食割れにおよぼす腐食抑制剤の効果	佐 藤 史 郎 野 世 溪 精	10 (1969), 175
P 194	復水器管用銅合金の腐食におよぼす第一鉄イオンの効果	田 部 善 一	11 (1970), 42
P 200	美浜町丹生湾における復水器管の腐食試験 各種復水器管の耐食性とそれにおよぼす鉄イオンならびにデポジットの影響	佐 藤 史 郎 匂 喜 代 治	11 (1970), 114
P 206	復水器管の腐食におよぼすスポンジボール洗浄の影響 (第1報) 清浄海水による腐食について	佐 藤 史 郎 永 田 公 昭 小 木 曾 夫	11 (1970), 187
P 212	アルミニウム黄銅復水器管の許容流速と清浄度におよぼす第一鉄イオン注入の影響について	佐 藤 史 郎 野 世 溪 精	11 (1970), 271
P 216	復水器管の耐食性および清浄度におよぼす各種要因の効果	野 世 溪 精 佐 藤 史 郎 風 間 公 一 山 口 恒 政 安 井 恒 政	12 (1971), 85
P 225	復水器管の腐食におよぼすスポンジボール洗浄の影響 (第2報) 汚染海水による腐食について	佐 藤 史 郎 永 田 公 昭 小 木 曾 夫	13 (1972), 3
P 232	3%食塩水溶液中における銅合金の保護皮膜について	田 部 善 一	13 (1972), 168
P 242	復水器管の耐食性におよぼす初期皮膜の重要性	佐 藤 史 郎 小 木 曾 昭 夫 安 藤 秀 一 山 藤 口 恒 政 恩 田 勝 弘	14 (1973), 76
P 248	オイルタンカー船槽内における各種金属材料-とくに銅合金-の腐食試験	佐 藤 史 郎 匂 喜 代 治	14 (1973), 219

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 250	復水器管の耐食性における鉄イオンの連続注入と間欠注入の関係	佐藤 史郎 藤野世溪 安藤山恩	15 (1974), 11
P 252	高温高圧水および蒸気中における銅-亜鉛-アルミニウム合金の応力腐食割れについて	佐藤 史郎 永田 公二	15 (1974), 73
P 258	銅および銅合金の応力腐食割れの事例について	佐藤 史郎 永田 公二	15 (1974), 174
P 263	高圧給水加熱器キュプロニッケルおよびモネルメタル管の応力腐食割れについて	佐藤 史郎 永田 公二	15 (1974), 269
P 269	復水器管のサンドエロージョンにおよぼす諸因子の影響	佐藤 史郎 藤野世溪 山恩 勝	16 (1975), 23
P 277	復水器管の問題点としての異常潰食の重要性と要因に関する検討	佐藤 史郎 大川 睦	17 (1976), 17
P 285	Polarization Characteristics of Condenser Tubes by Impressed Cathodic Current	Shiro Sato Shigenori Yamauchi	17 (1976), 125
P 290	復水器管の障害要因とその対策	川辺 允志 生島 保一 飯島 訓司 佐藤 史郎 永田 公二 山内 重徳	18 (1977), 93
P 291	銅管の孔食について	佐藤 史郎 山内 喜代徳	18 (1977), 117
P 296	Factors Affecting Corrosion and Fouling of Condenser Tubes of Copper Alloys and Titanium	Shiro Sato Koji Nagata	19 (1978), 83
P 308	Influence of Surface Condition on the Corrosion Resistance of Copper Alloy Condenser Tubes in Sea Water	Shiro Sato Koji Nagata Shigenori Yamauchi	20 (1979), 107
P 314	中水による各種伝熱管の腐食と汚れ	佐藤 史郎 永田 公二 下野 三樹雄	21 (1980), 90
P 324	MFS 海水淡水化装置におけるチタン管の隙間腐食	山内 重徳 永田 公二 佐藤 史郎	21 (1980), 249
P 329	Effect of Marine Biofouling on the Heat Transfer Performance of Titanium Condenser Tubes	Tadashi Nosetani Shiro Sato Katsuhiko Onda Jun Kashiwada Kaname Kawaguchi	22 (1981), 30
P 331	Corrosion Survey of Aluminium Brass Heat Exchanger Tubes in Acid Dosed Desalination Plant	Shiro Sato Koji Nagata Teruo Kanamori Yasushi Shiota Nobuhisa Hiraishi Chan Ying Kwong	22 (1981), 76
P 347	りん脱酸銅の応力腐食割れについて	永田 公二 佐藤 史郎	24 (1983), 97
P 349	銅管の異常形態腐食について	山内 重徳 永田 公二 佐藤 史郎 下野 三樹雄	25 (1984), 1
P 354	銅合金復水器管の異物閉塞に起因した局部エロージョン・コロージョンについて	渥美 哲郎 永田 公二 佐藤 史郎	25 (1984), 74
P 364	給水給湯用配管からの銅の溶出とその対策	山内 重徳 永田 公二 佐藤 史郎	25 (1984), 242
P 373	銅合金復水器管の耐食性と表面皮膜	渥美 哲郎 須藤 久治 永田 公二	26 (1985), 135

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 384	復水器管の海生生物汚損に及ぼす諸因子の影響	永須川勝 田藤辺山 公久允一 二治治郎	27 (1986), 80
P 399	給湯用銅管の孔食に及ぼす水質の影響	浜熊河山 元谷野内 隆正浩重 夫樹三徳	28 (1987), 70
P 404	アルミニウム黄銅復水器管のフジツボ付着下の腐食	永須田川加橋 田藤部辺戸高 公久善允隆二 二治一治介郎	28 (1987), 157
P 415	耐孔食銅合金管の開発	浜熊 元谷 隆正 夫樹	29 (1988), 175
P 421	チタン製復水器管の生物汚損と各種スポンジボール洗浄	野世溪藤田藤 佐恩加 史勝雄 精郎弘平	29 (1988), 274
P 436	有機カルボン酸を含む湿潤環境における銅管の蟻の巣状腐食	能登谷元野 武隆浩 紀夫三	30 (1989), 123
P 478	塩素系有機溶剤と銅管の蟻の巣状腐食について	浜今 元井 隆正 夫也	32 (1991), 243
P 498	ホスホン酸系インヒビター水溶液中における銅管の孔食について	山永田 田頭 公孝 豊二介	33 (1992), 223
P 499	Effect of Initial Surface Film on the Corrosion Resistance of CN108 Alloy Tube in Sea Water	Koji Nagata Tetsuro Atsumi Makoto Yonemitsu	33 (1992), 230
P 580	強制循環給湯配管における銅管の潰食現象とその対策	山河渥 田野美 浩哲 豊三郎	38 (1997), 121
P 596	北海道における青水問題発生地域での内面 Sn 被覆銅管の性能	山伊琴永 田藤美田 順哲公 豊一郎二	39 (1998), 73
P 597	開放系蓄熱槽冷温水下における空調機用銅管の孔食について	山渥森畑中 田美 中尾 哲明隆信 豊郎久一之	39 (1998), 79
P 607	地下水使用環境下での銅管の孔食	山河鈴渥澤 田野木美 浩 哲聖 豊三忍郎健	40 (1999), 53
P 620	銅管腐食発生地域での内面スズ被覆銅管の性能	鈴山渥河山 木田美野山 哲浩 忍豊郎三治	41 (2000), 70
P 621	ヒートパイプの銅イオン濃淡電池腐食事例とその対策	河渥知 野美念 浩哲武 三郎広	41 (2000), 76
P 647	給湯器用熱交換器銅管に発生する孔食とその対策	鈴渥山河 木美田野 哲浩 忍郎豊三	43 (2002), 90
P 648	電気伝導度を用いた銅管孔食ハザードマップの作成	山境世荒 利川 昌修昌 豊宏美伸	43 (2002), 95
P 664	Ant's Nest Corrosion and Its Prevention of ACR Copper Tubes based on Experience	Tetsuro Atsumi Kozo Kawano Koji Nagata	44 (2003), 69

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 665	マウンドレス型孔食事例と対策の検討	山世 田 豊 荒 利 美 川 修 伸 昌 昌	44 (2003), 76
P 681	フィールド試験用銅配管に発生したマウンドレス型孔食に対する形態学的見地からのアプローチ	山 田 豊 境 利 宏 世 川 昌 美 荒 利 修 伸 昌 昌	45 (2004), 101
P 684	亜硝酸系防錆剤を含む空靖機使用水下での銅管の腐食挙動	山 田 豊 境 利 宏 世 利 美 戸 塚 昌 伸 飯 塚 岩 男 政 功	46 (2005), 17
P 695	Development of Tin Coated Copper Tubes for Cold and Hot Water Service	Shinobu Suzuki Tetsuro Atsumi Yutaka Yanada	47 (2006), 1
P 696	給水・給湯用銅管の浄水処理によるマウンドレス型孔食の抑制効果	山 田 豊 久保 木 一 若林 賢 行 伏見 伸 一	47 (2006), 8
P 697	給湯器用熱交換器銅管に発生する I' 型孔食事例とその対策	鈴 木 忍 山 田 豊 河 野 浩 金 森 三 渥 美 郎 浩 哲	47 (2006), 13
P 710	Promoting the Widespread Use of Copper Pipes for Public Drinking Water	Shiro Sato Haruo Saito	48 (2007), 1
P 711	強制循環給湯配管システムの給湯水中の溶存酸素挙動	河 野 浩 三 山 田 野 豊 中 野 葆	48 (2007), 8
P 722	冷温水使用環境下空常用伝熱管への内面スズ被覆銅管の適用	山 田 豊 鈴 木 忍 金 森 三 養 島 彦 石 黒 一 賢 賢	49 (2008), 1
P 736	給湯用銅管の潰食現象に及ぼすマイクロバブルの影響	鈴 木 忍 山 田 豊 河 野 浩 三	50 (2009), 1
P 737	循環式給湯配管システムにおける溶存気体の挙動と銅管の潰食防止に関する研究	山 手 利 博 大 久 保 泰 和 表 野 幸 雄 河 野 幸 浩 三 山 田 豊	50 (2009), 6
R 1	熱交換器用銅合金管材の腐食形態について (その 1)	大 津 武 通	1 (1960), 62
R 5	熱交換器用銅合金管材の腐食形態について (その 2)	大 津 武 通	1 (1960), 167
R 28	火力発電所復水器管の腐食問題に関する諸研究 (第 1 報) (モデル復水器による各種試験)	大 津 武 通 田 中 次 佐 藤 史 郎 田 部 善 一 大 善 睦	4 (1963), 221
R 33	火力発電所復水器管の腐食問題に関する諸研究 (第 2 報) 既知および試作新合金復水器管の実地腐食試験	大 津 武 通 佐 藤 史 郎 大 善 睦	4 (1963), 304
R 35	熱交換器用銅合金管 (特に復水器管) の発達について	大 津 武 通	5 (1964), 56
R 40	アルブラック管の汚染水腐食に対する陰極防食効果の一資料	田 部 善 一	5 (1964), 149
R 45	汚染海水耐食性新合金復水器管 AP ブロンズ管について	深 井 誠 吉 大 津 武 通 佐 藤 史 郎 大 善 睦	5 (1964), 317
R 59	渦流探傷法による復水器管の腐食状況の調査について	佐 藤 史 郎 小 木 曾 代 曾 昭 治 夫	6 (1965), 290
R 84	シドニー市の教会屋上に 230 年使用されていた銅板の調査	田 部 善 一	8 (1967), 76
R 87	名古屋港近辺河海水の水質について	田 中 礼 次	8 (1967), 127

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 93	工業用純チタニウムの腐食試験方法についての二, 三の実験	鈴木 木野 脩二郎 下野 三樹雄 浜 淳 司	8 (1967), 240
R 96	蒸気原動機の復水器管に関する腐食防食の問題点について	大 津 武 通	9 (1968), 32
R 107	チタン・パラジウム合金の耐食性	鈴木 木野 脩二郎 下野 三樹雄	9 (1968), 229
R 126	銅合金の応力腐食	佐 藤 史 郎	11 (1970), 104
R 133	銅合金およびアルミニウム合金の伝熱面腐食と流動腐食	田 中 礼 次	12 (1971), 48
R 151	給湯用銅配管の銅溶出とその防止法について	田 中 礼 次 西 尾 正 浩	13 (1972), 141
R 258	淡水中における銅管の腐食と防食	山 内 重 徳 佐 藤 史 郎	23 (1982), 167
R 268	Evaluation of Various Preventive Measures against Corrosion of Copper Alloy Condenser Tubes by Sea Water	Shiro Sato Koji Nagata Shigenori Yamauchi	24 (1983), 118
R 296	耐食防汚型キュプロニッケル-チタン二重管の開発	永 田 公 二 須 藤 久 治 水 野 允 稔 川 野 允 稔	26 (1985), 113
R 380	使用実績からみたキュプロニッケル伝熱管の耐食性について	佐 藤 史 郎 永 藤 田 公 二 小 木 曾 昭 夫	33 (1992), 43
R 490	建築材料としての銅管の腐食現象とその対策	山 田 豊	42 (2001), 186

3. 物理冶金

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 4	Ti-Al-Mn 系合金の物理冶金学的研究 (第1報) Ti-Al 2元系平衡状態図について	佐 藤 知 雄 黄 近 藤 燕 清 近 藤 豊	1 (1960), 30
P 5	Ti-Al-Mn 系合金の冶金学的研究 (第2報) Ti-Al-Mn 3元系の Ti 側平衡状態図について	佐 藤 知 雄 黄 近 藤 燕 清 近 藤 豊	1 (1960), 36
P 8	ケイ素-アルミニウム青銅の組織と Bending Characteristics との関連性について	水 野 桂 一	1 (1960), 71
P 10	銅合金の疲労強度におよぼす環境の影響についての一実験	深 井 誠 吉 竹 内 勝 治	1 (1960), 88
P 14	The Ms Points of Titanium Binary Alloys	Tomo-o Sato Seikiti Hukai Yen-Chien Huang Shujiro Suzuki	1 (1960), 173
P 15	金属チタニウムおよびチタニウム合金の水素吸収について	大 竹 康 元	1 (1960), 178
P 18	強加工銅板の焼鈍異方性	広 沢 栄 一 大 川 睦	1 (1960), 209
P 19	黄銅の応力腐食性におよぼす焼鈍の影響	佐 藤 史 郎	1 (1960), 217
P 24	Ti-2%Al-2%Mn 合金および工業用純チタニウムの高温強度に関する研究	深 井 誠 吉 竹 内 中 勝 英 田 中 治 司	1 (1960), 284
P 33	チタニウム合金の研究 (第1報)	近 藤 豊	2 (1961), 139
P 37	チタニウム合金の研究 (第2報)	近 藤 豊	2 (1961), 205
P 42	チタニウム合金の研究 (第3報)	近 藤 豊 鈴 木 脩二郎	2 (1961), 273
P 49	時効硬化型 Cu-Zr-Cr 合金に関する研究	水 野 桂 一	3 (1962), 55
P 55	Ti-Al-Mn 合金の物理冶金学的研究 (第3報) 高 Ti-Al-Mn 合金の焼入および焼モドシによる相変化	佐 藤 知 雄 黄 近 藤 燕 清 近 藤 豊	3 (1962), 134

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 67	2元系チタニウム合金の連続冷却変態図	佐藤 知雄 黄木 燕清 鈴 木 脩二郎	3 (1962), 314
P 68	純チタニウムにおける加工による孔の発生について	鈴 木 脩二郎	3 (1962), 336
P 85	ケイ素青銅について	大津 武通 水野 桂一 渡辺 敏彦	4 (1963), 190
P 95	浅い切欠をつけた工業用純チタニウムの疲労強度について	竹内 勝治	5 (1964), 30
P 108	チタニウム合金の研究 (第4報)	近藤 豊 鈴 木 脩二郎	5 (1964), 237
P 126	冷間加工による銅および銅合金の構造変化について	広 沢 栄一	6 (1965), 130
P 134	銅合金の焼鈍脆化現象の研究 (第1報) アルミニウム黄銅管の焼鈍脆化現象	佐藤 史郎	7 (1966), 3
P 135	工業用純チタニウム板の機械的性質の異方性について	鈴 木 脩二郎	7 (1966), 11
P 142	銅合金の焼鈍脆化現象の研究 (第2報) α 黄銅の焼鈍脆化現象に影響する因子について	佐藤 史郎	7 (1966), 143
P 146	銅合金の焼鈍脆化現象の研究 (第3報) 黄銅の焼鈍脆化現象の結晶粒度依存性について	佐藤 史郎	8 (1967), 2
P 154	銅合金の焼鈍脆化現象の研究 (第4報) クロム銅の焼戻し脆化現象について	佐藤 史郎 福 田 保夫	8 (1967), 143
P 158	ニッケルを含むアルミニウム青銅の組織と性質について	佐藤 史郎 福 田 保夫	8 (1967), 213
P 161	α 黄銅の熱間脆性とウランウムの影響	佐藤 史郎 匂 坂 喜代治	9 (1968), 2
P 178	アルミニウム黄銅の応力腐食感受性に及ぼす添加元素の影響	佐藤 史郎 野世 溪精	10 (1969), 85
P 188	Biによる脱酸銅の常温脆化について	佐藤 史郎 永 田 公二	10 (1966), 230
P 192	クロム銅の焼入性について	佐藤 史郎 永 田 公二	11 (1970), 26
P 228	銅合金の焼鈍脆化現象におよぼす冷間加工度の影響 銅合金の焼鈍脆化現象に関する研究 (第5報)	佐藤 史郎 永 田 公二	13 (1972), 66
P 233	酸素無銅およびりん脱酸銅の酸化還元加熱による水素ぜい化とそれにおよぼす加熱温度・加熱時間およびりん含有量の影響	大 川 睦	13 (1972), 178
P 328	キュープロニッケル合金における鉄の析出現象	永田 公二 佐藤 史郎	22 (1981), 22
P 335	30%キュープロニッケル鑄塊の熱間加工性	永田 公二 佐藤 史郎	23 (1982), 10
P 350	Cu-30%Ni合金の鑄塊組織と溶湯流動による結晶粒微細化について	大福根 康夫 吉田丸 政博 犬 丸 晋	25 (1984), 8
P 459	亜鉛メッキ鋼板に対するアルミナ分散強化銅スポット溶接用電極の特性	熊谷 正樹 永 田 公二	31 (1990), 246
P 563	30%キュープロニッケル鑄塊の脆化現象	安渥 哲也 永 藤美田 哲也 永 藤美田 公二	37 (1996), 141
P 579	アルミニウム黄銅の脆化対策	安渥 哲也 藤美 哲也	38 (1997), 114
P 633	Bi置換型快削黄銅の被削性に及ぼす材料因子	安渥 哲也 吉 藤美川 哲也 吉 藤美川 善浩	42 (2001), 95
P 650	Bi置換型快削黄銅の被削性向上	安渥 哲也 吉 藤美川 哲也 吉 藤美川 善浩	43 (2002), 105
P 663	Cu-Zn-Bi合金におけるBi粒子の微細分散化	安渥 哲也 吉 藤美川 哲也 吉 藤美川 善浩	44 (2003), 64

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
P 682	60mass%Cu-Zn 合金の被削性に及ぼすビスマス及びスズ複合添加の影響	安渥 哲也 藤美川 善浩 吉望中 月村 敏克	46 (2005), 1
R 4	キュープロ・ニッケルの常温並びに高温における機械的性質について	深竹 井内 誠 勝 苦 治	1 (1960), 153
R 11	アルブラック管及びキュープロニッケル管の抽伸加工及び焼鈍に依る機械的性質と組織の変化 (データシート)	大 津 武 通 睦 大 津 武 通 睦	2 (1961), 177
R 30	アルブラック、キュープロニッケルおよび脱酸銅の長時間高温度と許容応力 (データシート)	大 津 武 通 睦 大 津 武 通 睦 小 木 曾 昭 夫	4 (1963), 245
R 68	ニッケル銅合金の高温強度と腐食疲労強度について	竹 内 勝 治 田 中 英 司	7 (1966), 103
R 91	非鉄金属の腐食疲労	深竹 井内 誠 吉 竹 井内 誠 吉	8 (1967), 181
R 111	純チタンおよびチタン合金の低温引張性質 (データシート)	鈴 木 脩二郎 下 野 三樹雄	9 (1968), 298
R 252	高伝導度銅合金の高温特性 (データ・シート)	竹 島 義 雄 永 田 公 二	23 (1982), 75
R 328	チタン合金板の超塑性成形	井 上 稔 男 高 橋 明 隆 都 筑 隆 之	28 (1987), 206
R 471	水中押出による押出素管の結晶粒微細化と ACR 用銅管の品質向上	志 賀 義 則 松 下 彰	40 (1999), 142

4. 応 用

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
P 35	タフピッチ銅の不活性ガスメタルアーク塔接について	水 野 桂 一	2 (1961), 191
P 75	石油精製プラントにおける熱交換用黄銅管の応力腐食ワレに関する諸因子について	佐 藤 史 郎	4 (1963), 48
P 85	ケイ素青銅について	大 津 武 通 一 水 野 桂 敏 彦 渡 辺 敏 彦	4 (1963), 190
P 102	ケイ素青銅の Weld Crack および Hot Tear に関する研究	水 野 桂 一 夫 福 田 保 夫	5 (1964), 129
P 139	給水用配管の耐凍結割れ性について	広 沢 栄 一 直 江 正 久	7 (1966), 87
P 169	アルミと銅の摩擦溶接	杉 山 禎 彦 安 藤 国 輔 田 平 井 幸 男	9 (1968), 158
P 174	純チタンと軟鋼の熱間圧接に関する研究	鈴 木 脩二郎	10 (1969), 3
P 237	Development of Copper Alloy Condenser Tubes Resistant to Polluted Sea Water "AP BRONZE"	Shiro Sato	14 (1973), 7
P 257	チタン製復水器管の使用に伴う問題の実例と対策	溪 精 樹 下 野 三 樹 田 部 善 一 佐 藤 史 郎 広 瀬 仁 志 恩 田 勝 弘 山 口 誼 誼	15 (1974), 163
P 275	銅および銅合金の都市ガス配管への適用について	佐 藤 史 郎 匂 坂 喜 代 治	16 (1975), 106
P 287	Evaluation of Various Heat Exchanger Tubes for MSF Plants	Shiro Sato Koji Nagata	18 (1977), 11
P 295	Titanium Condenser Tubes—Problems and Their Solutions for Wider Application to Large Surface Condensers	Shiro Sato Yoshihiko Sugiyama Koji Nagata Keizo Namba Mikio Shimono	19 (1978), 12

文献No.	題 目	著 者	卷 (年) 頁
P 304	On the Materials for Desalination Plants and their Problems-Particularly on the Heat Exchanger Tube Materials	Shiro Sato	20 (1979), 44
P 329	Effect of Marine Biofouling on the Heat Transfer Performance of Titanium Condenser Tubes	Tadashi Nosetani Shiro Sato Katsuhiro Onda Jun Kashiwada Kaname Kawaguchi	22 (1981), 30
P 342	MSF 海水淡水化装置におけるチタン伝熱管の水素吸収	山 内 重 徳 永 田 公 史 佐 藤 二 郎	24 (1983), 6
P 357	人工防食皮膜付 (APF) アルブラック管の海水耐食性と伝熱性	永 田 公 二 渥 美 哲 郎 佐 藤 史 郎 山 恩 田 勝 弘 恩 田 勝 弘	25 (1984), 144
P 360	90/10 Cupronickel Two-phase Thermosyphons	Takehiro Chinen Tadashi Nosetani	25 (1984), 170
P 384	復水器管の海生生物汚損に及ぼす諸因子の影響	永 田 公 二 須 藤 久 治 川 辺 允 一 勝 山 一 郎	27 (1986), 80
P 389	Joining of Bi-metal Tube of Aluminium Alloy and Titanium to Titanium Tube Plate by Welding Process	Keizo Namba Yoshihiko Sugiyama	27 (1986), 154
P 390	給湯用被覆銅管の疲れき裂とその対策	野世溪 精 河野 浩 三 宮木 英 生 金丹 森 照 夫 野 野 弘	27 (1986), 177
P 395	防汚型 APF 復水器管の開発	永 田 公 二 須 藤 久 治	28 (1987), 21
P 396	Improvement of Surface Condenser Performance by In-situ Artificial Protective Film Coating	Tadashi Nosetani Yasushi Hotta Shiro Sato	28 (1987), 29
P 415	耐孔食銅合金管の開発	浜 元 隆 夫 熊 谷 正 樹	29 (1988), 175
P 419	Performance of AP BRONZE Condenser Tube in Polluted Sea Water in Japan	Tetsuro Atsumi Akio Ogiso Koji Nagata Shiro Sato	29 (1988), 257
P 421	チタン製復水器管の生物汚損と各種スポンジボール洗浄	野世溪 精 佐藤 史 郎 恩田 勝 弘 加藤 雄 平	29 (1988), 274
P 424	Development of Thin Titanium Linings for Condenser Tubes	Shiro Sato Koji Nagata Tadashi Nosetani Noritaka Umeda Yusuf G. Mussalli Samy R. Mikkail	30 (1989), 13
P 434	Monitoring and Control (MAC) System for Copper-alloy Condenser Tube Performance	Tetsuro Atsumi Koji Nagata Siro Sato Hirohiko Kominami Katsumi Yasui	30 (1989), 83
P 442	既設アルミニウム黄銅復水器管の再活性化	永 田 公 二 須 藤 久 治 加 藤 雄 平 恩 田 勝 弘	30 (1989), 197
P 447	In-situ Evaluation of Enhanced Heat Transfer Tubes for Surface Condenser (SC Tubes)	Tadashi Nosetani Yasushi Hotta Shiro Sato Katsuhiro Onda Tadashi Nakamura Yuhei Kato	31 (1990), 54
P 454	管内面汚れ係数と管内流速の同時測定法の実験的検証	新 里 寛 英 藤 井 山 哲 小 野 繁 精 野世溪 精	31 (1990), 182

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 455	Performance of Modified APF Condenser Tube against Cathodic Delamination	Tetsuro Atsumi Koji Nagata Shiro Sato	31 (1990), 190
P 481	内面溝付き小径銅管の伝熱性能	佐藤 好 生 野世 溪 寛 目時 浩 之 森頭 幸 秀 鬼頭 幸 秀	33 (1992), 9
P 503	吸収冷凍機再生器用高性能伝熱管の研究	佐々木 直 栄 野世 溪 精 田中 治 男	34 (1993), 15
P 521	吸収冷温水機の吸収器用伝熱促進管	佐々木 直 栄 野世 溪 精 古川 子 裕 金川 子 敏	35 (1994), 36
P 537	内面溝付き管の熱伝達に及ぼす溝形態の影響	佐藤 好 生 清野 明 弘 世 溪 精 難波 圭 三	36 (1995), 84
P 598	核融合炉冷却管用アルミナ分散強化銅三重管の開発	熊谷 正 樹 安仙 藤 也 梶岡 田 撃 後村 浦 次 秋藤 村 宣 真場 孝 人	39 (1998), 85
P 609	空調機用内面溝付銅管の管内熱伝達特性に及ぼす諸因子の影響	佐々木 直 栄 鬼森 頭 幸 秀 田浩 浩 之	40 (1999), 67
P 622	φ 6mm 細径伝熱管を用いたフィンチューブ熱交換器単体性能	柿山 史 郎 佐々木 直 栄 森田 浩 之	41 (2000), 84
P 632	フィンチューブ熱交換器単体性能に及ぼす分流器の設置姿勢の影響	柿山 史 郎 佐々木 直 栄 讚岐 則 義	42 (2001), 89
P 649	高信頼性内面チタン二重管の性能評価	安渥 哲 也 渡美 哲 郎 石邊 俊 彦 黒則 充	43 (2002), 100
P 651	Air-Cooled Cross-Fin-Tube-Type Heat Exchanger Performances	Naoe Sasaki Shiro Kakiyama Hiroyuki Morita	43 (2002), 110
P 662	フィンチューブ熱交換器単体性能に及ぼす冷媒および空気側熱伝達特性の影響	柿山 史 郎 佐々木 直 栄 清谷 明 弘 讚岐 則 義	44 (2003), 56
P 678	空調機用空冷凝縮器の伝熱性能予測 —第1報：代表的実験データとの比較—	佐々木 直 栄 水田 貴 彦 讚岐 則 義	45 (2004), 79
P 679	空調機用クロスフィンチューブ型熱交換器の単体性能特性 —策1報：機械拡管による伝熱阻害を抑制する高性能内面螺旋溝付管の適用による効果—	佐々木 直 栄 柿山 史 郎 讚岐 則 義	45 (2004), 87
P 680	クロス溝付管の伝熱性能	近藤 隆 司 佐々木 直 栄	45 (2004), 96
P 685	水平内面溝付管内の单相流圧力損失の予測式	清谷 明 弘 五井 正 順 城上 順 恵 江本 幸 子 李本 泰 宇 佐藤 全 秋	46 (2005), 22
P 698	水平内面溝付管内の单相乱流熱伝達の予測式	五井 正 順 城上 順 恵 江本 幸 子 李佐藤 全 秋 清谷 全 明	47 (2006), 19

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 699	臭化リチウム水溶液による鉛直管内水蒸気吸収と流下液膜への吸収解析	高松 洋 山城 光 井手 悟 高田 夫 佐々木 信直 々々木 直	47 (2006), 28
P 700	アルコール系界面活性剤を含む臭化リチウム水溶液の表面張力特性	小川 清 佐々木 直	47 (2006), 35
P 717	Experimental Study of Influence of Heat Flux and Mass Velocity on Carbon Dioxide Flow Boiling Heat Transfer Coefficient in Horizontal Smooth Tube	Katsumi Hashimoto Akihiro Kiyotani Naoe Sasaki	48 (2007), 49
P 718	Experimental Study of Pure CO ₂ Heat Transfer During Flow Boiling Inside Horizontal Tubes	Katsumi Hashimoto Akihiro Kiyotani	48 (2007), 57
P 738	水平内面溝付管内の圧力損失および凝縮熱伝達係数の予測と検証	井上 順 広 青野 垂 良 五島 正 雄 佐藤 全 秋 清藤 明 弘 佐々木 直 栄	50 (2009), 12
R 1	熱交換器用銅合金管材の腐食形態 (その 1)	大 津 武 通	1 (1960), 62
R 3	チタニウムのアルゴン・アーク溶接について	鈴 木 脩二郎	1 (1960), 143
R 5	熱交換器用銅合金管材の腐食形態 (その 2)	大 津 武 通	1 (1960), 167
R 24	熱交換器管板用のアルミニウム青銅について	水野 桂 一 田部 善 一	4 (1963), 140
R 35	熱交換器用銅合金管 (特に復水器管) の発達について	大 津 武 通	5 (1964), 56
R 45	汚染海水耐食性復水器管 AP ブロンズ管について	深井 誠 吉 大佐 津 武 通 藤 史 郎	5 (1964), 317
R 46	熱交換器用チタニウム薄肉溶接管の仕様, 代表的性質および拡管方法について	深井 誠 吉 竹内 脩 治 鈴木 脩 治 中村 三 樹 下野 三 樹	5 (1964), 324
R 54	チタニウム製プレート式熱交換器について	三 浦 忠 鈴 木 脩二郎	6 (1965), 183
R 59	渦流探傷法による復水器管の腐食状況の調査について	佐藤 史 郎 匂 喜 代 小曾 昭 夫	6 (1965), 290
R 72	ロケット用金属材料としてのチタニウムについて	鈴 木 脩二郎 下野 三 樹 浜 田 淳 司	7 (1966), 175
R 96	蒸気原動機の復水器管に関する腐食防止の問題について	大 津 武 通	9 (1968), 32
R 137	主として復水器エヤークーリングゾーン用アルブラックスステンレス鋼二重管について	佐藤 史 郎 渡 辺 敏 彦	12 (1971), 113
R 143	建築および建築設備用銅管の最近の問題点 その 1. 給水給湯用銅管について	佐藤 史 郎 匂 喜 代 治	12 (1971), 231
R 146	建築および建築設備用銅管の最近の問題点 その 2. 空調および衛生用銅管とその配管施工について	佐藤 史 郎 匂 喜 代 治	13 (1972), 45
R 189	チタン薄肉溶接管の国内復水器における使用状況	鈴 木 脩二郎 下野 三 樹	16 (1975), 55
R 193	チタン薄肉溶接管の拡管について	鈴 木 脩二郎 下野 三 樹	16 (1975), 137
R 205	プリゾールチューブ 住友軽金属の空調用被覆銅管	宮 田 勝 夫 中野 世 溪 邦 精	18 (1977), 58
R 207	内面防食処理銅合金熱交換器管について	佐藤 史 郎 永木 公 昭 小須 藤 昭 夫 藤 久 治	18 (1977), 80
R 226	内面フィン付ロウフィンチューブの伝熱性能 ライフルフィンチューブ	高橋 彰 野世 勝 宮 田 精 夫	20 (1979), 134

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 228	復水器管材料の選択について	佐藤 史郎 永田 公昭 小木曾 二夫	21 (1980), 52
R 230	ダブルフルーテッドチューブの機械的性質	宮野 勝夫 野世 溪夫 竹島 義雄	21 (1980), 69
R 267	Material Selection of Condenser Tubes Cooled by Sea Water	Shiro Sato	24 (1983), 114
R 288	Experiences of Welded Titanium Condenser Tubes in Japan	Koji Nagata Masaru Nagayama Shiro Sato	26 (1985), 22
R 296	耐食防汚型キューブロニッケル-チタン二重管の開発	永田 公二 須藤 久 水川 允 野邊 治	26 (1985), 113
R 302	被覆銅管における最近の開発状況	橋宮 博 宮本 英 清木 藤 宮水 勝 野田 夫 世田 精	26 (1985), 237
R 304	Experiences of APF Condenser Tubes	Koji Nagata Shiro Sato	27 (1986), 18
R 305	伝熱管における最近の開発状況	目時 寛 西本 弘 橋本 博 宮田 實 野世 勝 若松 千代 松代 治	27 (1986), 28
R 410	家庭用及び業務用空調機の熱交換器に用いられるリップルフィンチューブ (内面溝付銅管) の開発の推移	飯島 茂 森田 浩 石黒 則 鬼頭 幸 目時 秀 清佐 明 清藤 好 佐藤 生	35 (1994), 17
R 411	冷凍空調機器熱交換器銅管の損傷事例と対策	永田 公二 河野 浩三	35 (1994), 28
R 413	発電及び造水プラント熱交換器における最近の管材料開発と防食・防汚技術	永田 公二	35 (1994), 74
R 416	STC (スーパーティンコート) 銅管の性能について	山田 豊 渥美 哲 伊藤 順 米光 公 永田 誠二	35 (1994), 151
R 417	復水器用銅合金-チタン二重管の実用化	渥美 哲 渡辺 郎 梅田 彦 永田 孝 田公 二	35 (1994), 158
R 437	改良型 APF 管の使用実績	渥美 哲 永田 公二	36 (1995), 197
R 451	Performance of the Tin Coated Copper Tube for Cold and Hot Water Service System	Tetsuro Atsumi Yutaka Yamada Jun-ichi Ito Koji Nagata	38 (1997), 86
R 472	熱交換器用銅合金材料の使用動向と損傷対策	渥美 哲 美田 郎	40 (1999), 148
R 473	復水器用銅合金-チタン二重管の使用実績	渥美 哲 山田 豊 安渡 俊 邊也 彦	40 (1999), 157
R 496	ルームエアコン用熱交換器のこの 10 年間の変遷	佐藤 好生 春日 直司 佐々木 栄	44 (2003), 80
R 504	鉛フリー快削黄銅の被削性	安渥 藤 美哲 也 美哲 郎	45 (2004), 108
R 531	アルミニウムおよび銅のリサイクルの現状	宇都 秀之 安藤 哲也 藤 哲也	48 (2007), 112
R 542	空調機用伝熱管の高性能化の動向	佐々木 直 栄	50 (2009), 45

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
N 4	熱交換器用 APF アルブラック管		23 (1982), 207
N 7	復水器管用アルブラック-チタン二重管		24 (1983), 159
N 8	内面突起付ローフィンチューブ-トレッドフィンチューブ		25 (1984), 70
N 11	高断熱型プリゾールチューブ・ペア		25 (1984), 277

5. その他

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
P 218	Formation of Copper Acetylide in the Presense of Sulphide	Tadashi Nosetani Shiro Sato	12 (1971), 119
P 281	ダブルフルーテッド管の熱貫流率の測定	野世溪 精 佐藤 史 郎	17 (1976), 54
P 336	復水器用ネーバル黄銅管板の超音波深傷	高橋 彰 野世溪 精 金森 照 夫	23 (1982), 82
P 367	4,4' オキシピス (ベンゼンスルホニルヒドラジッド) を用いたポリエチレンの 押し出し発泡技術	岩 田 多加志	26 (1985), 17
P 387	サークルアレイ超音波探触子についての二, 三の実験	高橋 伸 幸	27 (1986), 142
P 435	内面フィン付き管の押し出し・引抜き時の形状予測 (非軸対称押し出し・引抜きに関する数値シミュレーション, 第3報)	木内 学 飯島 茂 男 星野 倫 彦	30 (1989), 115
P 450	耐熱・高導電性アルミナ分散強化銅リード線のろう付け性	熊谷 正 樹 永田 公 彦 渡辺 俊 彦	31 (1990), 110
P 451	内面フィン付き管の引抜き時の形状予測 (非軸対称押し出し・引抜きに関する数値シミュレーション, 第4報)	木内 学 飯島 茂 男	31 (1990), 118
P 529	ラーベス構造を有するテルビウム-ジスプロシウム-鉄単結晶の高温塑性変形	水中 博 之 中村 英 次 坂村 公 恭 早川 俊 照 中村 昌 照	35 (1994), 137
P 652	The Observer-based Loop Control for a Bullblock Drawing Machine	Hiroki Yamanashi Ikuya Hoshino Yoshihide Okamura Haruo Tanaka	43 (2002), 116
R 6	金属ジルコニウムについて	鈴木 脩二郎	1 (1960), 225
R 14	超音波探傷法の概要とその問題点	畑 栄 一 広 沢 栄 一	2 (1961), 323
R 119	銅および銅合金ローフィン管の渦流探傷検査法	広 沢 栄 一 鷲 田 理 雄	10 (1969), 182
R 159	住軽伸銅の紹介	遠藤 吉 彦 塩市 川 績 関 淳 清 夫	14 (1973), 53
R 211	管材料における渦流探傷および超音波探傷の現状	金森 照 夫 野世溪 精	19 (1978), 21
R 222	熱交換器用チタニウム管の超音波探傷	鷲田 理 雄 金森 照 夫 野世溪 精	19 (1978), 168
R 246	軟ろう付銅管継手の高温強度 (データ・シート)	伊藤 正 夫 横田 博 文	22 (1981), 116
R 254	温水式床暖房パネルの開発	若松 千代治 平田 勝彦 岡野 澄 太 坂井 輝 茂	23 (1982), 138
R 266	PEX 床暖房システム	荒内 岑 也 鈴木 敏 夫	24 (1983), 71

文献No.	題 目	著 者	巻 (年) 頁
R 276	多重周波数式渦流探傷法による熱交換器管の検査	高直 橋 彰 金 江 正 鷲 森 照 田 田 理 夫 雄	25 (1984), 99
R 277	PEX フロアヒーティングを併用したソーラーシステムの運転実績	若 松 千代 治 安 藤 田 寛 平 野 勝 彦 野 世 溪 彦 堤 土 居 信 精 土 居 原 義 郎	25 (1984), 109
R 300	ダーティガス廃熱回収装置「エナップシステム」の開発	荒 内 岑 也 木 皿 儀 隆 小 栗 正 義	26 (1985), 172
R 301	日東金属工業の快削黄銅棒	大 後 隆 盛	26 (1985), 179
R 311	プリゾール・チューブZのサヤ管工法について	宮 木 英 生 宮 田 勝 夫 野 世 溪 精	27 (1986), 110
R 312	東洋フイツテング (株) のバルジ成形品	横 田 博 文 生 田 長 治	27 (1986), 120
R 318	わが国の金属リチウム市場の現状と将来	渡 辺 吉 章 豊 嶋 雅 康 伊 藤 勝 久	27 (1986), 213
R 320	給湯配管材料としての Wirsbo-PEX®管	長 谷 川 義 文	28 (1987), 46
R 323	最近の希土類の製造と応用について	伊 藤 勝 久 中 村 英 次	28 (1987), 109
R 328	チタン合金板の超塑性成形	井 上 稔 高 橋 明 男 都 筑 隆 之	28 (1987), 206
R 337	希土類金属の製造方法について	伊 藤 勝 久 中 村 英 次 佐々木 茂 明	29 (1988), 127
R 338	熱交換器管の供用中渦流探傷検査におけるデータ処理装置	金 森 照 夫 鷲 田 坂 治 匂 鈴 坂 喜 代 中 村 俊 浩 幸	29 (1988), 145
R 355	スミケイベックスチューブの耐久性	長 谷 川 義 文	30 (1989), 220
R 360	希土類金属の機能材料への応用	中 村 英 次 伊 藤 勝 久	31 (1990), 144
R 374	水道水中の残留塩素に対するスミケイベックスチューブの耐久性について	有 馬 修 長 谷 川 義 文	32 (1991), 143
R 376	超磁歪材料とその応用	中 村 英 次 水 谷 博 之	32 (1991), 212
R 395	超磁歪材を駆動源とした小型ポンプ	直 江 正 久 中 村 正 久 聡	34 (1993), 26
R 434	チタン陽極酸化皮膜の着色	大 中 隆	36 (1995), 163
R 439	架橋ポリエチレンの酸化劣化と酸化防止剤による酸化防止機構	鈴 木 忍 渡 辺 吉 章	36 (1995), 208
R 534	熱交換器用内面溝付き銅管の非破壊検査における渦電流解析の適用	武 藤 伸 之 森 藤 憲 亮	48 (2007), 135
N 9	ヒートパイプ式排熱回収用熱交換器 (90/10 キュプロニッケル製)		25 (1984), 140
N 22	温排水冷却回収装置		32 (1991), 284
N 23	超磁歪ポンプ		33 (1992), 64
N 24	天然石ハニカムパネル「岩井ストーンパネル」		35 (1994), 239
N 27	架橋ポリエチレン管接続用トルクフリー継手等		35 (1994), 246
N 32	冷媒配管集合ダクト「プリゾール SF ダクト SE タイプ」		35 (1994), 258
N 34	車両用ヒートパイプ式冷却器の開発		35 (1994), 266